平成31年度(令和元年度) 岡山県学力・学習状況調査及び 倉敷市学力調査結果報告書

倉敷市教育委員会 指導課 令和元年8月

令和元年度(平成31年度) 岡山県学力・学習状況調査 調査結果報告書

倉敷市教育委員会 指導課 令和元年8月

目 次

										ペ	. —	- \$	ジ
1	調査目的									1			
2	調査対象者・実施日・調査の内容									1			
3	倉敷市の学力の概要									2			
	(1)各教科の結果(2)教科別の結果(3)設問別の結果(ベンチマーク)								1	5	~ ~ ~	1	0
4	倉敷市の学力・学習状況の特徴								2	2			
	(1) 小学3年生~5年生 教科概要, 誤答分析シート(国語・算数)	•	•	•	•	•	•	•	2	3	~	3	4
	(2) 中学1年生・中学2年生 教科概要,誤答分析シート (国語・数学・英語)※英語は第2学年のみ	•	•	•	•	•	•	•	3	5	~	4	4
	(3) 小学5年生 児童質問紙調査結果	•	•	•	•	•	•	•	4	5	~	5	4
	(4)中学1年生・中学2年生 生徒質問紙調査結果	•	•		•	•	•	•	5	5	~	7	6
	(5) 質問紙調査の結果より	•	•	•	•	•	•	•	7	7	~	8	2
5	考察								8	3			
	(1) 学力調査の結果から (2) 質問紙調査の結果から								8		~	8	5
	(3)考察										~	8	9

平成31年度(令和元年度) 岡山県学力・学習状況調査

1 調査目的

客観的なデータ (結果) に基づき、個々の児童生徒の小学3年生から中学2年生までの経年変化を検証し、継続的かつ、きめ細かな検証改善サイクルを確立する。

県教育委員会は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、本県の 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その 改善を図る。

各学校は、学校における児童生徒一人一人への指導の充実や学習状況の改善等に 役立てる。

2 調査対象者・実施日・調査の内容

(1) 調査対象者

県内全公立小学校(岡山市を除く)・特別支援学校小学部に在籍する小学3年生から小学5年生の全児童及び県内全公立中学校(岡山市を除く)・中等教育学校・特別支援学校中学部に在籍する中学1年生及び中学2年生の全生徒を対象とする。

倉敷市受検者数 4月18日受検 ()内は岡山県内受検者数

【小学校】小学3年生…4,370人 (9,754人)

小学4年生…4, 306人 (9, 832人)

小学5年生…4.406人 (9.907人)

【中学校】中学1年生…4,083人 (10,076人)

中学2年生…3,865人 (9,603人)

- (2) 実施日 平成31年4月18日(木)
- (3)調査の内容

【小学校】小学3年生…国語·算数

小学4年生…国語•算数

小学5年生…国語・算数・質問紙

【中学校】中学1年生…国語·数学·質問紙

中学2年生…国語・数学・英語・質問紙

- ◆学習指導要領に示された目標及び内容に基づき、それぞれの前学年までの学習内容を出題範囲とする。
- ◆基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等にかかわる内容 を出題する。
- ◆質問紙調査は、学習意欲・学習方法・学習環境・生活等に関する内容とする。

3 倉敷市の学力の概要

- ※倉敷市と県の平均正答率の差については、小数第2位以降の数値も反映されていることから、O. 1ポイントの差異が生じている場合がある。
- ※本調査は、小学3年生が約8万人、小学4年生が約12万人、小学5年生が約15万人、中学1年生が約10万人、中学2年生が約11万人、希望する自治体や学校が実施しており、受検している調査である。そのため、全国の正答率は、全国学力・学習状況調査のように全ての小中学校の児童生徒の結果を反映している数値ではない。

(1) 各教科の結果

①各学年の平均正答率の経年比較(同一集団での比較)【単位は%】

	【A】小字3:	年生 国語	<u>1</u>
	H29(小1)	H30(小2)	R1(小3)
敗市			75.9
山県			75.3
国			73.7
の美			0.6

		年生 算数	
	H29(小1)	H30(小2)	R1(小3)
倉敷市			73.1
岡山県			73.1
全国			74.5
県との差			0.0
全国との差			-1.4

【C】小学4年生	国語
----------	----

	H29(小2)	H30(小3)	R1(小4)
倉敷市		75.8	68.4
岡山県		76.0	67.7
全国		75.8	68.1
県との差		-0.2	0.7
全国との差		0.0	0.3

	D】小学4年	手生 算数	
	H29(小2)	H30(小3)	R1(小4)
倉敷市		73.7	73.0
岡山県		73.5	72.5
全国		74.4	74.6
県との差		0.2	0.4
全国との差		-0.7	-16

【E】小学5年生	国語
----------	----

	H29(小3)	H30(小4)	R1(小5)
倉敷市	77.2	69.4	72.8
岡山県	77.1	68.7	72.1
全国	80.3	69.6	73.8
県との差	0.0	0.7	0.7
全国との差	-3.1	-0.2	-1.0

【F】小学5年生	算数
----------	----

	H29(小3)	H30(小4)	R1(小5)
倉敷市	73.4	74.6	66.2
岡山県	73.3	74.7	65.5
全国	76.7	76.4	67.3
県との差	0.1	-0.1	0.7
全国との差	-3.2	-1.8	-1.1

【G】中学1年生 国	吾
------------	---

	H29(小5)	H30(小6)	R1(中1)
倉敷市	75.0	62.9	70.1
岡山県	74.4	62.6	70.9
全国	76.2	62.7	70.4
県との差	0.6	0.4	-0.7
全国との差	-1.2	0.2	-0.2

ľuľ	l 由学 f	年生	数学
I H A	1甲子	平生	叙子

	H29(小5)	H30(小6)	R1(中1)
倉敷市	70.3	56.1	70.4
岡山県	69.8	55.9	71.6
全国	72.5	57.5	71.9
県との差	0.5	0.2	-1.3
全国との差	-2.2	-1.4	-1.5

【1】中学2年生 国語

	H29(小6)	H30(中1)	R1(中2)	
倉敷市	66.2	59.4	67.8	
岡山県	66.5	62.3	68.4	
全国	66.2	62.7	66.4	
県との差	-0.3	-2.9	-0.6	
全国との差	0.0	-3.3	1.4	

7 .	7 -	~~~	2年	4	数学
	144		一年,	+	<i>₩</i> \: '

	H29(小6)	H30(中1)	R1(中2)
倉敷市	62.4	69.2	55.2
岡山県	62.6	72.4	56.3
全国	62.3	72.8	53.7
県との差	-0.2	-3.2	-1.0
全国との差	0.1	-3.6	1.5

【K】中学2年生 英語

			•
	H29(小6)	H30(中1)	R1(中2)
倉敷市			58.0
岡山県			58.4
全国			61.5
県との差			-0.4
全国との差			-3.6

[※]小6の国語・算数は、全国学力調査の国語A・国語Bの平均で国語の数値を、算数A・算数Bの平均で算数の数値を出したものである。

②過去の同学年との平均正答率の比較【単位は%】

【A】小学3年牛 国語

	H29(小3)	H30(小3)	R1(小3)
倉敷市	77.2	75.8	75.9
岡山県	77.1	76.0	75.3
全国	80.3	75.8	73.7
県との差	0.1	-0.2	0.6
全国との差	-3.1	0.0	2.3

【B】小学3年生 算数

	H29(小3)	H30(小3)	R1(小3)
倉敷市	73.4	73.7	73.1
岡山県	73.3	73.5	73.1
全国	76.7	74.4	74.5
県との差	0.1	0.2	0.0
全国との差	-3.2	-0.7	-1.4

【C】小学4年生 国語

	H29(小4)	H30(小4)	R1(小4)
倉敷市	70.0	69.4	68.4
岡山県	69.8	68.7	67.7
全国	71.1	69.6	68.1
県との差	0.2	0.7	0.7
全国との差	-1.1	-0.2	0.3

【D】小学4年生 算数

<u> </u>			
	H29(小4)	H30(小4)	R1(小4)
倉敷市	75.5	74.6	73.0
岡山県	75.1	74.7	72.5
全国	77.4	76.4	74.6
県との差	0.4	-0.1	0.4
全国との差	-2.0	-1.8	-1.6

【E】小学5年生 国語

	H29(小5)	H30(小5)	R1(小5)
倉敷市	75.0	72.1	72.8
岡山県	74.4	72.0	72.1
全国	76.2	72.9	73.8
県との差	0.6	0.1	0.7
全国との差	-1.2	-0.8	-1.0

【F】小学5年生 算数

	H29(小5)	H30(小5)	R1(小5)
倉敷市	70.3	64.1	66.2
岡山県	69.8	63.6	65.5
全国	72.5	64.8	67.3
県との差	0.5	0.5	0.7
全国との差	-2.2	-0.7	-1.1

【G】中学1年生 国語

	H29(中1)	H30(中1)	R1(中1)
倉敷市	71.3	59.4	70.1
岡山県	73.3	62.3	70.9
全国	73.5	62.7	70.4
県との差	-2.0	-2.9	-0.7
全国との差	-2.2	-3.3	-0.2

【H】中学1年生 数学

		<u> </u>	
	H29(中1)	H30(中1)	R1(中1)
倉敷市	63.4	69.2	70.4
岡山県	67.4	72.4	71.6
全国	68.3	72.8	71.9
県との差	-4.0	-3.2	-1.3
全国との差	-4.9	-3.6	-1.5

【I】中学2年生 国語

	H29(中2)	H30(中2)	R1(中2)
倉敷市	69.0	63.1	67.8
岡山県	70.2	65.8	68.4
全国	70.4	64.2	66.4
県との差	-1.2	-2.7	-0.6
全国との差	-1.3	-1.1	1.4

【J】中学2年生 数学

H29(中2)		H30(中2)	R1(中2)
倉敷市 57.9		61.0	55.2
岡山県	59.3	62.9	56.3
全国 58.4		58.1	53.7
県との差	-1.3	-1.9	-1.0
全国との差	-0.5	2.9	1.5

【K】中学2年生 英語

	H29(中2)	H30(中2)	R1(中2)
倉敷市	58.9	51.9	58.0
岡山県	59.8	54.4	58.4
全国	61.3	51.6	61.5
県との差	-0.9	-2.5	-0.4
全国との差	-2.4	0.3	-3.6

(2) 教科別の結果

①小学校 国語

○結果の概要

	3年生	4年生	5年生
倉敷市 平均正答率(%)	75. 9	68. 4	72. 8
県平均 との差	0. 6	0. 7	0. 7
正答率度数分布	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 6d* delt*	25% 20% 15% 10% 5% 0% 5th Leth Leth Leth Leth Leth Leth Leth Le	30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 5% cgth cgth cgth cgth cgth cgth cgth cgth
結果 (標準スコア) 県に対して	56 54 52 50 50 48 46 教科全体	56 54 52 50 48 46 数科全体	56 54 52 50 48 46 教科全体
領域別結果	100% 86% □市 □県 84% 84% 86% 84% 84% 84% 84% 84% 84% 84% 84% 84% 84	100% 回市 □県 90% 80% 72% 72% 72% 72% 72% 64% 59%56% 60% 40% 30% 20% 10% 回転すこと 歯ぐこと 振むこと 伝統的な 言語文化と 国語の特質に 関する事項	100% 100%

<現状>

- ・平均正答率は、小学校3年生、小学校4年生、小学校5年生のすべてにおいて、県平均を0.6ポイントから0.7ポイント上回っている。
- ・正答率度数分布においては、小学3年生と小学5年生において80%以上90%未満が最頻値となっている。小学4年生においては、70%以上80%未満が最頻値となっているが、80%以上90%未満の正答率の児童の割合も多い。
- ・標準スコアは、小学校3年生、小学校4年生、小学校5年生のすべてにおいて、50を上回っている。
- ・領域別結果は、小学3年生の「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、小学4年生の「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」、小学5年生の領域及び事項すべてにおいて県平均を上回っている。(0.1ポイントの差で見た場合。)
- ・「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は、一昨年は小学3年生と小学5年生で、昨年は小学3年生と小学4年生において県平均を1ポイントずつ下回っていたが、今年度は、小学4年生では同率、小学3年生と小学5年生では1ポイントずつ上回っている。

②小学校 算数

○結果の概要

	3年生	4年生	5年生
平均正答率	73. 1	73. 0	66. 2
県平均 との差	0.0	0. 4	0. 7
正答率度数分布	35% 30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 5% c5% c5% c5% c5% c5% c5% c5% c5% c5% c	35% 30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 5% cell cell cell cell cell cell cell cel	25% 20% 15% 10% 5% 0% 5th Coth Coth Coth Coth Coth Coth Coth Co
結果 (標準スコア) 県に対して	56 54 52 50 48 46 教科全体	56 54 52 50 48 46 教科全体	56 54 52 50 48 46 教科全体
領域別結果	100% □市 □県 90% 78%79% 80% 70% 64%64%66%66% 60% 40% 30% 10% 0% 数と計算量と測定 図形 数量関係	100% 回市 回県 90% 79% 79% 80% 75% 75% 75% 74% 70% 56% 60% 40% 30% 10% 数と計算量と測定 図形 数量関係	回市 区県 90% 80% 73%72% 67%66% 60% 40% 30% 10% 数と計算量と測定 図形 数量関係

<現状>

- ・平均正答率は、小学3年生においては県平均と差がなかったが、小学4年生、小学5年生においては、県平均を0.4ポイント、0.7ポイントそれぞれ上回っている。
- ・正答率度数分布においては、小学3年生、小学4年生、小学5年生において80%以上90%未満が最頻値となっている。どの学年も山型となっているが、5年生においては60%以上90%未満のそれぞれの層が15%以上の分布となっており、他の学年に比べて山が緩やかになっている。
- ・標準スコアは、小学3年生が50.0だったが、小学4年生と小学5年生においては、50を上回った。
- ・領域別の結果は、小学3年生の「量と測定」、小学4年生と小学校5年生の4領域すべてにおいて県平均を上回っている。(0.1ポイントの差で見た場合。)

③中学校 国語

○結果の概要

	1年生	2年生	
倉敷市 平均正答率(%)	70. 1	67. 8	
県平均 との差	-0. 7	-0. 6	
正答率 度数分布	30%	25% 20% 15% 10% 5% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%	
結果 (標準スコア) 県に対して	56 54 52 49.6 50 48 46 数科全体	56 54 52 50 48 46 数科全体	
領域別 結果	100% 100% 84% 85% 88% 71% 72% 67% 68% 67	100%	

く現状>

- ・平均正答率は、中学1年生において0.7ポイント、中学2年生において0.6ポイント 県平均を下回っている。
- ・正答率度数分布においては、中学1年生において、80%以上90%未満を最頻値とした 山型となっており、最頻値の数値は25%を超えている。中学2年生においても80%以上 90%未満を最頻値とした山型になっているが、50%以上80%未満の割合も高く、山が 緩やかになっている。
- ・標準スコアは、中学1年生、中学2年生ともに、50をわずかに下回っている。
- ・領域別結果は、中学1年生・中学2年生とも「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のすべての領域、中学1年生では「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」において県平均を下回っている。(0. 1ポイントの差で見た場合。)
- ・昨年の「書くこと」についての県の平均正答率との差は、中学1年生においては7ポイント、中学2年生においては5ポイントであったが、今年度は1ポイントから2ポイントの差になっている。

4)中学校 数学

○結果の概要

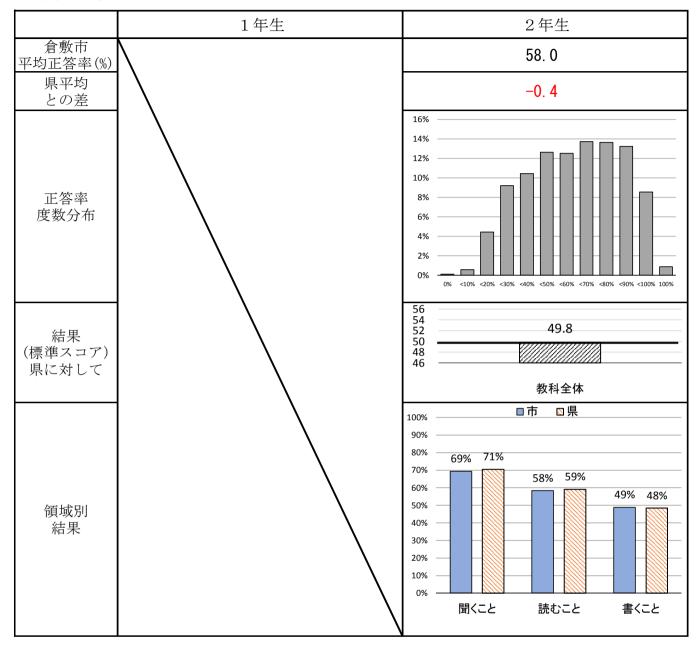
	1年生	2年生	
倉敷市 平均正答率(%)	70. 4	55. 2	
県平均 との差	-1. 3	-1.0	
正答率 度数分布	25% 20% 15% 10% 5% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%	18% 16% 14% 12% 10% 8% 6% 4% 2% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%	
結果 (標準スコア) 県に対して	56 54 52 50 48 46 教科全体	56 54 52 50 48 46 数科全体	
領域別結果	100% 90% 80% 70% 70% 70% 71% 68% 69% 68% 69% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0% 数と計算 量と測定 図形 数量関係	100% 90% 80% 69% 70% 70% 60% 50% 40% 42% 42% 44% 40% 42% 42% 44% 40% 40% 42% 42% 44% 10% 10% 0% 数と式 図形 関数 資料の活用	

く現状>

- ・平均正答率は、中学1年生において1.3ポイント、中学2年生において1.0ポイント 県平均を下回っている。
- ・正答率度数分布においては、中学 1 年生において、80%以上90%未満を最頻値とした山型となっており、最頻値の数値は20%を超えている。中学 2 年生においては 40%以上 50%未満、60%以上 70%未満の層を中心とした二つの山が形成されている。
- ・標準スコアは, , 中学1年生, 中学2年生ともに, 50を下回っている。
- ・領域別結果は、中学1年生においては「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」、中学2年生においては「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」それぞれすべての領域において県平均を下回っている。(0.1ポイントの差で見た場合。)

⑤中学校 英語

○結果の概要



く現状>

- ・平均正答率は、中学2年生において0.4ポイント県平均を下回っている。
- ・正答率度数分布においては、60%以上70%未満の層を最頻値として、その付近の層が緩やかに減っている。
- ・標準スコアは、50をわずかに下回っている。
- ・領域別結果は、「聞くこと」「読むこと」の領域において県平均を下回っているが、「書くこと」の領域において、昨年度は県平均を3ポイント下回っていたが、今年度は1ポイント上回っている。

(3) 設問別の結果(ベンチマーク)

【小学3年生 国語】

大問	中問	領域	出題のねらい	市	県	全国		の正答率の差	全国との差
番号	番号	12.27		正答率	正答率	正答率	-10	0 10	正答率
	(1)		 大事なことを落とさないように聞き取ることができる。	94.3	94.8	94.2		-0.5	0.1
1	(2)	話すこと・聞く こと	八手なことを含とさないように向されることがくさる。	92.0	92.7	92.0		-0.7	0.0
	(3)		話題に沿った質問をすることができる。	71.5	70.5	66.6		1.0	4.9
				85.6	83.0	76.5		2.6	9.1
	(1)		第2学年配当漢字を読むことができる。	92.4	92.4	92.0		0.0	0.4
	(1)			94.9	94.8	93.1		0.0	1.8
2		伝統的な言 語文化と国		95.5	95.3	95.1		0.2	0.4
2		語の特質に 関する事項		70.8	67.6	57.2		3.3	13.6
	(2)		第2学年配当漢字を書くことができる。	79.2	80.0	77.0		-0.8	2.2
	(2)		おとす中的コ族でで言べてこが、くてな。	89.6	90.4	89.4		-0.8	0.2
				75.3	76.9	78.9		-1.6	-3.6
	(1)	伝統的な言	平仮名と片仮名を正しく使い分けることができる。	83.4	82.6	82.6		3.0	0.8
3		語文化と国 語の特質に	漢字の書き順がわかる。	78.4	78.0	78.6		0.3	-0.2
	(2)	関する事項	大丁V/自て川県ガッインガッの。	74.3	73.9	69.4		0.4	4.9
	(1)		登場人物の気持ちを読み取ることができる。	64.9	63.4	60.0		1.5	4.9
4	(2)	読むこと	場面の様子を読み取ることができる。	69.8	69.1	68.3		0.7	1.5
	(3)		目的や必要に応じて、登場人物の気持ちを読み取ることができる。	76.0	76.4	73.2		-0.3	2.8
	(1)			68.2	68.1	68.9		0.0	-0.7
5	(2)	読むこと	事柄の順序などを考えながら、内容を読み取ることができる。	59.3	58.4	56.1		0.9	3.2
	(3)			54.4	54.5	52.6		−0 .1	1.8
6	(1)	読むこと	読み取った内容を表にまとめることができる。	65.2	65.3	64.9		-0. 1	0.3
	(2)	₽L (7) C C	読み取った内容を実生活の場面で生かすことができ る。	42.0	40.5	40.0		1.5	2.0
			指定された長さで文章を書くことができる。	76.5	74.1	73.5		2.5	3.0
7		書くこと	経験・想像したことの中から書くことを決め、文章を書くことができる。	74.0	72.0	72.6		2.1	1.4
			自分の考えが明確になるように、具体的に文章を書く ことができる。	70.8	68.5	68.8		2.3	2.0

【小学3年生 算数】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	市正答率	県	全国 正答率	倉敷市と県と -10	の正答率の差 0 10	全国との差 正答率
H 7	(1)		1けた+1けた=2けた(繰り上がり1回)の計算がで	96.6	96.7		10	-0.1	-0.3
	(2)		きる。 2けた-1けた=2けた(繰り下がりなし)の計算がで きる。	96.4	96.3			0.1	0.2
	(3)		1けた+2けた=2けた(繰り上がりあり)の計算ができる。	89.6	89.9	90.8		-0.3	-1.2
1	(4)	数と計算	2けた+2けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	82.4	82.3	84.9		0.2	-2.5
	(5)		2けた-2けた=2けた(繰り下がり1回)の計算ができる。	79.4	79.5	82.0		-0.1	-2.6
	(6)		3けた-2けた=2けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	75.9	76.6	79.5		-0.6	-3.6
	(1)		3の段の九九ができる。	97.0	97.3	97.2		-0.3	-0.2
2	(2)	数と計算	5の段の九九ができる。	97.6	97.8	97.7		-0.2	-0.1
	(3)		9の段の九九ができる。	95.4	96.0	95.2		-0.5	0.2
3	(1)	数と計算	4位数について、数の表し方を理解している。	88.2	87.8	88.5		0.4	-0.3
O	(2)	双Cn 开	数の相対的な大きさについて理解している。	85.0	84.4	84.6		0.6	0.4
4		数と計算	数直線上に示された数を読み取ることができる。	82.3	82.1	82.5		0.2	-0.2
5		数と計算	数の大小と不等号の意味を理解している。	24.9	25.3	29.1		-0.4	-4.2
6		数と計算	もとの大きさの1/4の大きさの意味を理解している。	69.9	69.2	72.8		0.7	-2.9
-	(1)	**- 1 = 1 /==	基準となるテープの3倍の長さのテープを選ぶことができる。	51.9	53.7	64.7		-1.8	-12.8
7	(2)	数と計算	文章問題(求小の場面)を, 2けた-2けた=2けたの 減法を適用して解くことができる。	80.7	80.6	82.1		0.1	-1.4
8		数と計算	文章問題を解くための乗法九九の立式ができる。	82.6	82.3	81.2		0.2	1.4
9		数と計算	乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	65.1	66.0	69.5		-0.8	-4.4
10		数と計算	加法の結合法則を理解し、式の意味を考えることができる。	52.9	54.7	60.8		-1.8	-7.9
11	(1)	*** L = 1. (空)	減法逆の加法の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	77.0	75.9	77.2		1.1	-0.2
11	(2)	数と計算	減法逆の加法の文章問題を, 図を使って解くことができる。	74.9	75.1	76.8		-0.2	-1.9
12	(1)	早に測立	ある時刻から一定時間後の時刻を求めることができ る。	76.8	75.8	75.7		1.1	1.1
12	(2)	量と測定	1時間=60分の関係を理解している。	71.9	71.0	73.5		0.9	-1.6
10	(1)	量と測定	ものさしの目盛りを読み取ることができる。	83.8	84.3	86.0		-0.5	-2.2
13	(2)	里区測比	長さも減法の計算ができることを理解し、長さの差を 求めることができる。	69.9	70.4	73.6		-0.5	-3.7
14	(1)	量と測定	1L=10dLであることを理解し、リットルますに入った水のかさを、LとdLで表すことができる。	71.6	71.5	71.6		0.0	0.0
14	(2)	里区測足	身近にあるもののかさの単位について理解している。	54.9	53.9	56.4		1.0	-1.5
1 5	(1)	EM IX	正方形の特徴を理解している。	87.9	88.5	88.6		-0.5	-0.7
15	(2)	図形	直角三角形の特徴を理解している。	82.0	83.2	82.0		-1.2	0.0
16		図形	方眼に正方形をかくことができる。	89.7	90.4	90.0		-0.7	-0.3
17	(1)	図形	直方体の辺の数を理解している。	80.4	81.0	83.4		-0.6	-3.0
1 /	(2)	[실까	直方体を作るときに必要な面の形と数を理解している。	44.2	41.6	41.4		2.5	2.8
	(1)	量と測定	与えられた条件を読み取り、時刻と時刻の間の時間 を比較することができる。	66.3	65.3	66.0		1.0	0.3
18	(2)	里に別化	与えられた条件を読み取り、到着時刻がいちばん早 かった人がだれかを説明することができる。	17.8	16.4	15.1		1.5	2.7
1	(3)	図形	箱の形の辺の長さから、テープがはれるかどうかを説 明することができる。	14.3	14.1	14.4		0.2	-0.1

【小学4年生 国語】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	市 正答率	県 正答率	全国 正答率	倉敷市と県と -10	の正: 0	答率の差 10	全国との差 正答率
<u> 7</u>	(1)		大事なことを落とさないように聞き取ることができる。	96.1		95.7	10	<u> </u>	0.1	0.4
1	(2)	話すこと・聞く こと	話し方の工夫に注意して聞き取ることができる。	69.4	67.7	67.2			1.7	2.2
	(3)		話題に沿った意見と理由を考えて話すことができる。	77.3	73.8	70.1			3.5	7.2
				93.8	94.0	93.7			-0.2	0.1
	(1)		第3畳在配业 英ウナミナン しがっきて	79.8	81.4	83.5			-1.6	-3.7
	(1)		第3学年配当漢字を読むことができる。 	83.3	85.2	86.2			-1.9	-2.9
2		伝統的な言 語文化と国		96.1	96.4	97.1			-0.3	-1.0
2		語の特質に 関する事項		63.1	62.7	66.6			0.3	-3.5
	(2)		第3学年配当漢字を書くことができる。	47.3	49.3	53.6			-2.0	-6.3
	(2)		あり十十癿 コ 戻 ナ を 盲 \ こ こ が	79.0	80.2	78.7			-1.2	0.3
				80.7	79.8	70.1			0.9	10.6
	(1)		文の構成(主語と述語)について理解している。	59.5	57.0	53.5			2.5	6.0
3	(2)	伝統的な言 語文化と国	ローマ字のつづりを理解している。	55.1	53.4	55.7			1.7	-0.6
J	(3)	語の特質に 関する事項	国語辞典の使い方を理解している。	76.6	75.4	72.9			1.2	3.7
	(0)		国品研究の氏で行き生所している。	44.8	44.3	45.0			0.5	-0.2
	(1)		場面の様子を読み取ることができる。	71.5	71.5	72.1			0.0	-0.6
4	(2)	読むこと	登場人物の気持ちを読み取ることができる。	75.2	75.0	75.8			0.2	-0.6
	(3)		目的や必要に応じて、場面の様子と登場人物の気持ちを読み取ることができる。	73.8	74.0	76.1			-0.2	-2.3
	(1)		文章の内容を的確に読み取ることができる。	87.5	87.3	87.8			0.3	-0.3
5	(2)	読むこと	スキッド 音を 山脈に にいかれることが くとも。	73.4	73.6	75.8			-0.2	-2.4
	(3)		段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	48.7	48.4	49.4			0.3	-0.7
6	(1)	話すこと・聞く	インタビューの質問のねらいを理解することができる。	52.2	52.2	53.2			0.1	-1.0
	(2)	こと	聞きたいことをもとにインタビューの質問を考えることができる。	24.6	23.6	24.0			1.0	0.6
			指定された長さで文章を書くことができる。	52.9	50.6	50.2			2.3	2.7
7		書くこと	2段落構成で文章を書くことができる。	52.1	47.8	51.4			4.3	0.7
,		E /CC	書こうとすることの中心を明確にして文章を書くことができる。	69.0	66.5	68.9			2.5	0.1
			理由や事例を挙げて文章を書くことができる。	63.8	60.9	63.4			2.9	0.4
_	· ·			_	_	_				_

【小学4年生 算数】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	市正答率	県 正答率	全国	倉敷市と県と -10	の正答率の差 0 10	全国との差 正答率
щ	(1)		2けた+2けた=3けた(波及的繰り上がりあり)の計	93.1	93.7		10	-0.6	<u>-1.5</u>
	(2)	•	算ができる。 3けた+4けた=4けた(繰り上がり3回)の計算がで	74.4	75.1	78.9		-0.7	-4.5
	(3)		きる。 3けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計 算ができる。	79.9	80.3	82.6		-0.5	-2.7
	(4)	•	7の段の九九ができる。	97.3	97.5	97.5		-0.2	-0.2
	(5)	*** 1.=1 *	2けた×1けた=3けたの計算ができる。	86.0	86.3	88.9		-0.2	-2.9
1	(6)	数と計算	2けた×2けた=4けたの計算ができる。	67.4	67.3	69.5		0.2	-2.1
	(7)	ľ	2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	93.6	93.7	93.6		-0.1	0.0
	(8)	ľ	2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	88.5	88.3	88.5		0.2	0.0
	(9)	ľ	整数-小数第一位の計算ができる。	46.5	47.6	52.4		-1.1	-5.9
	(10)		同分母の真分数+真分数=真分数の計算ができる。	96.7	96.8	96.3		-0.2	0.4
•	(1)	** 1.=1.55	十進位取り記数法について理解している。	85.6	86.0	85.1		-0.5	0.5
2	(2)	数と計算	数の相対的な大きさについて理解している。	58.3	58.0	55.7		0.3	2.6
3	(1)	** 1.=1.55	小数のしくみを理解している。	90.4	90.6	91.0		-0.2	-0.6
3	(2)	数と計算	小数の相対的な大きさについて理解している。	90.5	89.6	89.8		0.9	0.7
4	(1)	** 1.=1.55	分数の数直線上での表し方について理解している。	68.2	67.1	71.2		1.1	-3.0
4	(2)	数と計算	分子が1の分数が何個で1になるかを理解している。	79.7	79.2	80.8		0.5	-1.1
١	(1)	*** 1.=1 空	文章問題を解くための除法の式を選ぶことができる。	62.9	62.2	68.1		0.7	-5.2
5	(2)	数と計算	除法(余りあり)を適用して,文章問題の正しい答えを 求めることができる。	82.8	82.6	80.1		0.3	2.7
6		数と計算	かけ算の筆算に出てくる数の意味を理解している。	31.8	30.6	33.5		1.2	-1.7
7		数量関係	□を使った乗法の式に合った文章問題を選ぶことが できる。	44.9	43.7	44.6		1.2	0.3
۰	(1)	*** 早 田 <i>広</i>	口を使った文章問題(減法の場面)を表した図の構造 をとらえることができる。	83.1	82.7	85.6		0.4	-2.5
8	(2)	数量関係	□を使って、減法の式に表すことができる。	65.1	63.4	68.9		1.7	-3.8
	(1)		ある時刻から一定時間が経過する前の時刻を求める ことができる。	83.0	82.9	82.3		0.1	0.7
9	(2)	量と測定	2つの時刻を比較して、その間の時間を求めることができる。	78.2	76.9	79.0		1.3	-0.8
	(3)		1分=60秒の関係を理解している。	76.6	75.2	75.5		1.4	1.1
10	(1)	見し割中	道のりの意味を理解している。	68.2	66.5	73.7		1.8	-5.5
10	(2)	量と測定	地図から読み取った2つの道のりについて,長さの大小の表し方を理解している。	58.6	57.0	66.7		1.6	-8.1
11	(1)	量と測定	はかりの目盛りの読み方を理解している。	79.3	78.7	81.7		0.7	-2.4
- 1	(2)	里C凞ル	身近にあるものの重さの単位について理解している。	77.6	77.6	79.7		0.0	-2.1
10	(1)	IWI IIX	円の直径について理解している。	86.1	86.5	88.1		-0.4	-2.0
12	(2)	図形	球の半径から、球が2個入った箱の辺の長さを求めることができる。	65.0	64.3	67.0		0.8	-2.0
13		図形	正三角形を作図することができる。	86.7	86.6	88.6		0.1	-1.9
14		数と計算	25×28の工夫した計算のしかたを説明することができる。	45.8	44.0	50.1		1.8	-4.3
15		数と計算	余りを切り上げて処理する問題ができ、その理由を説 明できる。	65.0	64.1	64.9		0.8	0.1
	(1)		棒グラフを正しく読み取ることができる。	65.5	65.6	67.8		-0.1	-2.3
16	(2)	数量関係	棒グラフの目盛りの大きさと最も大きい値に着目して、棒グラフをかくことができない理由を説明することができる。	24.8	23.3	22.5		1.5	2.3

【小学5年生 国語】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	市正答率	県 正答率	全国 正答率	倉敷市と県と -10	の正答率の差 0 10	全国との差 正答率
	(1)		話の中心に気をつけて聞き取ることができる。	88.0	86.9	89.6		1.1	-1.6
1	(2)	話すこと・聞く こと	話し方の工夫に注意して聞き取ることができる。	85.7	85.5	87.3		0.2	-1.6
	(3)		司会の役割として、参加者の発言の共通点をまとめ ることができる。	71.0	71.5	74.5		-0.5	-3.5
				96.6	96.9	97.0		-0.3	-0.4
	(1)			89.5	91.1	93.8		-1.6	-4.3
	(1)		第4学年配当漢字を読むことができる。 	94.4	94.4	91.3	_	0.0	3.1
		伝統的な言 語文化と国		86.6	83.0	76.8		3.6	9.8
2		語の特質に関する事項		76.1	74.0	74.6		2.1	1.5
	(0)			83.3	82.1	77.2		1.2	6.1
	(2)		第4学年配当漢字を書くことができる。 	76.8	76.4	76.9		0.3	-0.1
				83.3	84.3	86.0		-1.0	-2.7
	(1)		文の構成(連体修飾語)について理解している。	65.9	67.1	67.7		-1.2	-1.8
		伝統的な言 語文化と国	文の構成(連用修飾語)について理解している。	44.6	43.9	48.6		0.8	-4.0
3		語の特質に 関する事項	指示語の使い方を理解している。	91.0	91.1	92.4		-0.1	-1.4
	(4)		漢字辞典の使い方を理解している。	68.8	68.2	68.4		0.6	0.4
	(1)		場面の様子を読み取ることができる。	81.8	81.0	84.0		0.8	-2.2
4	(2)	読むこと		81.6	80.8	83.4		0.9	-1.8
4	(3)	就もこと	登場人物の気持ちを読み取ることができる。 	77.0	75.9	78.0		1.1	-1.0
	(4)		目的や必要に応じて、場面の様子と登場人物の気持ちを読み取ることができる。	65.9	64.8	65.9		1.1	0.0
	(1)		立音の内容を的 疎に きる 取ることができる	70.8	70.2	72.0		0.5	-1.2
5	(2)	読むこと	文章の内容を的確に読み取ることができる。	81.7	81.2	83.3		0.6	-1.6
	(3)		段落のまとまりを理解して、文章の内容を的確に読み 取ることができる。	34.9	35.3	40.4		-0.3	-5.5
6	(1)	書くこと	意見をもとに、ポスターの文を書くことができる。	60.4	59.1	59.2		1.3	1.2
U	(2)	ョ/ㄷС	情報を適切に読み取り、ポスターの文を書くことができる。	35.8	34.8	37.9		1.0	-2.1
			指定された長さで文章を書くことができる。	62.9	61.1	65.7		1.8	-2.8
7		書くこと	2段落構成で文章を書くことができる。	56.0	52.9	60.6		3.1	-4.6
'		百ハロ	書こうとすることの中心を明確にして文章を書くことができる。	60.6	59.6	64.7		1.0	-4.1
			自分の考えが明確になるように、具体的に文章を書く ことができる。	68.2	66.5	70.4		1.7	-2.2

【小学5年生 算数】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	市正答率		全国 正答率	倉敷市と県と -10	の正答率の差 0 10	全国との差 正答率
	(1)		2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	89.1	89.0	90.2		0.1	-1.1
	(2)		3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	60.6	61.3	64.7		-0.6	-4.1
	(3)		小数第一位+整数の計算ができる。	68.5	67.9	74.1		0.6	-5.6
	(4)	ster I = I deste	小数第一位一小数第二位(差が純小数)の計算ができる。	58.2	59.1	67.3		-0.8	-9.1
1	(5)	数と計算	真分数+帯分数=帯分数(繰り上がりあり)の同分母 分数の計算ができる。	80.6	79.9	76.8	_	0.8	3.8
	(6)		帯分数-真分数=帯分数(繰り下がりあり)の同分母 分数の計算ができる。	84.7	83.9	81.6		0.8	3.1
	(7)		小数第一位×整数の計算ができる。	78.8	78.8	82.2		0.0	-3.4
	(8)		小数第二位÷整数=小数第二位(商が純小数)の計算ができる。	65.6	64.0	63.3		1.5	2.3
	(1)	aler I = I deshe	+進位取り記数法について理解している。	78.2	79.1	80.9		-0.9	-2.7
2	(2)	数と計算	数の相対的な大きさについて理解している。	64.2	63.4	66.3		0.8	-2.1
3		数と計算	数直線上に示された分数の読み取り方を理解している。	82.9	82.2	87.2		0.6	-4.3
	(1)	aler I = I had	小数のしくみを理解している。	80.3	80.0	82.7		0.3	-2.4
4	(2)	数と計算	小数を用いた重さの単位換算ができる。	62.7	62.8	60.1		-0.1	2.6
5		数と計算	仮分数,帯分数,整数,真分数の大小関係を理解している。	74.6	72.8	71.6		1.8	3.0
	(1)	264 = ArA-	上からある桁までの概数の表し方を理解している。	85.5	85.9	84.6		-0.5	0.9
6	(2)	数と計算	概数に対応する数の範囲がわかる。	58.5	58.5	62.3		0.0	-3.8
_	(1)	*** = ***	倍とわり算の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	69.0	67.1	69.3		1.9	-0.3
7	(2)	数と計算	図を使って、倍とわり算の文章問題に合った式を選ぶことができる。	76.1	74.5	77.6		1.6	-1.5
8		数量関係	四則の混じった式の計算順序がわかる。	66.6	64.4	67.0		2.3	-0.4
9		数と計算	除法の計算のしかたを工夫し、暗算することができる。	60.8	59.2	62.2		1.6	-1.4
	(1)		分度器の中に示された角の大きさの目盛りの読み取り方を理解している。	68.9	69.4	70.2		-0.5	-1.3
10	(2)	量と測定	180°より大きい角の大きさを求める式を選ぶことができる。	73.5	73.0	70.0		0.5	3.5
	(1)		長方形の面積を求めることができる。	89.1	89.8	90.2		-0.7	-1.1
11	(2)	量と測定	身近にあるもののおよその面積を理解している。	33.6	31.8	40.4		1.8	-6.8
12		量と測定	複合図形で、面積の求め方や図から式がわかる。	78.0	78.4	79.3		-0.4	-1.3
13		図形	四角形の対角線の性質を理解している。	60.9	58.4	60.0		2.5	0.9
14		図形	直方体のある辺に垂直な辺を理解している。	66.8	67.2	65.8		-0.4	1.0
15		図形	ひし形の作図ができる。	68.9	67.8	71.0		1.2	-2.1
1.0	(1)	*F 巨 F F	伴って変わる2つの数量の一方の値から、もう一方の値を求めることができる。	78.1	77.1	76.1		1.0	2.0
16	(2)	数量関係	伴って変わる2つの数量の関係を式に表すことができる。	54.4	51.9	53.5		2.4	0.9
	(1)	量と測定	5等分した長方形の1つの辺の長さを求めることができる。	56.4	55.2	57.0		1.3	-0.6
17	(2)	図形	地図から情報を読み取り、平行四辺形の特徴を使って2つの道のりが等しくなる理由を説明することができる。	13.9	13.1	15.0		0.8	-1.1
	(1)		分配法則とそれを表す式を理解している。	57.8	57.0	59.7		0.8	-1.9
18	(2)	数量関係		52.3	50.7	55.7		1.6	-3.4
	(3)		近に該当りるががりかる。 折れ線グラフと棒グラフを読み取り、それを根拠に理 由を説明することができる。	17.8	16.5	18.0		1.3	-0.2

【中学1年生 国語】

大問 番号		領域	出題のねらい	市正答率	県 正答率	全国	倉敷市と県と -10	の正答率の差 0 10	全国との差 正答率
п,	(1)			77.4	78.7		10	-1.3	-1.1
	(2)	話すこと・聞く	話の内容を正確に聞き取ることができる。 	95.2	95.3	94.9		0.0	0.3
1	(3)	こと	L 聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる。	88.3	88.2	87.4		0.1	0.9
	(4)		話の内容を正確に聞き取ったうえで、自分の考えをまとめることができる。	76.9	78.3	79.3		-1.4	-2.4
				85.5	86.1	86.1		-0.6	-0.6
				55.9	55.6	50.9		0.3	5.0
	(1)		小学校で学習した漢字を読むことができる。	94.2	94.2	93.6		0.0	0.6
		伝統的な言 語文化と国		99.0	99.0	99.2		-0.1	-0.2
2		語の特質に関する事項		17.9	22.5	26.1		-4.6	-8.2
	(0)			55.0	56.8	51.5		-1.8	3.5
	(2)		小学校で学習した漢字を書くことができる。	72.7	68.7	58.5		4.0	14.2
				57.8	59.6	56.4		-1.9	1.4
	(1)		修飾語について理解している。	35.4	34.4	33.6		1.0	1.8
		伝統的な言 語文化と国	熟語の成り立ちについて理解している。	81.6	80.4	78.1		1.2	3.5
3		語の特質に 関する事項	慣用句について理解している。	72.0	73.6	72.3		-1.6	-0.3
	(4)		敬語について理解している。	77.9	79.5	77.8		-1.7	0.1
	(1)		文章の展開に即して内容をとらえることができる。	76.4	76.9	76.7		-0.5	-0.3
4	(2)	読むこと	文章の構成や展開をとらえることができる。	77.9	78.7	78.4		-0.8	-0.5
	(3)		文章の展開をとらえて、その内容を整理することができる。	67.9	67.8	66.1		0.1	1.8
	(1)		登場人物の様子をとらえることができる。	79.9	81.1	80.7		-1.2	-0.8
5	(2)	読むこと	登場人物の心情をとらえることができる。	39.7	40.1	39.0		-0.4	0.7
	(3)		文章の表現の特徴をとらえることができる。	85.2	84.8	83.1		0.4	2.1
	(1)		調べたことをもとにして、伝えたいことが明確になるように書くことができる。	81.3	80.8	81.4		0.5	-0.1
6	(2)	書くこと	目的や意図に応じて、適切な見出しをつけることができる。	63.2	65.2	65.3		-2.0	-2.1
	(3)		自分の考えが伝わるように、図表を用いることができ る。	20.4	23.2	21.9		-2.7	-1.5
			指定された文字数で書くことができる。	67.1	70.0	73.7		-2.9	-6.6
			3段落構成で文章を書くことができる。	62.9	62.7	69.5		0.2	-6.6
7		書くこと	自分の立場を明確に書くことができる。	86.8	87.1	89.6		-0.3	-2.8
			自分のとった立場の理由を書くことができる。	81.8	83.1	85.3		-1.3	-3.5
			自分の考えを明確に書くことができる。	71.2	73.1	76.3		-2.0	-5.1

【中学1年生 数学】

大問	中問	領域	出題のねらい	市	県	全国		··	全国との差
番号	<u>番号</u> (1)		小数第一位+小数第一位の計算ができる。	正答率 87.4	正答率 87.2		-10	0 10 0.3	<u>正答率</u> 1.7
			小数第一位×小数第一位=小数第一位の計算がで						1.2
	(2)		きる。	79.9		78.7		-2.2	
1	(3)	数と計算	同分母分数の加法(約分あり)の計算ができる。	83.7		83.3		-0.6	0.4
	(4)		異分母分数の減法(約分なし)の計算ができる。	83.4		82.0		-0.2	1.4
	(5)		分数×分数(約分なし)の計算ができる。	91.7		92.3		-1.1	-0.6 -0.3
	(6) (1)		分数÷分数(約分あり)の計算ができる。 2つの整数の最小公倍数を求めることができる。	85.7 73.7	76.5	86.0 77.3		-1.6 -2.8	-0.3 -3.6
2		数と計算	2つの整数の最大公約数に関する文章題を解くこと						
	(2)		ができる。 整数÷小数に関する文章題を解くための式をつくる	67.3		63.2		1.2	4.1
3		数と計算	ことができる。	48.5	49.1	48.7		-0.6	-0.2
4		数と計算	分数の除法の文章問題を表した図を読み取ることが できる。	62.6	65.6	72.4		-3.0	-9.8
5	(1)	図形	円周の長さを求める式を選ぶことができる。	57.8	57.7	57.8		0.0	0.0
3	(2)	量と測定	底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	79.9	81.5	80.9		-1.6	-1.0
6		量と測定	円と正方形を組み合わせた図形の面積を求める式 から、その求め方を示した図を選ぶことができる。	77.6	77.8	77.1		-0.2	0.5
	(1)		表から平均を求めることができる。	88.0	88.9	89.1		-0.9	-1.1
7	(2)	量と測定	距離を表す単位の異なる速さと道のりから, かかる 時間を求める式を選ぶことができる。	54.2	56.8	58.5		-2.6	-4.3
8		量と測定	単位量あたりの値を求める式がどのような大きさを 求める式かを説明することができる。	47.9	47.9	47.9		0.0	0.0
	(1)		直線が180°であることと、三角形の3つの内角の和が180°であることを利用して、三角形の内角の大き	60.2	71.4	72.7		-2.1	-3.4
9	(1)	図形	さを求めることができる。	09.3	/1.4	12.1		-2.1	-3.4
	(2)		四角形の4つの内角の和が360°であることを利用して、与えられた3つの角から残りの角の大きさを求め	77.4	78.4	78.2		-1.0	-0.8
10		図形	ることができる。 合同な三角形をかくために必要な条件を理解してい	61.6	62.6	64 1		-1.0	-2.5
11		図形	る。 縮図を使って実際の直線距離を求めることができ	68.2		69.9		-1.6	
	(4)	M/N	る。 正五角形の対称性について理解している。						
12	(1)	図形			71.8			-2.0	-2.9
	(2)		点対称な図形について理解している。		72.3 82.9			0.1	
13	(1)	数量関係	分数で表された割合の意味について理解している。 歩合について理解し、割引後の代金を求める式を選					-1.3	-1.9
	(2)		ふことができる。	49.5	51.0	54.2		-1.5	-4.7
14	(1)		3つの教科の宿題をやる順序が何通りあるかを求めることができる。	81.4	81.2	81.8		0.2	-0.4
	(2)	~=!^!	4種類の中から2種類選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。	53.9	57.4	61.8		-3.5	-7.9
1.5	(1)	** = FF /5	比の式について理解している。	89.5	90.6	91.8		-1.1	-2.3
15	(2)	致 重関係	比の考えを利用して、必要な肉の量を求めることが できる。	67.1	68.6	72.6		-1.5	-5.5
10	(1)	*** 旦 印 <i>厅</i>	比例の関係を、xとyを使って式に表すことができる。	30.1	35.3	31.9		-5.2	-1.8
16	(2)	数量関係	反比例についての表を読み取り, 表にあてはまる数 を求めることができる。	75.9	76.9	77.5		-1.1	-1.6
17		数量関係	文字を使った式が表す場面を選ぶことができる。	73.0	74.3	75.2		-1.3	-2.2
18		数量関係	2つの文字を使って表された式について,一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる。	79.6	81.6	82.6		-2.0	-3.0
19			表から、柱状グラフを完成させることができる。	95.1	95.2	95.4		-0.1	-0.3
	(1)		どの資料から読み取ったことがらであるかを選ぶこと ができる。	81.9	82.6	82.4		-0.7	-0.5
20	(2)		棒グラフと折れ線グラフを読み取ることができる。	64.5	65.7	64.6		-1.3	-0.1
20	(3)	双里因际	もとにする量が同じとき,割合が大きいほうが比べる 量が多くなることを,具体的に説明することができ	22.3	24 6	26.5		-2.3	-4.2
	(0)		重が少くなることで、共体的に記めずることができる。	22.0	7.0	20.0		2.0	7.2

【中学2年生 国語】

大問番号	中問番号	領域	出題のねらい	市正答率	県 正答率	全国	倉敷市と県と -10	の正答率の差 0 10	全国との差 正答率
	(1)		話の内容を正確に聞き取ることができる。	88.9				-0.4	-0.3
	(2)	話すこと・聞く	聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる。	48.7	49.4	47.0		-0.7	1.7
1	(3)	こと	司会者の工夫を聞き取ることができる。	78.2	78.3	76.1		-0.1	2.1
	(4)		話し合いの話題をとらえて、相手の発言を注意して聞くことができる。	74.5	74.8	75.6		-0.3	-1.1
				89.4	88.8	84.3		0.6	5.1
	(1)		第1学年までに学習した漢字を読むことができる。	83.4	84.9	80.9		-1.5	2.5
			お「子午なくに子自じ/に戻すを述むことが くこめ。	97.2	96.9	97.0		0.3	0.2
2		伝統的な言 語文化と国		94.5	91.1	88.4		3.4	6.1
		語の特質に 関する事項		63.5	61.3	59.8		2.2	3.7
	(2)		 小学校で学習した漢字を書くことができる。	48.4	53.4	54.6		-5.0	-6.2
	(2)		グーデスとデロンに戻すと言くことができる。 	64.5	58.4	39.1		6.1	25.4
				87.5	86.9	85.2		0.6	2.3
	(1)		単語について理解している。	83.6	81.3	69.0		2.3	14.6
	(2)	伝統的な言 語文化と国	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すことができる。	89.4	88.8	81.2		0.6	8.2
3	(3)	語の特質に 関する事項	文節の関係について理解している。	66.5	68.5	68.2		-2.1	-1.7
	(4)		故事成語について理解している。	86.1	86.3	85.5		-0.2	0.6
	(1)		文章の展開に即して内容をとらえることができる。	71.7	73.3	71.9		-1.6	-0.2
4	(2)	読むこと	文章の構成や展開をとらえることができる。	31.2	31.3	31.4		-0.2	-0.2
	(3)		文章の展開をとらえて、その内容を整理することができる。	60.8	61.0	59.8		-0.2	1.0
	(1)		場面の展開をとらえることができる。	45.5	45.9	43.1		-0.4	2.4
5	(2)	読むこと	登場人物の心情をとらえることができる。	35.3	35.3	34.1		0.0	1.2
	(3)	bl d C C	登場人物の描写を比較して特徴をとらえることができ る。	39.5	41.4	39.4		-1.9	0.1
	(4)		文章の表現の特徴をとらえることができる。	66.9	67.5	68.6		-0.6	-1.7
	(1)	書くこと	書いた文章を読み返し、わかりやすい文章にすることができる。	73.5	75.8	74.9		-2.3	-1.4
6	(2)		材料を分類して整理したうえで、文章の構成について 意見を述べることができる。	65.0	67.0	65.5		-2.0	-0.5
	(3)	話すこと・聞く こと	話の構成を工夫して、相手にわかりやすく伝えること ができる。	47.4	49.0	45.9		-1.6	1.5
			指定された文字数で書くことができる。	67.1	69.7	69.9		-2.7	-2.8
			3段落構成で文章を書くことができる。	64.3	64.8	66.9		-0.6	-2.6
7		書くこと	読み取った内容を明確にして書くことができる。	62.9	66.3	70.5		-3.4	-7.6
			かん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61.1	64.5	67.3		-3.3	-6.2
			自分の考えを明確にして書くことができる。	65.8	68.5	69.3		-2.7	-3.5

【中学2年生 数学】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	市正答率	県 正答率	全国	倉敷市と県と -10	:の正答率の差 0 10	全国との差 正答率
ш	(1)		負の数の減法ができる。	87.0		82.8	10	0.2	
	(2)	•	負の数の乗法ができる。	86.4	87.5	86.9		-1.1	-0.5
	(3)	alter II Ia	分数の乗法ができる。	86.4	88.0	86.6		-1.5	-0.2
1	(4)	数と式	分数の四則混合の計算ができる。	60.7	60.5	55.7		0.3	5.0
	(5)	•	同類項をまとめることができる。	85.7	85.3	82.1		0.4	3.6
	(6)	•	1次式の減法ができる。	62.6	62.9	57.2		-0.2	5.4
	(1)	244 1 <u>1</u> 2	移項を必要としない1次方程式を解くことができる。	87.3	87.4	84.5		-0.1	2.8
2	(2)	数と式	1次方程式を解くことができる。	74.9	75.5	72.4		-0.6	2.5
3		数と式	比例式を解くことができる。	44.3	42.6	36.0	_	1.7	8.3
	(1)		絶対値について理解している。	86.9	87.3	85.4		-0.4	1.5
4	(2)	数と式	文字を使った式で数量を表すことができる。	56.1	57.4	55.7		-1.3	0.4
	(3)		数量の間の関係を等式に表すことができる。	83.0	83.0	81.7		0.1	1.3
5		数と式	与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を 立式することができる。	24.2	23.6	19.8		0.6	4.4
6		数と式	与えられた文章題を、1元1次方程式や比例式を解い て解決することができる。	46.3	47.0	41.3		-0.8	5.0
7		関数	関数について理解している。	20.0	21.8	23.8		-1.7	-3.8
8		 関数	 反比例の関係とその式について理解している。	54.1	54.6	48.9		-0.5	5.2
	(1)		比例の関係にある1組のx, yの値から, 比例の式を求	51.9	52.9	49.6		-1.0	2.3
9	(2)	関数	めることができる。 反比例のグラフと式の関係について理解している。	60.7	62.0	53.8		-1.3	6.9
	(3)	ı.		49.5	49.7	41.6		-0.1	7.9
10		関数	三角形の辺上を動く点を頂点とする三角形の面積の変化の様子を式に表し、yの値からxの値を求めることができる。	40.2	43.2	41.8		-2.9	-1.6
11		図形	三角形を回転移動させたときの回転の角の大きさに ついて理解している。	63.0	63.2	61.4		-0.2	1.6
12		図形	線分の垂直二等分線を作図し、三角形の面積を2等分する直線を作図することができる。	18.3	21.0	16.9		-2.7	1.4
13			おうぎ形の面積を求めることができる。	41.1	41.4	37.2		-0.3	3.9
	(1)		直方体の直線の位置関係について理解している。	73.3	74.9	76.3		-1.6	-3.0
	(2)	ı	三角錐の投影図について理解している。	58.6	60.3	56.9		-1.7	1.7
14	(3)	図形	長方形を回転させたときの回転体について理解して	79.7	81.2	81.0		-1.5	-1.3
	(4)		いる。 同じ底面で高さも等しい柱体と錐体の体積の関係に	53.4	58.7	58.7		-5.3	-5.3
	(1)		ついて, 正しく理解している。 度数分布表から, 階級の相対度数を求めることがで	48.5		44.4		-2.1	4.1
15	(2)	資料の活用	きる。 資料の範囲について理解している。	49.9	53.1	54.0		-3.2	-4.1
	(3)	X110711713	ある数の真の値の範囲を不等号を使って表すことに	52.7		49.0		1.1	3.7
	(1)		ついて理解している。 与えられた式から、2つの数量の関係が比例であるこ	34.0				0.3	
16	(2)	関数	とを判断することができる。 与えられた式から問題を解決する方法を数学的に説	12.9				-1.9	1.7
	(1)		<u>明することができる。</u> 階級の幅について理解している。	42.2		47.3		-1. 9 -3.3	
		1	1つの資料の全体の中での位置を判断するための根					-ა.ა	_ე.1
17	(2)	資料の活用	拠となる値について理解し、判断することができる。	34.3	36.5	38.3		-2.2	-4.0
	(3)		度数折れ線の特徴を読み取り、説明すべきことがらに ついて数学的に説明することができる。	23.4	24.2	23.0		-0.8	0.4

【中学2年生 英語】

		生	节】 [+	В	ᄉᄝ	<u>^</u> #+\	0.T.W. = 0. =	I
大問 番号	中向 番号	領域	出題のねらい	正答率	県 正答率	全国 正答率	<u> </u>	<u>の正答率の差</u> 0 10	全国との差 正答率
	(1)		絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。 (動作と時刻)		93.6		· -	-0.2	
1	(2)	聞くこと	(数15と15の) 絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。 (している動作)	94.1	94.9	95.8		-0.8	-1.7
	(3)		にしている動作) 絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。 (場所と月)	84.3	86.3	85.3		-2.0	-1.0
	(1)		対話の内容を聞き取り、適切に応答することができ る。(友だちが住んでいる場所をたずねられて)	54.4	56.3	55.9		-1.9	-1.5
2	(2)	聞くこと	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(ヴァイオリンを弾くことはできるかとたずねられ	47.2	48.2	55.1		-1.0	-7.9
			て) 対話の内容を聞き取り、適切に応答することができ	47.2				1.0	
	(3)		対話の内谷を聞き取り、過切に心骨することができる。 <u>る。(だれかとたずねられて)</u> 英文の要点を聞き取ることができる。(バレーボール	67.3				−0.5	-5.2
	(1)	1	が上手な人)	76.1	77.2	79.3		-1.1	-3.2
3	(2)	聞くこと	英文の要点を聞き取ることができる。(家族みんなでしていること)	77.0	78.0	80.0		-1.0	-3.0
	(3)		英文の要点を聞き取ることができる。(スピーチのテーマ)	71.1	73.0	75.7		-1.9	-4.6
4		聞くこと	対話の内容を聞き取り、絵をもとに英語で答えること ができる。	28.8	29.9	36.9		-1.1	-8.1
			語形・語法を理解することができる。(所有代名詞)	53.7	52.7	56.3		1.0	-2.6
	(1)	読むこと	語形・語法を理解することができる。(否定の命令文)	59.8	59.4	60.9		0.5	-1.1
	(1)	الله حد	語形・語法を理解することができる。(疑問詞whose)	72.4	72.3	76.6		0.2	-4.2
5			語形・語法を理解することができる。(疑問詞whatを使ったcanの疑問文)	62.8	62.6	63.1		0.2	-0.3
J			単語を正しく書くことができる。(40)	49.6	45.8	45.1		3.8	4.5
	(2)	書くこと	単語を正しく書くことができる。(古い)	85.9	80.6	77.5		5.3	8.4
	(2)	音くこと	単語を正しく書くことができる。(書く)	43.4	47.1	58.8		−3.7	-15.4
			単語を正しく書くことができる。(季節)	34.6	35.0	48.9		-0.5	-14.3
	(1)		英文の流れをもとに、適切なものを選ぶことができる。	80.3	81.5	85.8		-1.3	-5.5
	(2)	=± + > = 1.	対話の流れと資料の情報・条件をもとに、適切なもの を選ぶことができる。 対話の流れとポスターから、適切な語の組み合わせ	38.0	39.3	38.2		-1.2	-0.2
6		読むこと	対話の流れとポスターから, 適切な語の組み合わせ を選ぶことができる。	63.4	63.8	66.7		-0.4	-3.3
	(3)		対話の流れとポスターから, 登場人物の適切な発言 を判断することができる。	49.6	50.5	53.7		-0.9	-4.1
	(1)		メールの内容を把握することができる。	63.4	65.2	67.7		-1.8	-4.3
,	(2)	== ナヽー し	themの指す内容を把握することができる。	66.6	67.9	71.5		-1.3	-4.9
7	(3)	読むこと	メールの内容を把握することができる。	73.7	75.1	79.8		-1.4	-6.1
	(4)		読み取った内容をふまえて, 英文を完成させることが できる。	16.4	18.6	23.0		-2.3	-6.6
	(1)		英文を正しい語順で書くことができる。(命令文)	67.0	65.6	74.4		1.4	-7.4
	(2)	⇒ /-!	英文を正しい語順で書くことができる。(現在進行形の 否定文)	47.8	47.1	51.4		0.7	-3.6
8	(3)	書くこと	英文を正しい語順で書くことができる。(一般動詞の過去の疑問文)	68.4	66.0	66.7		2.5	1.7
	(4)		英文を正しい語順で書くことができる。(疑問詞what+ 名詞を使った疑問文)	36.0	35.1	28.4		0.9	7.6
	(1)	妻 ノー リ	対話の流れに合った英文を書くことができる。(whenを使って祖父を訪ねる時期をたずねる)	18.8	18.8	17.4		-0.1	1.4
9	(2)	書くこと	対話の流れに合った英文を書くことができる。(where でたずねられたことに対する応答)	35.7	35.9	38.2		-0.2	-2.5
			and the second s	53.9	55.5	59.5		-1.5	-5.6
10		書くこと	自分がよく行く場所について、まとまった内容で紹介 する文を書き表すことができる。	53.3	54.7	63.0		-1.4	-9.7
				41.1	42.5	50.9		-1.3	-9.8
								i	

4 倉敷市の学力・学習状況の特徴

[※]目標値とは、設問ごとに正答できることを期待した児童・生徒の割合を 問題作成業者が示した値。

(1)小学3年生~小学5年生 教科概要, 誤答分析シート(国語・算数)

小学校3年 国語

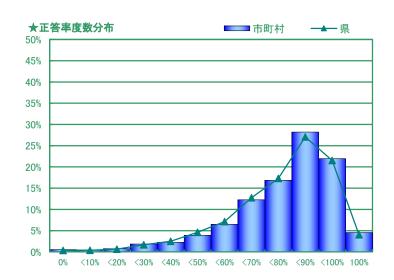
教科概要

★集計結果

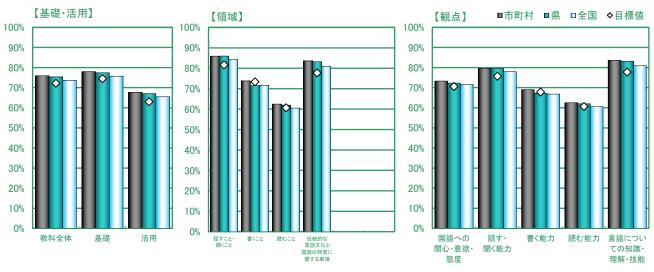
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		75.9	80.0	75.1
県	72.2	75.3	80.0	73.3
全国		73.7	78.0	70.4

★カテゴリー別正答率

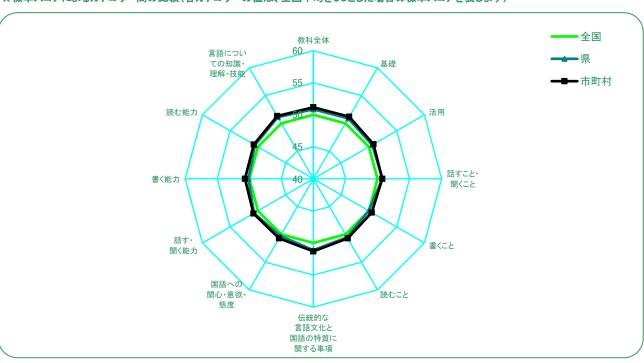
<u> </u>	ノー別正合学				
分類	区公	目標値	7	F均正答 ³	<u> </u>
刀块			市町村	県	全国
基礎•	教科全体	72.2	75.9	75.3	73.7
活用	基礎	74.5	78.0	77.4	75.7
70713	活用	63.0	67.6	67.1	65.5
	話すこと・聞くこと	81.7	85.9	86.0	84.3
領域	書くこと	73.3	73.8	71.5	71.6
10月43人	読むこと	60.6	62.5	62.0	60.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	77.7	83.6	83.2	80.9
	国語への関心・意欲・態度	70.6	73.3	72.3	71.6
	話す・聞く能力	75.7	79.7	79.5	77.9
観点	書く能力	67.8	69.0	67.3	66.8
	読む能力	60.6	62.5	62.0	60.5
	言語についての知識・理解・技能	77.7	83.6	83.2	80.9
解答	選択	69.1	72.4	72.2	70.7
胖合 形式	短答	79.4	85.2	84.8	82.4
カシエ	記述	66.0	67.0	65.1	64.3



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



小学校3年 国語

誤答分析シート

【倉敷市全体】

【泪	製巾	5全位	本】														
通し	大問	中問	小問	問題の内容	出題のねらい	正答率	日播店	哲 評価				類型	番号((選択肢番号)別出現率		選	選択肢問題の
番号	番号	番号	番号	同庭の内谷	田府2/49-20.	11.51	□ 1π II	2 6711111	1	2	3	4		類型外與	無解答	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答 □	出現パターン
1		(1)			+ 東ナー b ナ 茨 b ナナバ x b 2 i - 田 七 取 フ ー b よ マ エ フ	94.3	90.) ≒	1.3	1.	2 2.1	94.	3	0.3	0.9		
2	1	(2)		話の内ようを聞きとる	大事なことを落とさないように聞き取ることができる。	92.0	85.	Δ	1.0	92.	0 1.4	1 4.:	3	0.	3 1.1		
3		(3)			話題に沿った質問をすることができる。	71.5	70.) ≒	66.5	10.	1 9.7	7		5.3	2 8.7		-
4			1			85.6	80.	Δ	85.6	5				10.8	3.6		-
5		(1)	2	- かん字を読む	第2学年配当漢字を読むことができる。	92.4	90.) ≒	92.4	ł				5.	4 2.2	<i>—————————————————————————————————————</i>	-
6		(1)	3	10.10 - 5 m/G	カと子牛は、コメナとがひことが、くてる。	94.9	90.) ≒	94.9	P				3.0	2.1		-
7	0		4			95.5	90.	Δ	95.5	5				3.0	1.5		-
8	2		1			70.8	60.	Δ	70.8	7.	3 5.5	5		8.	6 7.7	7	-
9		(0)	2			79.2	70.	ο Δ	79.2	8.	3 4.9	9		3.0	4.6		-
10		(2)	3	- かん字を書く	第2学年配当漢字を書くことができる。	89.6	85.) ≒	89.6	6				6.0	0 4.4		-
11			4			75.3	70.	ο Δ	72.8	5.	0			16.	4 5.8		_
12		(1)			平仮名と片仮名を正しく使い分けることができる。	83.4	80.) ≒	77.0	5.	2 7.6	6		6.0	3.6		-
13	3	(0)	1	ことばの学しゅう		78.4	75.) ≒	9.0	0 .	8 78.4	17.	ô	0.	4 2.3		
14		(2)	2		漢字の書き順がわかる。	74.3	65.	ο Δ	0.6	6 14.	7 6.1	74.:	3	1.3	3 2.5		
15		(1)			登場人物の気持ちを読み取ることができる。	64.9	65.0) ≒	11.6	64.	9 5.6	15.	3	0.	3 2.3		
16	4	(2)		ものがたりの内ようを読みとる	場面の様子を読み取ることができる。	69.8	65.) ≒	6.4	4.	2 69.8	16.8	3	0.0	2 2.6	1110	
17		(3)			目的や必要に応じて、登場人物の気持ちを読み取ることができる。	76.0	65.	Δ	4.2	10.	1 6.0	76.	D <mark>.</mark>	0.	3 3.4	////.	
18		(1)				68.2	70.) ≒	10.9	13.	1 68.2	2 4.3	3	0.	2 3.3		
19	5	(2)		せつ明文の内ようを読みとる	事柄の順序などを考えながら、内容を読み取ることができる。	59.3	60.) ≒	59.3	17.	0 12.6	6.	1	0.	3 4.6		
20		(3)				54.4	60.	▼	18.3	54.	4 7.5	5 14.	6	0.1	2 5.0		分散
21	•	(1)			読み取った内容を表にまとめることができる。	65.2	60.	ο Δ	8.3	9.	9 8.4	65.:	2	0.	3 7.8		
22	6	(2)		- ちらしの内ようを理かいする	読み取った内容を実生活の場面で生かすことができる。	42.0	40.0) ≒	33.0	17.	4			35.	5 13.7		-
23					指定された長さで文章を書くことができる。	76.5	75.) ≒	73.8	5.	5			2.	3 18.4		-
24	7			作文	経験・想像したことの中から書くことを決め、文章を書くことができる。	74.0	75.0) ≒	69.7	8.	7			3.	2 18.4		-
25]	自分の考えが明確になるように、具体的に文章を書くことができる。	70.8	70.) ≒	68.4	4.	7			8.	5 18.4		-
															_	0% 20% 40% 60% 80% 100%	

小学校3年 算数

教科概要

★集計結果

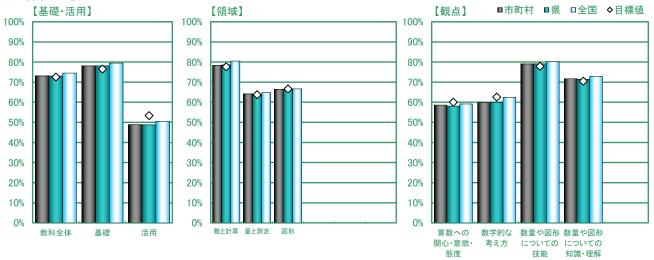
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		73.1	77.1	70.5
県	72.6	73.1	77.1	70.2
全国		74.5	77.1	73.3

★カテゴリー別正答率

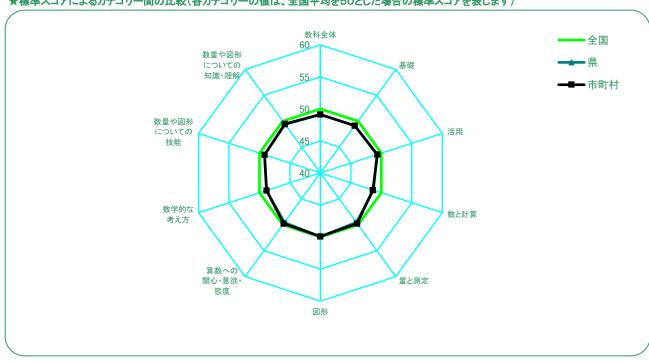
八平五	巨八	目標値	平均正答率					
万領	分類 区分		市町村	県	全国			
基礎•	教科全体	72.6	73.1	73.1	74.5			
活用	基礎	76.6	78.1	78.1	79.5			
70713	活用	53.3	48.9	48.7	50.5			
	数と計算	77.6	78.4	78.5	80.5			
領域	量と測定	63.8	64.1	63.6	64.7			
	図形	66.7	66.4	66.5	66.6			
	算数への関心・意欲・態度	60.0	58.6	58.1	59.1			
観点	数学的な費え方	62.6	59.9	59.9	62.4			
単ル / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	数量や図形口ついての技能	77.9	79.0	79.1	80.2			
	数量や図形口ついての知識・理解	70.5	71.7	71.5	72.8			
解答	選択	71.4	72.7	72.5	74.3			
所合 形式	短答	79.7	81.1	81.4	82.8			
ハンエし	記述	30.0	16.1	15.2	14.8			

★正答率度数分布 45% 40% 35% 20% 15% 10% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%

★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



誤答分析シート

【倉敷市全体】

【倉	敷市	全体	<u> </u>														
通し 番号	大問 番号	中問番号	小問番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	╟			1	番号(選択肢番号)	別出現率			選択肢問題の 出現パターン
1	-	(1)	3		 1 けた+1 けた=2 けた(繰り上がり1回)の計算ができる。	96.6	90.0	ο Δ	96.	6	3	4			類型外顯答 無解答 3.2 0.2	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	
2		(2)		計算のふくしゅう	2けた-1けた=2けた(繰り下がりなし)の計算ができる。	96.4		╫	96.	-					3.3 0.3		_
3		(3)			1けた+2けた=2けた(繰り上がりあり)の計算ができる。	89.6	90.0	╫	89.	_					10.0 0.4	Ž.	_
4	1	(4)			2けた+2けた=3けた(繰り上がり2回)の計算ができる。	82.4	85.0	╫	82.	_					16.9 0.7	//	_
5		(5)		たし算・ひき算	2けた-2けた=2けた(繰り下がり1回)の計算ができる。	79.4	80.0	╫	79.	_					19.6 1.0	(///	_
6		(6)			3けた-2けた=2けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	75.9	80.0) ≒	75.	9 4	1.6				18.1 1.4		_
7		(1)			3の段の九九ができる。	97.0	90.0	Δ (97.	0					2.4 0.5	11111	_
8	2	(2)		かけ算	5の段の九九ができる。	97.6	90.0	Δ (97.	.6					1.8 0.6		_
9		(3)			9の段の九九ができる。	95.4	90.0	Δ (95.	.4					3.9 0.7		_
10		(1)			4位数について、数の表し方を理解している。	88.2	85.0) ≒	3.	5 3	3.0 88.2	3.6			0.7 1.0		
11	3	(2)		10000までの数・分数	数の相対的な大きさについて理解している。	85.0	80.0	Δ (10.	9 85	5.0 0.8	3 1.2			1.0 1.1		
12	4			10000までの数・分数	数直線上に示された数を読み取ることができる。	82.3	80.0) =	4.	.6 82	2.3 6.	3 4.5			1.3 1.0		
13	5			10000までの数・分数	数の大小と不等号の意味を理解している。	24.9	30.0	▼	24.	9					71.2 3.9		_
14	6			10000までの数・分数	もとの大きさの1/4の大きさの意味を理解している。	69.9	70.0) =	1.	.9 3	3.3 21.	69.9			2.4 1.4		
15	_	(1)		かけ算	基準となるテープの3倍の長さのテープを選ぶことができる。	51.9	65.0	▼	51.	.9 4	1.2 40.	7 0.9			0.6 1.7	7///////	接近
16	7	(2)		たし算・ひき算	文章問題(求小の場面)を、2けた-2けた=2けたの減法を適用して解くことができる。	80.7	80.0) ≒	80.	.7	7.2 2.	2.8			5.4 1.8		
17	8			かけ算	文章問題を解くための乗法九九の立式ができる。	82.6	80.0) ≒	79.	.2	3.3 10.9	9			3.7 2.9		_
18	9			かけ算	乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	65.1	65.0) ≒	10.	4 12	2.1 9.3	65.1			0.7 2.4		
19	10			たし算・ひき算	加法の結合法則を理解し、式の意味を考えることができる。	52.9	60.0	▼	52.	.9 5	5.6				17.6 24.0		_
20	11	(1)		・たし算・ひき算	減法逆の加法の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	77.0	75.0) ≒	10.	3 77	7.0 6.	5			2.3 3.9		
21	- ' '	(2)		7.0#°0°#	減法逆の加法の文章問題を、図を使って解くことができる。	74.9	75.0) ≒	74.	9					20.4 4.7	////.	_
22	12	(1)		- 時こくと時間	ある時刻から一定時間後の時刻を求めることができる。	76.8	75.0) ≒	5.	.7 76	6.4	5.7			0.4 5.0		
23	12	(2)		44 C (C 44 m)	1時間=60分の関係を理解している。	71.9	70.0) ≒	6.	.3 4	1.8 71.9	10.9			0.7 5.5		
24	13	(1)		- 長さ・かさ	ものさしの目盛りを読み取ることができる。	83.8	85.0) ≒	2.	.9 1	1.7 83.8	6.6			0.8 4.2		
25	10	(2)		RC % C	長さも滅法の計算ができることを理解し、長さの差を求めることができる。	69.9	65.0) ≒	7.	2 69	9.9 15.0	3 1.5			0.7 5.1		
26	14	(1)		長さかさ	1L=10dLであることを理解し、リットルますに入った水のかさを、LとdLで表すことができる。	71.6	70.0) ≒	5.	2 14	1.8 71.0	3.5			0.5 4.4	(////	
27		(2)		XC % C	身近にあるもののかさの単位について理解している。	54.9	55.0) ≒	11.	.1 8	3.6 19.	54.9			0.4 5.5		
28	15	(1)		- 三角形と四角形	正方形の特徴を理解している。	87.9	85.0) ≒	0.	.8 4	1.9 1.5	87.9			0.1 5.2	2. ■	
29	10	(2)			直角三角形の特徴を理解している。	82.0	80.0) ≒	3.	.3 3	3.0 82.0	6.2			0.2 5.4	/// _	
30	16			三角形と四角形	方眼に正方形をかくことができる。	89.7	85.0) ≒	89.	.7					4.7 5.6	<u> </u>	-
31	17	(1)		・はこの形	直方体の辺の数を理解している。	80.4	80.0) ≒	80.						12.7 6.9		-
32	.,	(2)			直方体を作るときに必要な面の形と数を理解している。	44.2	40.0) ≒	4.	.9 14	1.0 44.	20.1			8.3 8.4	<u> </u>	接近・分散
33		(1)		・時こくと時間	与えられた条件を読み取り、時刻と時刻の間の時間を比較することができる。	66.3	60.0	Δ	7.	4 66	6.3 13.0	D			1.4 12.0	////	
34	18	(2)		=	与えられた条件を読み取り、到着時刻がいちばん早かった人がだれかを説明することができる。	17.8	30.0	▼	17.	8 46	6.0				21.5 14.7		_
35		(3)		はこの形	箱の形の辺の長さから、テーブがはれるかどうかを説明することができる。	14.3	30.0	▼	14.	3					55.8 30.0		-
								7 /51 .	- 00				000			0% 20% 40% 60% 80% 100%	

小学校4年 国語

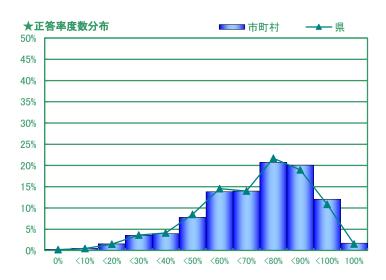
教科概要

★集計結果

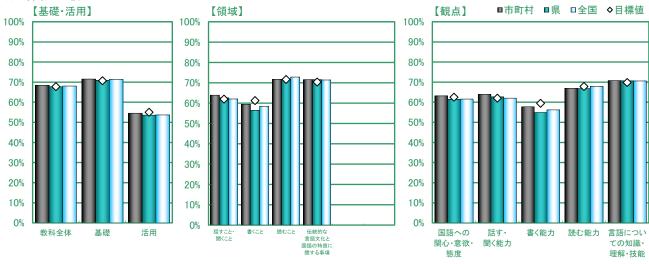
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		68.4	70.4	67.4
県	67.8	67.7	70.4	65.8
全国		68.1	70.4	66.0

★カテゴリー別正答率

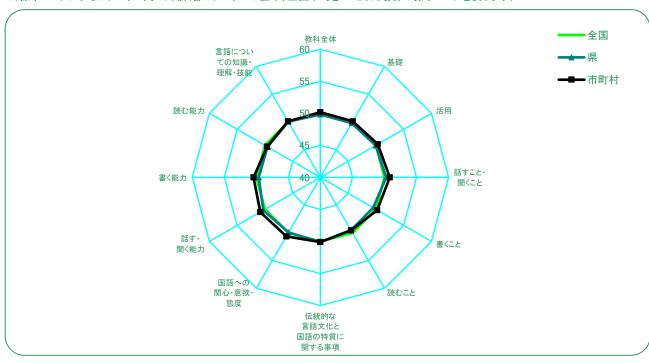
XNIA	フー別正音学				
分類	区分	目標値	7	₽均正答 ^図	× ×
力块	区刀	口信吧	市町村	県	全国
基礎•	教科全体	67.8	68.4	67.7	68.1
活用	基礎	70.7	71.5	70.9	71.3
711713	活用	55.0	54.6	53.6	53.7
	話すこと・聞くこと	62.0	63.9	62.7	62.0
領域	書くこと	61.3	59.4	56.4	58.5
顶 块	読むこと	71.7	71.7	71.6	72.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	70.4	71.6	71.6	71.4
	国語への関心・意欲・態度	62.5	63.2	61.4	61.6
	話す・聞く能力	62.0	63.9	62.7	62.0
観点	書く能力	59.5	57.7	54.9	56.2
	読む能力	67.9	67.0	66.8	67.9
	言語につい回の知識・理解・技能	69.8	70.8	70.6	70.6
解答	選択	66.9	68.0	67.4	67.7
所合 形式	短答	76.3	77.9	78.6	78.7
7/2-10	記述	58.3	56.6	53.9	54.7



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



【倉敷市全体】

【泪	<u>倉敷市全体</u>															
通し	大問	中問		問題の内容	出題のねらい	正설率	目標値	評価				類型番号(選択肢番号)別と	出現率			選択肢問題の
番号	番号	番号	番号	INDEAST SET	田屋が18-20。	T-0+	口际区	пт	1	2	3	4		類型外與答無解答	■正答 □準正答 圖誤答計 ■無解答	出現パターン
1		(1)			大事なことを落とさないように聞き取ることができる。	96.1	90.0	Δ	1.5	96.1	0.9	1.1		0.0 0.4		
2	1	(2)		話し合いの内ようを聞き取る	話し方の工夫に注意して聞き取ることができる。	69.4	65.0	≒	16.8	2.9	10.1	69.4		0.1 0.7		
3		(3)			話題に沿った意見と理由を考えて話すことができる。	77.3	65.0	Δ	75.1	4.5	1.2			15.7 3.5		-
4			1			93.8	90.0	≒	93.8					3.6 2.6		_
5		(1)	2	漢字を読む	第四番 在 	79.8	80.0	≒	79.8					14.4 5.8	3	-
6		(1)	3	漢子を読む	第3学年配当漢字を読むことができる。	83.3	85.0	≒	83.3					13.5 3.3		-
7	_		4			96.1	90.0	Δ	96.1					2.9 1.0	///	-
8	2		1			63.1	60.0	≒	63.1	8.3	13.2			8.3 7.1		-
9		(-)	2			47.3	60.0	▼	47.3	22.6	8.9			13.7 7.5		-
10		(2)	3	漢字を書く	第3学年配当漢字を書くことができる。	79.0	75.0	≒	79.0					13.6 7.4		-
11			4			80.7	70.0	Δ	77.7	6.0				9.3 7.0	(1).	-
12		(1)			文の構成(主語と述語)について理解している。	59.5	60.0	≒	11.9	59.5	4.7	21.8		0.2 1.9		
13		(2)			ローマ字のつづりを理解している。	55.1	55.0	≒	55.1	10.6	13.8	15.1		3.3 2.1	7//////	分散
14	3		1	言葉の学習		76.6	70.0	Δ	6.3	9.3	5.2	76.6		0.2 2.4		
15		(3)	2		国語辞典の使い方を理解している。	44.8	50.0	▼	21.9	25.5	44.8	5.3		0.1 2.4		接近・分散
16		(1)			場面の様子を読み取ることができる。	71.5	75.0	≒	14.0	71.5	10.8	2.0		0.2 1.5		
17	4	(2)		物語の内ようを読み取る	登場人物の気持ちを読み取ることができる。	75.2	75.0	≒	4.3	15.3	3.3	75.2		0.2 1.7		
18		(3)			目的や必要に応じて、場面の様子と登場人物の気持ちを読み取ることができる。	73.8	70.0	≒	16.1	73.8	4.7	3.3		0.1 2.0		
19		(1)				87.5	80.0	Δ	1.8	6.1	87.5	2.3		0.1 2.2		
20	5	(2)		せつ明文の内ようを読み取る	文章の内容を的確に読み取ることができる。	73.4	75.0	≒	73.4	7.4	13.7	2.8		0.1 2.6		
21		(3)			段落の役割を理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	48.7	55.0	•	16.5	48.7	17.0	14.0		0.2 3.6		分散
22		(1)			インタビューの質問のねらいを理解することができる。	52.2	50.0	≒	11.9	24.6	52.2	5.7		0.1 5.5		
23	6	(2)		インタビューをする	聞きたいことをもとにインタビューの質問を考えることができる。	24.6	40.0	•	14.9	0.1	19.2			46.0 19.7		-
24					指定された長さで文章を書くことができる。	52.9	60.0	•	52.9	7.7				19.0 20.4		_
25					2段落構成で文章を書くことができる。	52.1	55.0	≒	45.5	6.6	4.3			23.3 20.4		-
26	7			作文	書こうとすることの中心を明確にして文章を書くことができる。	69.0	70.0	=	68.1	1.9				9.7 20.4		-
27					理由や事例を挙げて文章を書くことができる。	63.8	60.0	≒	63.4	0.7				15.5 20.4		-
					!										0% 20% 40% 60% 80% 100%	

小学校4年 算数

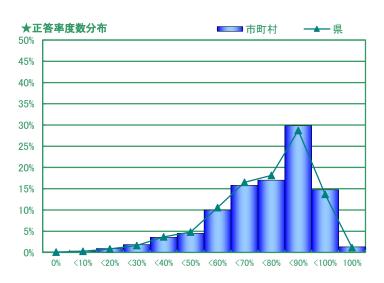
教科概要

★集計結果

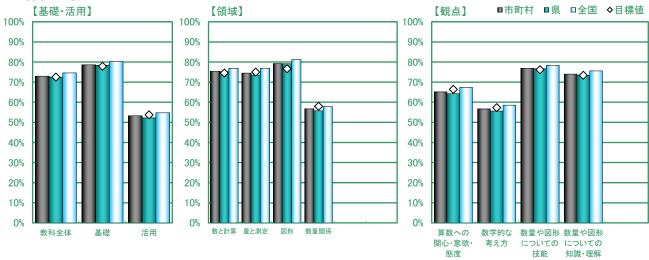
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		73.0	77.8	67.4
県	72.5	72.5	75.0	66.7
全国		74.6	77.8	70.7

★カテゴリー別正答率

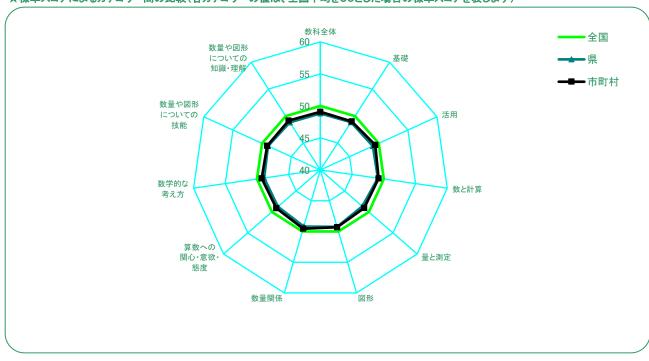
分類	マム	目標値	2	₽均正答響	<u>k</u>
力块			市町村	県	全国
基礎•	教科全体	72.5	73.0	72.5	74.6
活用	基礎	77.9	78.6	78.4	80.2
70713	活用	53.8	53.3	52.2	54.7
	数と計算	74.5	75.4	75.3	76.8
領域	量と測定	75.0	74.5	73.5	76.9
10000000	図形	76.7	79.3	79.1	81.2
	数量関係	58.0	56.7	55.7	57.9
	算数への関心・意欲・態度	66.4	65.1	64.2	67.4
観点	数学的な費え方	57.4	56.6	55.6	58.6
正元 示	数量や図形口ついての技能	76.2	76.9	76.7	78.4
	数量や図形口ついての知識・理解	73.4	74.0	73.4	75.6
解答	選択	71.3	71.7	71.0	73.3
形式 形式	短答	78.2	78.8	78.8	80.8
11216	記述	45.0	44.9	43.7	43.7



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



誤答分析シート

【倉敷市全体】

启郑	נח א	全位	本』		T											_		-		1 255 +CI 0± RR
し 大	問	中問番号	小問 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価		0	1 0	1	番号(選択	(肢番号)	別出現率	1		Ann SLTI Prin	゠゠ゕ゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠゠	選択肢問の
J 111		(1)		計算のふく習	2けた+2けた=3けた(波及的繰り上がりあり)の計算ができる。	93.1	90.0	÷	93.1	2	3	4				類	6.7	無解答	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	出現パタ-
,	ŀ	(2)		11 37-07 (12	3けた+4けた=4けた(繰り上がり3回)の計算ができる。	74.4			74.4	•							25.0	0.6	Ø	_
	ŀ	(3)		たし算・ひき算	3けた-3けた=3けた(波及的繰り下がりあり)の計算ができる。	79.9			79.9	-						_	19.4	0.7		_
	ŀ	(4)		計算のふく習	7の段の九九ができる。	97.3			97.3	-							2.0	0.7	(///)	_
5	ŀ	(5)		1.57.57.0	2けた×1けた=3けたの計算ができる。	86.0			86.0	•							12.6	1.3	·	
	1	(6)		かけ算	2けた×2けた=4けたの計算ができる。	67.4			67.4	-						_	30.6	2.0	///	
,	ŀ	(7)			2けた÷1けた=1けた(余りなし)の計算ができる。	93.6		-	93.6	-							4.9	1.5		_
3	ŀ	(8)		わり算	2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	88.5			88.5	-							9.2	2.3	N N	_
	ŀ	(9)			整数一小数第一位の計算ができる。	46.5			46.5	-	3						37.9	6.0	//	_
0	ŀ	(10)		大きい数・小数・分数	同分母の真分数+真分数=真分数の計算ができる。	96.7	90.0	-	96.7	-							2.2	1.1		_
1		(1)			+進位取り記数法について理解している。	85.6			2.5	•	2 48	85.6					0.2	0.7	Ĭ.	
	2	(2)		大きい数・小数・分数	数の相対的な大きさについて理解している。	58.3		-			58.3		-				0.4	0.8	7//	
3		(1)			小数のしくみを理解している。	90.4			-	90.4		 					0.3	0.7		
	3	(2)		大きい数・小数・分数	小数の相対的な大きさについて理解している。	90.5				0.9	-	90.5					0.7	0.8		
5		(1)			分数の数直線上での表し方について理解している。	68.2		-		68.2		_	-				0.5	2.9		
	4	(2)		大きい数・小数・分数	分子が1の分数が何個で1になるかを理解している。	79.7	80.0			79.7	-						0.4	1.8		
7		(1)			文章問題を解くための除法の式を選ぶことができる。	62.9			_	20.4	'	62.9	-				0.3	1.5		分散
	5	(2)		わり算	除法(余りあり)を適用して、文章問題の正しい答えを求めることができる。	82.8			82.8								13.7	3.5		_
	6			かけ算	かけ算の筆算に出てくる数の意味を理解している。	31.8			54.4	•	31.8	2.1					0.2	2.9	VIII	逆転
+	7			口を使った式	口を使った乗法の式に合った文章問題を選ぶことができる。	44.9			30.4	 	6 44.9						0.1	2.2		接近・分
1		(1)			□を使った文章問題(減法の場面)を表した図の構造をとらえることができる。	83.1	80.0	-	83.1		_	•					0.2	3.1		
	8	(2)		口を使った式	口を使って、減法の式に表すことができる。	65.1	70.0		64.4	_							28.6	6.3		_
3		(1)			ある時刻から一定時間が経過する前の時刻を求めることができる。	83.0			83.0	-		3.2					0.1	2.5		
4 9	9	(2)		時こくと時間	2つの時刻を比較して、その間の時間を求めることができる。	78.2		-	6.3	78.2	1						0.1	2.5		
5	ŀ	(3)			1分=60秒の関係を理解している。	76.6					76.6	<u> </u>	+ +				0.0	2.6		
ô	\dashv	(1)			道のりの意味を理解している。	68.2			21.8							+ +	0.2	3.1	7////	
	10	(2)		長さ・重さ	地図から読み取った2つの道のりについて、長さの大小の表し方を理解している。	58.6		-		25.4	_	5.2					0.3	4.3	//////	
В	+	(1)			はかりの目盛りの読み方を理解している。	79.3				79.3							0.2	3.9		
9 1	11	(2)		長さ・重さ	身近にあるものの重さの単位について理解している。	77.6		-	9.1	-	-					+	0.2	4.2		
0	1	(1)			円の直径について理解している。	86.1	85.0		3.7	86.1	_	_	-			+	0.1	4.8	W .	
1	12	(2)		円と球・三角形	球の半径から、球が2個入った箱の辺の長さを求めることができる。	_	60.0			_	65.0						0.2	5.2	<i>'</i> //////.	
2 1	13			円と球・三角形	正三角形を作図することができる。	86.7	85.0	≒	86.7							+	8.1	5.2	Ø	_
	14			かけ算	25×28の工夫した計算のしかたを説明することができる。		50.0		_	5.3	3					+	35.1	13.8		_
	15			わり算	余りを切り上げて処理する問題ができ、その理由を説明できる。		60.0		65.0	1							9.4			_
5	1	(1)			棒グラフを正しく読み取ることができる。		65.0			65.5		12.8				+	0.3			
	16	(2)		ぼうグラフと表	棒グラフの目盛りの大きさと最も大きい値に着目して、棒グラフをかくことができない理由を説明することができる。	24.8				29.8	-	+ -	+ +					25.8		_

小学校5年 国語

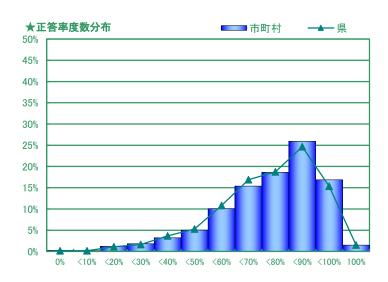
教科概要

★集計結果

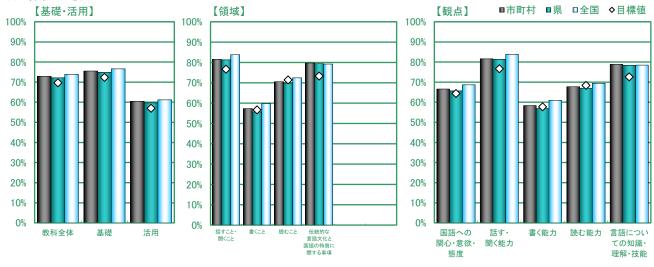
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		72.8	76.8	70.4
県	69.6	72.1	75.0	68.9
全国		73.8	76.8	72.4

★カテゴリー別正答率

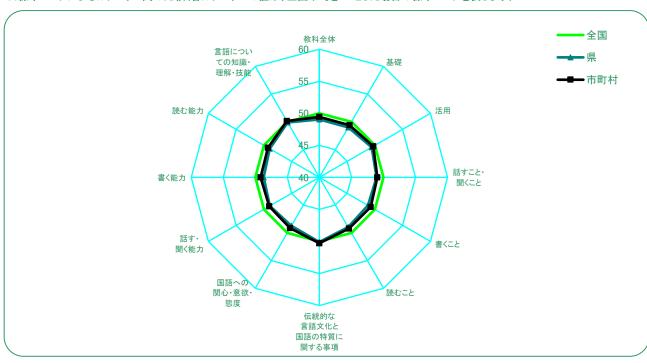
分類	区分	目標値	平均正答率		
			市町村	県	全国
基礎• 活用	教科全体	69.6	72.8	72.1	73.8
	基礎	72.4	75.5	74.8	76.6
	活用	57.0	60.4	59.7	61.2
領域	話すこと・聞くこと	76.7	81.6	81.3	83.8
	書くこと	56.7	57.3	55.7	59.8
	読むこと	71.4	70.5	69.9	72.4
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	73.3	79.7	79.4	79.2
観点	国語への関心・意欲・態度	64.4	66.6	65.6	68.7
	話す・聞く能力	76.7	81.6	81.3	83.8
	書く能力	57.7	58.4	56.9	60.9
	読む能力	68.4	67.7	67.0	69.4
	言語につい回の知識・理解・技能	72.6	78.8	78.3	78.5
解答形式	選択	68.6	71.3	70.8	72.9
	短答	79.4	85.8	85.3	84.2
	記述	59.2	59.1	57.7	62.3



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



誤答分析シート

【倉敷市全体】

【泪	<u>倉敷市全体】</u>																
通し	大問	中問	小問	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価			_	類型番号(選択肢	番号)別出3	見率			選択肢問題の
番号	番号	番号	番号	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					1	2		4			類型外與答 無解答	■正答 □準正答 圖誤答計 ■無解答	出現パターン
1		(1)			話の中心に気をつけて聞き取ることができる。	86.9	85.0	=	7.7	2.6	86.9	2.5			0.0 0.2		
2	1	(2)		話し合いの内ようを聞き取る	話し方の工夫に注意して聞き取ることができる。	85.5	75.0	Δ	2.6	8.6	6 2.7	85.5			0.1 0.5		
3		(3)			司会の役割として、参加者の発言の共通点をまとめることができる。	71.5	70.0	≒	61.8	19.3	3				16.2 2.7		-
4			1			96.9	90.0	Δ	96.9						2.0 1.1		-
5		(4)	2	The state of the s	00° 4 M to \$7 W \$5 cm of \$8\$ 4 1 1 6 5 cm of 7	91.1	90.0	≒	91.1						5.8 3.1		-
6		(1)	3	漢字を読む	第4学年配当漢字を読むことができる。	94.4	90.0	≒	94.4						3.2 2.4	2	-
7			4			83.0	75.0	Δ	83.0						13.8 3.2		-
8	2		1			74.0	70.0	≒	74.0	2.0	0 11.9				4.1 7.9		-
9			2			82.1	75.0	Δ	82.1	3.	1 8.0				2.9 3.9		-
10		(2)	3	漢字を書く	第4学年配当漢字を書くことができる。	76.4	70.0	Δ	76.4						14.4 9.2		-
11			4			84.3	75.0	Δ	80.2	8. ⁻	1				8.0 3.6	///	_
12		(1)			文の構成(連体修飾語)について理解している。	67.1	60.0	Δ	4.7	18.4	4 67.1	8.8			0.1 0.7		
13		(2)			文の構成(連用修飾語)について理解している。	43.9	40.0	÷	15.4	14.8	8 24.9	43.9			0.2 0.9		接近・分散
14	3	(3)		言葉の学習	指示語の使い方を理解している。	91.1	85.0	Δ	1.9	0.9	9 91.1	3.8			1.6 0.7		
15		(4)			漢字辞典の使い方を理解している。	68.2	60.0	Δ	68.2	8.3	3 15.3	3.9			2.8 1.5		
16		(1)			場面の様子を読み取ることができる。	81.0	80.0	÷	5.3	81.0	0 5.4	7.5			0.1 0.7	7///	
17		(2)				80.8	80.0	÷	3.6	10.9	9 80.8	3.7			0.2 0.9		
18	4	(3)		物語の内ようを読み取る	登場人物の気持ちを読み取ることができる。	75.9	75.0	≒	12.1	4.3	3 6.7	75.9			0.1 0.9		
19		(4)			目的や必要に応じて、場面の様子と登場人物の気持ちを読み取ることができる。	64.8	60.0	÷	6.7	64.8	8 13.9	13.0			0.1 1.5	7////	分散
20		(1)				70.2	75.0	≒	6.4	10.0	0 70.2	11.9			0.1 1.4		
21	5	(2)		説明文の内ようを読み取る	文章の内容を的確に読み取ることができる。	81.2	75.0	Δ	7.6	81.2	2 5.1	4.5			0.0 1.5	11/2	
22		(3)			段落のまとまりを理解して、文章の内容を的確に読み取ることができる。	35.3	55.0	•	12.8	37.0	0 11.7	35.3			0.2 2.9		逆転
23		(1)			意見をもとに、ポスターの文を書くことができる。	59.1	55.0	≒	11.4	11.8	8 15.3	59.1			0.2 2.3		
24	6	(2)		ポスターを作る	情報を適切に読み取り、ポスターの文を書くことができる。	34.8	40.0	•	18.9	4.7	7 27.0				38.3 11.0		-
25					指定された長さで文章を書くことができる。	61.1	65.0	≒	61.1	4.2	2				14.8 20.0		-
26					2段落構成で文章を書くことができる。	52.9	55.0	=	46.8	6.2	2 2.7				24.4 20.0		_
27	7			作文	書こうとすることの中心を明確にして文章を書くことができる。	59.6	60.0	≒	59.2	0.7	7				20.1 20.0	(///)	-
28					自分の考えが明確になるように、具体的に文章を書くことができる。	66.5	65.0	=	65.8	1.3	3				12.8 20.0		-
					I.											0% 20% 40% 60% 80% 100	9%

凡例⇒ 99.9 99.9 99.9 99.9 99.9 最頻出値

小学校5年 算数

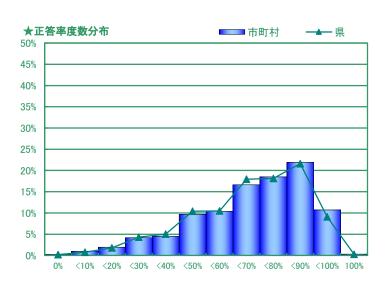
教科概要

★集計結果

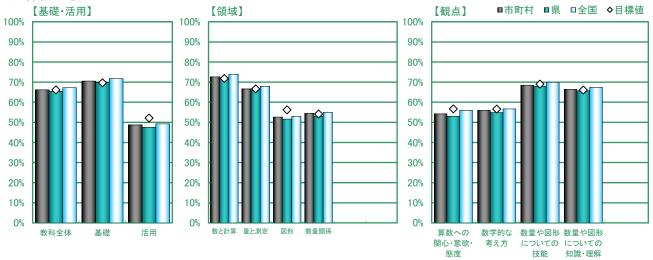
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		66.2	71.4	64.4
県	66.1	65.5	68.6	63.3
全国		67.3	71.4	66.7

★カテゴリー別正答率

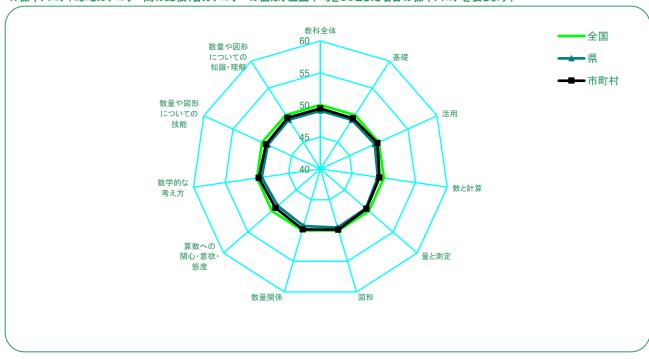
分類	区分	目標値	2	₽均正答響	<u>k</u>
刀規	区方	日标胆	市町村	県	全国
基礎•	教科全体	66.1	66.2	65.5	67.3
活用	基礎	69.6	70.5	69.9	71.8
74713	活用	52.1	48.7	47.5	49.2
	数と計算	71.8	72.6	72.1	73.9
領域	量と測定	66.7	66.6	66.3	67.9
10000000	図形	56.3	52.6	51.6	53.0
	数量関係	54.2	54.5	52.9	55.0
	算数への関心・意欲・態度	56.7	54.2	53.0	56.0
観点	数学的な費え方	56.6	56.0	54.9	56.7
正元 示	数量や図形口ついての技能	69.0	68.5	67.9	69.9
	数量や図形口ついての知識・理解	66.1	66.4	65.6	67.4
解答	選択	67.1	67.9	67.2	69.0
形式 形式	短答	70.0	71.0	70.3	72.2
11216	記述	30.0	15.9	14.8	16.5



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



【倉敷市全体】

【倉敷市全体】																		
通し 番号	大問 番号	中間 小問番号 番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価				1	特号(選択	尺肢番-	号)別出現率				選択肢問題の
留写	留写		81 m = > 100		00.1	00.0		1	2	3	4				類型外談答		■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	出現パターン
<u>'</u>		(1)	計算のふく習	2けた÷1けた=1けた(余りあり)の計算ができる。	89.1	90.0		89.1							9.5			_
2		(2)	わり算	3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	60.6	60.0		60.6							33.2			_
3		(3)	計算のふく習	小数第一位+整数の計算ができる。	68.5	75.0			25.3						5.3			_
4	1	(4)	小数	小数第一位-小数第二位(差が純小数)の計算ができる。 	58.2			58.2							37.4			_
5		(5)	分数	真分数+帯分数=帯分数(繰り上がりあり)の同分母分数の計算ができる。	80.6			80.6	4.8						12.6			_
6		(6)		帯分数一真分数=帯分数(繰り下がりあり)の同分母分数の計算ができる。	84.7	80.0		84.7							12.9	2.4		-
7		(7)	小数	小数第一位×整数の計算ができる。	78.8	80.0	≒	78.8							18.8	2.4		-
8		(8)		小数第二位÷整数=小数第二位(商が純小数)の計算ができる。	65.6	60.0	Δ	65.6							26.2	8.3		-
9	2	(1)	・億と兆・がい数の表し方	+進位取り記数法について理解している。	78.2	80.0	≒	4.2	13.1	78.2	3.4				0.4	0.8		
10		(2)		数の相対的な大きさについて理解している。	64.2	65.0	≒	64.2	6.9	5.2	22.2				0.7	0.8		
11	3		分数	数直線上に示された分数の読み取り方を理解している。	82.9	85.0	≒	3.3	4.6	82.9	7.0				0.7	1.5		
12	4	(1)	小数	小数のしくみを理解している。	80.3	80.0	≒	4.3	80.3	9.7	4.9				0.1	0.7		
13		(2)	77.90	小数を用いた重さの単位換算ができる。	62.7	60.0	≒	11.7	62.7	8.9	15.4				0.1	1.2	7/////	
14	5		分数	仮分数、帯分数、整数、真分数の大小関係を理解している。	74.6	70.0	≒	74.6	13.3	6.5	4.3				0.2	1.1		
15	6	(1)	注しル だいむのまし	上からある桁までの概数の表し方を理解している。	85.5	80.0	Δ	3.4	5.0	85.5	4.9				0.1	1.1		
16	6	(2)	億と兆・がい数の表し方	概数に対応する数の範囲がわかる。	58.5	55.0	≒	4.9	5.9	28.0	58.5				0.7	2.0		
17	_	(1)	J-1100	倍とわり算の文章問題を表した図の構造をとらえることができる。	69.0	70.0	≒	13.6	10.0	69.0	5.2				0.3	1.9		
18	7	(2)	わり算	図を使って、倍とわり算の文章問題に合った式を選ぶことができる。	76.1	75.0	≒	1.6	2.2	18.1	76.1				0.1	1.9		
19	8		計算のきまり・変わり方調べ	四則の混じった式の計算順序がわかる。	66.6	65.0	≒	10.7	66.6	8.9	9.9				0.1	3.6	2////	
20	9		わり算	除法の計算のしかたを工夫し、暗算することができる。	60.8	60.0	≒	60.8							26.8	12.4		_
21		(1)		分度器の中に示された角の大きさの目盛りの読み取り方を理解している。	68.9	70.0	≒	14.6	9.7	68.9	4.3				1.0	1.5		
22	10	(2)	角の大きさ	180°より大きい角の大きさを求める式を選ぶことができる。	73.5	70.0	≒	73.5	13.6	2.1	8.1				0.3	2.4		
23		(1)		長方形の面積を求めることができる。	89.1	90.0	≒	89.1							6.5	4.4		_
24	11	(2)	面積	身近にあるもののおよその面積を理解している。	33.6	40.0	V	55.1	33.6	4.0	3.1				0.5	3.8		逆転
25	12		面積	複合図形で、面積の求め方や図から式がわかる。	78.0	75.0	≒	6.2	6.3	78.0	5.8				0.2	3.4		
26	13		いろいろな形	四角形の対角線の性質を理解している。	60.9	60.0	≒	60.9	11.4	4.7	19.6				0.0	3.4		
27	14		いろいろな形	直方体のある辺に垂直な辺を理解している。	66.8	65.0	≒	13.0	7.4	9.2	66.8				0.0	3.5	7////	
28	15		いろいろな形	ひし形の作図ができる。	68.9	70.0		68.9							25.2	5.9	11111	_
29		(1)		伴って変わる2つの数量の一方の値から、もう一方の値を求めることができる。	78.1	75.0		78.1							16.0			_
30	16	(2)	計算のきまり・変わり方調べ	伴って変わる2つの数量の関係を式に表すことができる。	54.4			54.4	6.9	5.6					20.4			_
31		(1)	面積	5等分した長方形の1つの辺の長さを求めることができる。	56.4			56.4							27.7	_		_
32	17	(2)	いろいろな形	地図から情報を読み取り、平行四辺形の特徴を使って2つの道のりが等しくなる理由を説明することができる。	13.9				19.2						58.6			_
33		(1)	計算のきまり・変わり方調べ	分配法則とそれを表す式を理解している。	57.8				11.8		57.8				0.2			
34	18	(2)		二次元表の読み方を理解し、示されたものが表のどこに該当するかがわかる。	52.3			6.2			52.3				0.3			
35	. •	(3)	折れ線グラフと表	一	17.8			17.8		. 0.0	- OZ0				46.7			
33		(0)	<u> </u>	」 リョッキャン ノンと称 ノンとが ター・ とっと (17.0	30.0		17.0	1.2		ļ				40.7	04.0	0% 20% 40% 60% 80% 100%	

(2)中学1年生・中学2年生 教科概要, 誤答分析シート(国語・数学・英語)※英語は中学2年生のみ

教科概要

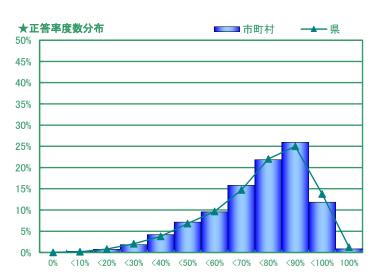
中学校1年 国語

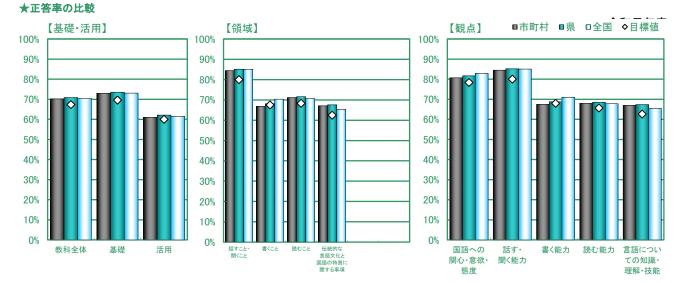
★集計結果

	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		70.1	73.3	71.7
県	67.3	70.9	75.0	72.4
全国		70.4	73.3	72.4

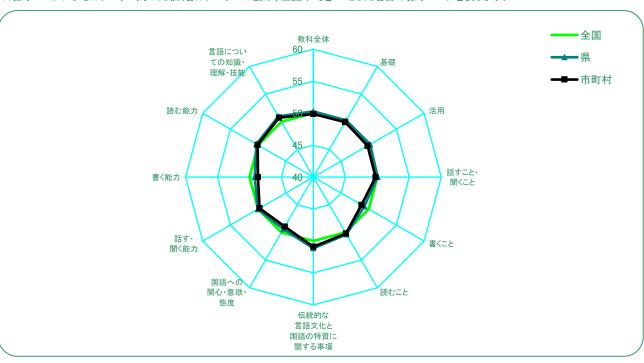
★カテゴリー別正答率

分類	区分	目標値	2	₽均正答響	極
刀規	区为	日标胆	市町村	県	全国
基礎•	教科全体	67.3	70.1	70.9	70.4
活用	基礎	69.6	72.9	73.5	73.1
70713	活用	60.0	61.0	62.1	61.5
	話すこと・聞くこと	80.0	84.5	85.1	85.0
領域	書くこと	67.5	66.8	68.2	70.4
頂埃	読むこと	68.3	71.2	71.6	70.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	62.5	67.1	67.5	65.3
	国語への関心・意欲・態度	78.3	80.7	81.6	82.9
	話す・聞く能力	80.0	84.5	85.1	85.0
観点	書く能力	67.9	67.4	68.8	70.9
	読む能力	65.7	67.9	68.5	67.8
	言語につい回の知識・理解・技能	62.6	66.9	67.3	65.5
解答	選択	69.6	72.7	73.2	72.3
所合 形式	短答	57.8	62.0	62.9	60.5
ハンエし	記述	75.0	75.4	76.5	79.3





★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



誤答分析シート

【倉敷市全体】

【倉	敷市	全体	[]														
通し	大問	中問	小問	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価				類型都	号(選択肢番号)別出現率				選択肢問題の
番号	番号	番号	番号	INIX VITA	III III III III III III III III III II	- H			1	2	3	4	類型	2外誤答 無	解答	■正答 □準正答 図誤答計 ■無解答	出現パターン
1		(1)			話の内容を正確に聞き取ることができる。	77.4	75.0	≒	14.4	4.3	77.4	2.1		0.1	1.7		
2	1	(2)		話の内容を聞き取る		95.2	85.0	Δ	0.6	95.2	1.7	0.8		0.0	1.6		
3		(3)			聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる。	88.3	85.0	≒	88.3	2.8	5.0	2.1		0.0	1.8	8	
4		(4)			話の内容を正確に聞き取ったうえで、自分の考えをまとめることができる。	76.9	75.0	≒	65.9	22.1				8.6	3.5	2 2	-
5			1			85.5	85.0	≒	85.5				1	12.1	2.4		-
6		(1)	2	漢字を読む	小学校で学習した漢字を読むことができる。	55.9	50.0	Δ	55.9	38.6				4.0	1.5	<i>(//</i> .	-
7		(1)	3	漢子を読む	小子女で子自した漢子で配むことができる。	94.2	85.0	Δ	94.2					5.6	0.2		-
8			4			99.0	90.0	Δ	99.0					0.7	0.3		-
9	2		1			17.9	30.0	▼	17.9				6	63.1	19.0		-
10		(-)	2			55.0	50.0	Δ	55.0				3	31.2	13.8		-
11		(2)	3	漢字を書く	小学校で学習した漢字を書くことができる。	72.7	45.0	Δ	72.7				1	18.2	9.1		-
12			4			57.8	55.0	≒	57.8	23.8			1	11.3	7.2		-
13		(1)			修飾語について理解している。	35.4	40.0	≒	19.9	4.5	37.9	35.4		0.0	2.2		逆転・分散
14		(2)			熟語の成り立ちについて理解している。	81.6	75.0	Δ	81.6	3.6	5.8	6.6		0.0	2.3		
15	3	(3)		文法・語句に関する知識	慣用句について理解している。	72.0	70.0	≒	4.1	72.0	9.2	11.9		0.1	2.8		
16		(4)			敬語について理解している。	77.9	75.0	≒	7.8	5.5	6.5	77.9		0.1	2.3		
17		(1)			文章の展開に即して内容をとらえることができる。	76.4	75.0	÷	5.5	11.2	76.4	4.5		0.0	2.3		
18	4	(2)		説明文の内容を読み取る	文章の構成や展開をとらえることができる。	77.9	75.0	≒	4.6	77.9	9.8	5.0		0.0	2.6		
19		(3)			文章の展開をとらえて、その内容を整理することができる。	67.9	65.0	=	9.4	16.7	3.3	67.9		0.0	2.6		
20		(1)			登場人物の様子をとらえることができる。	79.9	75.0	≒	3.5	79.9	3.9	10.2		0.0	2.5	(11)	
21	5	(2)		文学作品の内容を読み取る	登場人物の心情をとらえることができる。	39.7	40.0	≒	41.8	7.5	39.7	8.2		0.0	2.7		逆転
22		(3)			文章の表現の特徴をとらえることができる。	85.2	80.0	Δ	4.4	3.3	85.2	4.0		0.0	2.9		
23		(1)			調べたことをもとにして、伝えたいことが明確になるように書くことができる。	81.3	75.0	Δ	79.3	3.8				9.4	7.4		-
24	6	(2)		調べたことをもとに資料を書く	目的や意図に応じて、適切な見出しをつけることができる。	63.2	60.0	≒	63.2	4.2	5.4	22.8		0.0	4.4		
25		(3)			自分の考えが伝わるように、図表を用いることができる。	20.4	30.0	▼	20.4				(64.5	15.1		-
26					指定された文字数で書くことができる。	67.1	70.0	≒	67.1	9.3			1	11.6	12.0		-
27					3段落構成で文章を書くことができる。	62.9	65.0	=	61.6	2.7	6.6		1	17.1	12.0		-
28	7			作文	自分の立場を明確に書くことができる。	86.8	85.0	=	86.7	0.2				1.1	12.0		-
29					自分のとった立場の理由を書くことができる。	81.8	80.0	=	80.6	2.3				5.1	12.0		-
30					自分の考えを明確に書くことができる。	71.2	75.0	=	68.4	5.6			1	14.0	12.0		-
																0% 20% 40% 60% 80% 100%	

中学校1年 数学

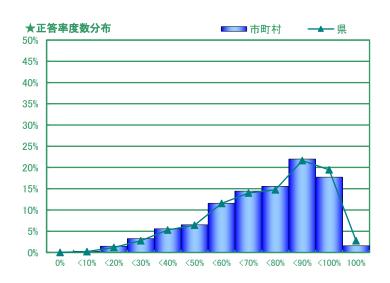
教科概要

★集計結果

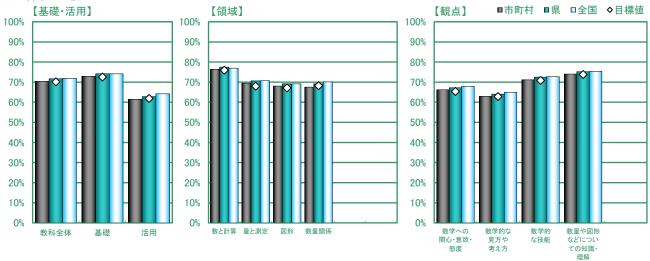
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		70.4	75.0	65.2
県	70.1	71.6	75.0	66.6
全国		71.9	76.4	67.8

★カテゴリー別正答率

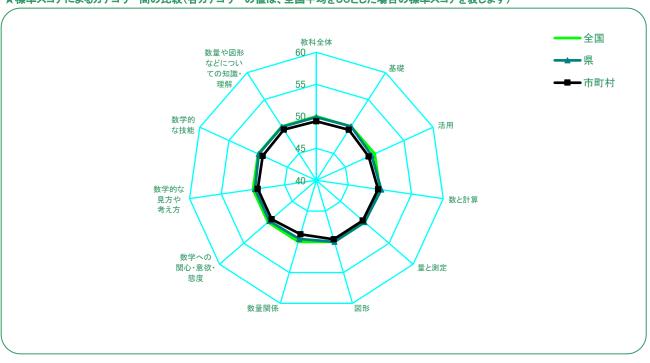
分類	区分	目標値	2	平均正答	<u>k</u>
力块	区刀	口信吧	市町村	県	全国
基礎•	教科全体	70.1	70.4	71.6	71.9
活用	基礎	72.5	72.9	74.2	74.1
70713	活用	61.9	61.5	62.8	64.2
	数と計算	76.0	76.4	77.5	77.0
領域	量と測定	68.0	69.5	70.6	70.7
10000000	図形	67.1	68.1	69.1	69.1
	数量関係	68.2	67.5	69.1	70.1
	数学への関心・意欲・態度	65.4	66.2	67.2	67.9
観点	数学的な見方や考え方	62.9	63.0	64.0	64.9
正元 示	数学的包技能	70.8	71.1	72.5	72.7
	数量や図形などについ口の知識・理解	73.8	74.0	75.2	75.3
解答	選択	69.4	69.5	70.7	71.5
形式 形式	短答	75.0	75.8	77.2	76.7
11216	記述	37.5	35.1	36.2	37.2



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



誤答分析シート

【倉敷市全体】

【倉	敷市	全体	本】														<u> </u>	'22 I∩ n± nn o≠		
通し 番号	大問 番号	中問番号	小問番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価			1			択肢番号	別出現					選択肢問題 の
田石	田与		重写		小脚等一位上小脚等一位の制管が元本2	07.4	05.0	<u>.</u>	07.4	2	3	4	5				101	_	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	出現パターン
<u>'</u>		(1)			小数第一位+小数第一位の計算ができる。	87.4		\vdash	87.4	1							12.1	0.5		_
2		(2)			小数第一位×小数第一位=小数第一位の計算ができる。	79.9			79.9	<mark></mark>							19.5	0.6		
3	1	(3)		・小数・分数の計算	同分母分数の加法(約分あり)の計算ができる。	83.7	80.0		_	10.7	+						4.8	0.8		_
4		(4)			異分母分数の滅法(約分なし)の計算ができる。	83.4	85.0		83.4	1	3						12.2	1.6	///	-
5		(5)			分数×分数(約分なし)の計算ができる。	91.7	90.0	≒	91.7								6.9	1.3		-
6		(6)			分数÷分数(約分あり)の計算ができる。	85.7	85.0	≒	85.7								12.2	2.1		-
7	2	(1)		・整数の性質	2つの整数の最小公倍数を求めることができる。	73.7	75.0	≒	2.4	14.3	73.7	5.8	2.6				0.1	1.0	7///	
8		(2)			2つの整数の最大公約数に関する文章題を解くことができる。	67.3	65.0	≒	11.2	12.5	67.3	4.9	2.4				0.1	1.6		
9	3			小数・分数の計算	整数÷小数に関する文章題を解くための式をつくることができる。	48.5	45.0	≒	48.4	0.1	29.9	6.4					10.3	4.9	7///////	-
10	4			小数・分数の計算	分数の除法の文章問題を表した図を読み取ることができる。	62.6	70.0	▼	8.4	62.6	13.7	13.7					0.0	1.6		分散
11	5	(1)		平面図形	円周の長さを求める式を選ぶことができる。	57.8	55.0	≒	57.8	3.0	33.6	4.9					0.0	0.8		接近
12	э	(2)		面積と体積	底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	79.9	80.0	≒	79.9								17.4	2.6		-
13	6			面積と体積	円と正方形を組み合わせた図形の面積を求める式から、その求め方を示した図を選ぶことができる。	77.6	75.0	≒	5.1	7.3	8.4	77.6					0.0	1.6		
14		(1)			表から平均を求めることができる。	88.0	85.0	≒	2.9	88.0	5.1	3.0					0.0	0.9		
15	7	(2)		単位量あたりの大きさ・平均	距離を表す単位の異なる速さと道のりから、かかる時間を求める式を選ぶことができる。	54.2	55.0	≒	54.2	25.6	8.5	10.3					0.1	1.3		
16	8			単位量あたりの大きさ・平均	単位量あたりの値を求める式がどのような大きさを求める式かを説明することができる。	47.9	45.0	≒	45.2	5.5	5						31.6	17.7		_
17		(1)			直線が180°であることと、三角形の3つの内角の和が180°であることを利用して、三角形の内角の大きさを求めることができる。	69.3	70.0	≒	69.3								27.8	3.0		_
18	9	(2)		平面図形	四角形の4つの内角の和が360°であることを利用して、与えられた3つの角から残りの角の大きさを求めることができる。	77.4	75.0	≒	77.4								20.4	2.2		_
19	10			平面図形	合同な三角形をかくために必要な条件を理解している。	61.6	65.0	≒	7.9	20.0	9.2	61.6					0.0	1.2	7/////	
20	11			平面図形	縮図を使って実際の直線距離を求めることができる。	68.2	65.0	≒	4.5	12.8	3 13.1	68.2					0.0	1.4	7////	
21		(1)			正五角形の対称性について理解している。	69.8	70.0	≒	69.8	3.5	15.3	10.2					0.1	1.1		
22	12	(2)		平面図形	点対称な図形について理解している。	72.3	70.0	≒	3.6	11.1	72.3	9.0					2.5	1.5		
23		(1)			分数で表された割合の意味について理解している。	81.6	80.0	≒	2.2	7.8	81.6	6.8					0.1	1.4		
24	13	(2)		百分率	歩合について理解し、割引後の代金を求める式を選ぶことができる。	49.5	50.0	≒	19.9	17.4	49.5	11.5					0.0	1.7		分散
25		(1)			3つの教科の宿題をやる順序が何通りあるかを求めることができる。	81.4	80.0	≒	2.5	81.4	7.0	7.2					0.0	1.9		
26	14	(2)		場合の数	4種類の中から2種類選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。	53.9	60.0	▼	32.0	7.9	53.9	3.8					0.0	2.4		接近
27		(1)			比の式について理解している。	89.5	90.0	≒	89.5	0.4	1						7.4	2.7	Ø.	_
28	15	(2)		比と比例・反比例	比の考えを利用して、必要な肉の量を求めることができる。	67.1	70.0	≒	67.1								27.1	5.8	/////	_
29		(1)			比例の関係を、xとyを使って式に表すことができる。	30.1	35.0	≒	30.1	62.7	0.9						0.9	5.4		_
30	16	(2)		比と比例・反比例	反比例についての表を読み取り、表にあてはまる数を求めることができる。	75.9	75.0	≒	0.8	75.9	-	18.7					0.0	2.8	1///	
31	17			文字と式	文字を使った式が表す場面を選ぶことができる。		75.0		_	-	11.5						0.0	3.2		
32	18			文字と式	2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる。	79.6			79.6	<u> </u>							14.6	5.8	(11).	_
33	19				表から、柱状グラフを完成させることができる。	95.1			95.1	-							1.0	3.9	The state of the s	_
34	-	(1)			どの資料から読み取ったことがらであるかを選ぶことができる。		80.0				11.3						0.0	4.9		
35	20	(2)		いろいろなグラフの読み取り	棒グラフと折れ線グラフを読み取ることができる。	64.5			64.5								29.3	6.3		_
36	-	(3)			もとにする量が同じとき、割合が大きいほうが比べる量が多くなることを、具体的に説明することができる。	22.3		\vdash		<u> </u>	48.3	5.0	10.8				0.6	7.6		
00		(3)					00.0		10.3	. 0.0	70.0	5.5	. 5.5		00.0		5.0	,.0	0% 20% 40% 60% 80% 100%	

中学校2年 国語

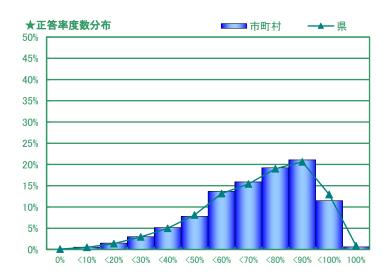
教科概要

★集計結果

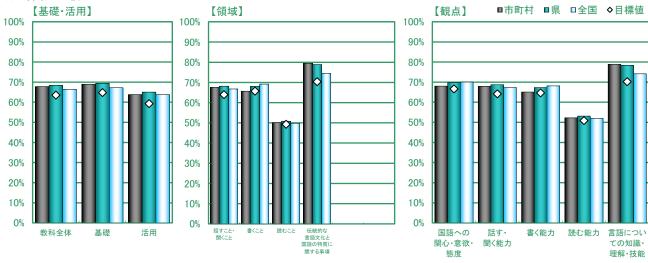
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		67.8	71.0	70.1
県	63.5	68.4	71.0	70.8
全国		66.4	69.4	67.6

★カテゴリー別正答率

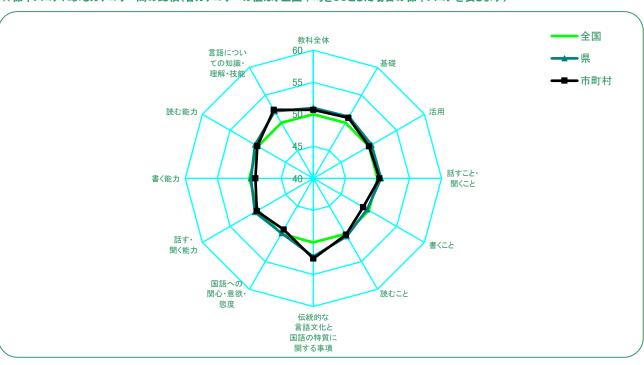
分類	区分	目標値	<u> </u>	平均正答 ³	<u>x</u>
万領	区分	日标胆	市町村	県	全国
基礎•	教科全体	63.5	67.8	68.4	66.4
活用	基礎	64.8	69.0	69.3	67.2
70713	活用	59.3	63.8	65.0	63.8
	話すこと・聞くこと	64.0	67.6	68.2	66.8
領域	書くこと	65.7	65.7	68.1	69.2
100.40%	読むこと	49.3	50.1	50.8	49.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	70.4	79.5	78.9	74.4
	国語への関心・意欲・態度	66.7	68.0	69.8	70.0
	話す・聞く能力	64.2	67.8	68.7	67.3
観点	書く能力	64.7	65.1	67.3	68.1
	読む能力	50.9	52.2	53.1	51.9
	言語につい口の知識・理解・技能	70.2	78.9	78.3	74.1
解答	選択	58.2	60.6	61.3	60.1
形式 形式	短答	66.9	75.0	74.6	70.3
ハンエし	記述	65.7	65.8	68.0	69.3



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



「会お士人*は*」

【倉	敷市	全体	‡]														
通し	大問	中問	小問	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価				類型番	号(選択肢番号)別出現率				選択肢問題の
番号	番号	番号	番号					Ш	1	2	3	4			無解答	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	出現パターン
1		(1)			話の内容を正確に聞き取ることができる。	88.9	85.0	=	6.7	88.9	3.9	0.4		0.0	0.2		
2	1	(2)		話し合いの内容を聞き取る	聞き手に理解してもらうための話し方の工夫を聞き取ることができる。	48.7	45.0	≒	48.7	20.4	23.2	7.0		0.0	0.6		分散
3		(3)			司会者の工夫を聞き取ることができる。	78.2	75.0	≒	4.0	2.2	14.9	78.2		0.0	0.6		
4		(4)			話し合いの話題をとらえて、相手の発言を注意して聞くことができる。	74.5	70.0	≒	69.6	9.8				12.8	7.8		-
5			1			89.4	85.0	≒	89.4					6.3	4.4		-
6			2			83.4	75.0	Δ	83.4					11.3	5.3		-
7		(1)	3	漢字を読む	第1学年までに学習した漢字を読むことができる。	97.2	90.0	Δ	97.2					1.2	1.6	// .	_
8			4			94.5	85.0	Δ	94.5					4.7	0.7	<u> </u>	_
9	2		1			63.5	55.0	Δ	63.5					26.9	9.6	5	_
10			2			48.4	50.0	=	48.4	4.4	23.1			4.4	19.6		_
11		(2)	3	漢字を書く	小学校で学習した漢字を書くことができる。	64.5	45.0	Δ	64.5	12.5				7.6	15.5		_
12			4			87.5			87.5					3.0			_
13		(1)			単語について理解している。	83.6			83.6					9.5	1.2	2	_
14		(2)			歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直すことができる。	89.4			89.4					4.5			
	3			文法・語句に関する知識							00.5	40.0				Z Z	
15		(3)			文節の関係について理解している。	66.5	65.0	\vdash	6.1		66.5			0.0			
16		(4)			故事成語について理解している。	86.1	75.0	Δ	5.4	86.1	3.1	5.0		0.0	0.4	///	
17		(1)			文章の展開に即して内容をとらえることができる。	71.7	65.0	Δ	71.7	8.6	5.7	13.5		0.1	0.4		
18	4	(2)		説明文の内容を読み取る	文章の構成や展開をとらえることができる。	31.2	35.0	≒	42.4	8.3	31.2	16.7		0.0	1.3		逆転・分散
19		(3)			文章の展開をとらえて、その内容を整理することができる。	60.8	55.0	Δ	60.8					21.0	18.2		-
20		(1)			場面の展開をとらえることができる。	45.5	45.0	÷	5.2	45.5	15.3	32.2		0.3	1.6		接近・分散
21	5	(2)		文学作品の内容を読み取る	登場人物の心情をとらえることができる。	35.3	40.0	≒	8.5	42.0	12.6	35.3		0.0	1.6		逆転
22	5	(3)		X) IFMANY / LI CIBOV AX O	登場人物の描写を比較して特徴をとらえることができる。	39.5	40.0	≒	26.1	26.8				43.9	3.1		-
23		(4)			文章の表現の特徴をとらえることができる。	66.9	65.0	≒	66.9	6.0	17.2	7.3		0.0	2.6		
24		(1)			書いた文章を読み返し、わかりやすい文章にすることができる。	73.5	70.0	≒	73.5					14.2	12.3		-
25	6	(2)		資料を作成して発表する	材料を分類して整理したうえで、文章の構成について意見を述べることができる。	65.0	60.0	Δ	61.2	7.6				9.7	21.5		-
26		(3)			話の構成を工夫して、相手にわかりやすく伝えることができる。	47.4	45.0	≒	9.1	14.8	24.6	47.4		0.0	4.0		接近・分散
27					指定された文字数で書くことができる。	67.1	65.0	÷	67.1	4.4				7.4	21.1		-
28					3段落構成で文章を書くことができる。		65.0		63.6	1.3	5.4			8.6	21.1		_
29	7			作文			70.0		59.5						21.1		_
30					読み取った内容を明確にして書くことができる。	61.1			59.8						21.1		_
31					自分の考えを明確にして書くことができる。		65.0		61.7						21.1		_
- "						00.0			01.7					0.0	21	0% 20% 40% 60% 80% 100%	

99.9

準正答

中学校2年 数学

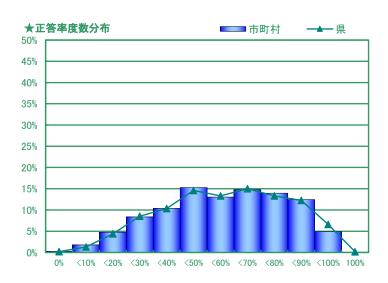
教科概要

★集計結果

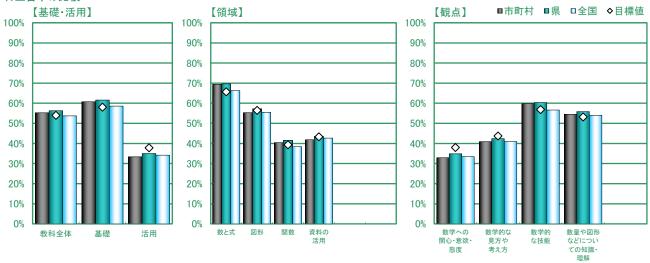
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		55.2	57.1	59.2
県	54.0	56.3	57.1	60.7
全国		53.7	54.3	56.4

★カテゴリー別正答率

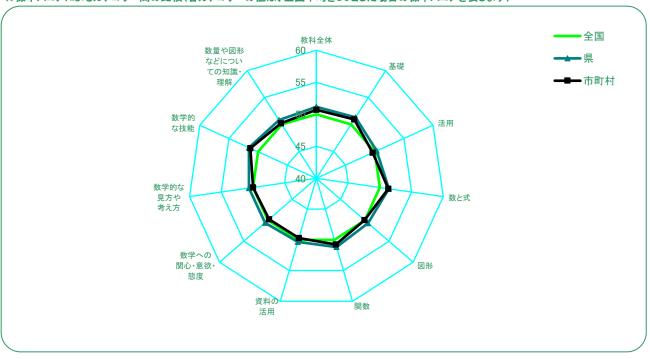
分類	区分	目標値	2	平均正答	輕
刀块	区刀	口信吧	市町村	県	全国
基礎•	教科全体	54.0	55.2	56.3	53.7
基礎 活用	基礎	58.0	60.7	61.6	58.6
711713	活用	37.9	33.3	35.0	34.2
	数と式	65.7	69.4	69.6	66.3
領域	図形	56.4	55.3	57.2	55.5
[中线	関数	39.4	40.4	41.6	38.4
	資料の団用	43.3	41.8	43.6	42.7
	数学への関心・意欲・態度	38.0	32.9	34.8	33.5
観点	数学的な見方や樹え方	43.7	40.9	42.4	41.0
単ル / 示	数学的口技能	56.8	59.8	60.4	56.6
	数量や図形などについ口の知識・理解	53.2	54.5	55.8	54.0
解答	選択	56.6	58.4	59.7	58.4
形式 形式	短答	54.4	56.7	57.3	53.6
ハンエし	記述	30.0	18.2	19.6	17.1



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



誤答分析シート

【倉敷市全体】

【倉	敷巾	全位	本】																	
通し 番号	大問 番号	中問番号	小問番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価					子号(選択		号)別出	現率				選択肢問題の 出現パターン
# 7	ш 7	(1)	H 7		負の数の減法ができる。	87.0	80.0	^	87.0	2	3	4	5	6			類型外級答	無解答	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	出現バダーン
2		(2)		正の数・負の数	貝の数の減法ができる。 負の数の乗法ができる。	86.4	_	-	86.4	-							12.5	1.1		_
3		(3)			スツ数の未込ができる。 分数の乗法ができる。	86.4	85.0		86.4	-							10.5	3.1		_
4	1	(4)		計算の復習	分数の四則混合の計算ができる。	60.7	55.0		60.7	-							33.5	5.8	//	_
5		(5)			が 歌の口 対 ボロッド すか ここる。 同類項をまとめることができる。	85.7	80.0	-	85.7	 							11.9	2.4		_
6		(6)		文字式	向親母とよこのもこかできる。 1次式の減法ができる。	62.6			62.6	-							20.0		7 //.	_
7		(1)			移項を必要としない1次方程式を解くことができる。	87.3	_	-		 							8.2	4.8		_
,	2			1次方程式				-	87.3	 								4.5	2	
8		(2)			1次方程式を解くことができる。	74.9	_	\vdash	74.9	-							17.7	7.4		-
9	3			1次方程式	比例式を解くことができる。	44.3	40.0		44.3	_							39.7	16.0		_
10		(1)		正の数・負の数	絶対値について理解している。	86.9	85.0		II	86.9	-						0.1	0.4	///	
11	4	(2)		文字式	文字を使った式で数量を表すことができる。	56.1	55.0		12.9			56.1					0.0	0.6		
12		(3)			数量の間の関係を等式に表すことができる。	83.0	80.0	≒	10.6		83.0	3.5					0.0	0.5	7///	
13	5			1次方程式	与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式することができる。	24.2	30.0	▼	24.2	2							41.3	34.4		_
14	6			1次方程式	与えられた文章題を、1元1次方程式や比例式を解いて解決することができる。	46.3	40.0	Δ	46.3	3							41.2	12.5		-
15	7			比例·反比例	関数について理解している。	20.0	30.0	▼	20.0	4.1	7.5	29.5	10.7				9.3	18.7		-
16	8			比例·反比例	反比例の関係とその式について理解している。	54.1	45.0	Δ	14.4	23.8	6.5	54.1					0.0	1.1		分散
17		(1)			比例の関係にある1組のx, yの値から, 比例の式を求めることができる。	51.9	40.0	Δ	51.9	17.3	7.3	22.2					0.0	1.2		分散
18	9	(2)		比例·反比例	反比例のグラフと式の関係について理解している。	60.7	50.0	Δ	4.6	60.7	5.9	6.0	13.8	6.5			0.1	2.4		
19		(3)			比例の式から、比例のグラフをかくことができる。	49.5	40.0	Δ	49.5	2.4							39.1	9.0		-
20	10			比例·反比例	三角形の辺上を動く点を頂点とする三角形の面積の変化の様子を式に表し、yの値からxの値を求めることができる。	40.2	40.0	≒	34.2	6.0	5.9						31.5	22.3		_
21	11			平面図形	三角形を回転移動させたときの回転の角の大きさについて理解している。	63.0	60.0	≒	9.5	63.0	18.4	7.2					0.0	1.9		
22	12			平面図形	線分の垂直二等分線を作図し、三角形の面積を2等分する直線を作図することができる。	18.3	30.0	▼	18.3	20.1							44.9	16.8		_
23	13			平面図形	おうぎ形の面積を求めることができる。	41.1	40.0	≒	41.1								41.4	17.5		-
24		(1)			直方体の直線の位置関係について理解している。	73.3	75.0	≒	7.8	8.8	73.3	5.9					2.5	1.8	(////	
25		(2)			三角錐の投影図について理解している。	58.6	55.0	≒	21.7	13.3	58.6	4.5					0.6	1.4		分散
26	14	(3)		空間図形	長方形を回転させたときの回転体について理解している。	79.7	80.0	≒	6.2	5.2	7.2	79.7					0.1	1.7	////	
27		(4)			同じ底面で高さも等しい柱体と錐体の体積の関係について、正しく理解している。	53.4	55.0	≒	2.3	53.4	32.2	10.1					0.0	2.0		接近
28		(1)			度数分布表から、階級の相対度数を求めることができる。	48.5	45.0	≒	48.5	9.1	6.4	2.5					16.8	16.6		-
29	15	(2)		資料の散らばりと代表値	資料の範囲について理解している。	49.9	50.0	≒	13.4	15.0	19.4	49.9					0.0	2.3		分散
30		(3)			ある数の真の値の範囲を不等号を使って表すことについて理解している。	52.7	50.0	≒	17.1	52.7	19.1	8.0					0.0	3.1		分散
31		(1)			与えられた式から、2つの数量の関係が比例であることを判断することができる。	34.0	_	▼		23.2	T T	28.3					0.0	3.9		接近・分散
32	16	(2)		比例•反比例		12.9	30.0	▼	5.1	7.9	4.9						30.3	51.8		-
33		(1)			階級の幅について理解している。	42.2	_		42.2	┿	1	11.9					0.0	4.3		接近
34	17	(2)		資料の散らばりと代表値	 1つの資料の全体の中での位置を判断するための根拠となる値について理解し、判断することができる。	34.3		▼		34.3	 		5.4				0.0			接近・分散
35		(3)			度数折れ線の特徴を読み取り、説明すべきことがらについて数学的に説明することができる。	23.4	_			_	16.9							42.0		_
								/DI	00.0		10.0		00.0		00.0				0% 20% 40% 60% 80% 100%	

中学校2年 英語

教科概要

★集計結果

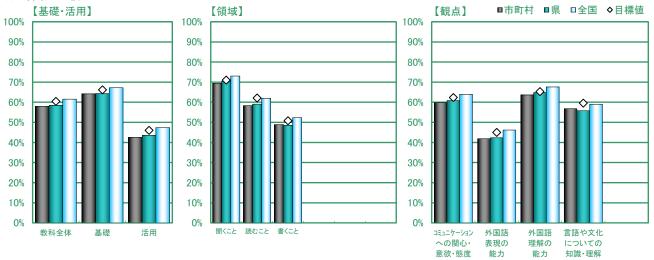
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村		58.0	60.0	55.3
県	60.4	58.4	58.6	55.0
全国		61.5	61.4	53.6

★カテゴリー別正答率

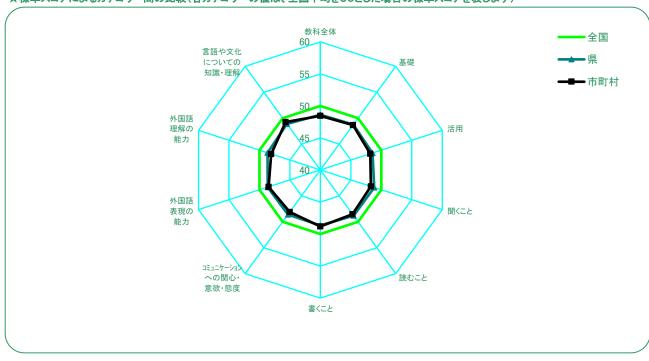
分類	区分	目標値	2	平均正答率	× ×
刀块	区刀	口信吧	市町村	本均正答率 県 58.4 64.3 43.5 70.5 59.1 48.4 60.8 42.3 64.8 55.8 68.3 49.0 39.5	全国
基礎•	教科全体	60.4	58.0	58.4	61.5
基礎 活用	基礎	66.2	64.2	64.3	67.2
70713	活用	46.0	42.5	43.5	47.4
	聞くこと	71.0	69.4	70.5	73.0
領域	読むこと	62.1	58.3	59.1	61.9
	書くこと	50.8	48.9	48.4	52.3
	コミュニケーション〇の関心・意欲・態度	62.3	59.8	60.8	64.0
観点	外国語表現の能力	45.0	41.9	42.3	46.2
准元 /示	外国語理解の龍力	65.3	63.6	64.8	67.6
	言語や文化口ついての知識・理解	59.6	56.8	55.8	59.0
解答	選択	69.8	67.4	68.3	70.7
所合 形式	短答	51.7	49.9	49.0	52.7
11216	記述	42.5	38.6	39.5	44.3

★正答率度数分布 50% 45% 40% 35% 20% 15% 10% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%

★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



誤答分析シート

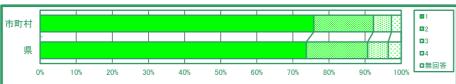
【倉敷市全体】

日が「	市全体】						類型番号(選択肢番号)別出現率									
大問 番号			問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	1	2	3	類型電	1号(選択胶备号)加田玩平	類型外誤答	無解答	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	選択肢問題出現パター
	(1)			絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(動作と時刻)	93.4	85.0	Δ	3.9	1.5	1.0	93.4		0.1	0.1	- <u>-</u>	
1	(2)		リスニング(内容理解)	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(している動作)	94.1	90.0	≒	94.1	4.5	0.6	0.7		0.0	0.1	Z.	
	(3)			絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。(場所と月)	84.3	80.0	≒	3.2	84.3	9.3	3.0		0.0	0.2	Z	
	(1)			対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(友だちが住んでいる場所をたずねられて)	54.4	60.0	▼	12.3	17.0	54.4	15.7		0.0	0.6	7///	分散
2	(2)		ー リスニング(対話文の応答)	対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(ヴァイオリンを弾くことはできるかとたずねられて)	47.2	65.0	▼	35.6	8.0	8.7	47.2		0.0	0.5		接近
	(3)			対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。(だれかとたずねられて)	67.3	70.0	≒	67.3	11.1	14.5	6.4		0.0	0.6		
	(1)			英文の要点を聞き取ることができる。(パレーボールが上手な人)	76.1	80.0	≒	1.7	1.9	20.0	76.1		0.0	0.2	(1)(1)	
3	(2)		リスニング(内容理解)	英文の要点を聞き取ることができる。(家族みんなでしていること)	77.0	80.0	≒	8.4	77.0	5.9	8.1		0.1	0.4	/////	
	(3)			英文の要点を聞き取ることができる。(スピーチのテーマ)	71.1	70.0	≒	3.2	14.9	71.1	10.2		0.1	0.5		
4			リスニング(対話文の応答)	対話の内容を聞き取り、絵をもとに英語で答えることができる。	28.8	30.0	≒	24.1	8.7	0.8			42.2	24.2		_
		1		語形・語法を理解することができる。(所有代名詞)	53.7	65.0	▼	26.2	10.1	53.7	9.5		0.0	0.4		
2		2		語形・語法を理解することができる。(否定の命令文)	59.8	70.0	▼	17.0	14.2	8.5	59.8		0.0	0.5		分散
3	(1)	3	- 語形・語法の知識・理解	語形・語法を理解することができる。(疑問詞whose)	72.4	75.0	≒	10.5	10.7	72.4	5.7		0.0	0.7		
1		4		語形・語法を理解することができる。(疑問詞whatを使ったcanの疑問文)	62.8	70.0	▼	10.0	62.8	4.0	20.1		0.0	3.1	7/////	
5		1		単語を正しく書くことができる。(40)	49.6	40.0	Δ	39.1	21.1				26.5	13.3		_
6	(0)	2		単語を正しく書くことができる。(古い)	85.9	75.0	Δ	84.4	3.2				3.8	8.7		-
,	(2)	3	- 語彙の知識・理解 -	単語を正しく書くことができる。(書く)	43.4	60.0	▼	39.7	7.4				29.8	23.1		-
3		4		単語を正しく書くことができる。(季節)	34.6	50.0	▼	31.7	5.8				39.1	23.4		_
)	(1)			英文の流れをもとに、適切なものを選ぶことができる。	80.3	80.0	≒	2.0	7.5	80.3	9.6		0.0	0.6		
)	(2)			対話の流れと資料の情報・条件をもとに、適切なものを選ぶことができる。	38.0	45.0	▼	19.4	32.8	8.6	38.0		0.0	1.2		接近・分間
6		1	- さまざまな英文の読み取り	対話の流れとポスターから、適切な語の組み合わせを選ぶことができる。	63.4	60.0	≒	10.1	7.3	63.4	18.3		0.1	0.9		
2	(3)	2		対話の流れとポスターから、登場人物の適切な発言を判断することができる。	49.6	45.0	≒	49.6	9.4	21.7	16.8		0.0	2.4		分散
3	(1)			メールの内容を把握することができる。	63.4	65.0	≒	20.9	10.2	63.4	3.9		0.0	1.6		
	(2)		E th Oit 1 To U	themの指す内容を把握することができる。	66.6	65.0	≒	9.3	66.6	13.5	8.6		0.0	1.9	//////	
5 7	(3)	1	- 長文の読み取り	メールの内容を把握することができる。	73.7	75.0	≒	5.7	10.5	7.9	73.7		0.0	2.2		
6	(4)	1		読み取った内容をふまえて、英文を完成させることができる。	16.4	30.0	▼	16.1	0.5	2.3			57.1	24.1		_
7	(1)	1		英文を正しい語順で書くことができる。(命令文)	67.0	65.0	≒	67.0					26.8	6.1		_
3	(2)	ı	米茲のサンムミに L 7 苯ルナ	英文を正しい語順で書くことができる。(現在進行形の否定文)	47.8	50.0	≒	47.8					46.1	6.1		_
8	(3)		単語の並べかえによる英作文	英文を正しい語順で書くことができる。(一般動詞の過去の疑問文)	68.4	60.0	Δ	68.4					25.4	6.1	11111	_
)	(4)			英文を正しい語順で書くことができる。(疑問詞what+名詞を使った疑問文)	36.0	35.0	÷.	36.0					57.9	6.0		_
0	(1)		提売に広じてき/ギルナ	対話の流れに合った英文を書くことができる。(whenを使って祖父を訪ねる時期をたずねる)	18.8	30.0	▼	15.6	6.3				44.3	33.8		-
9	(2)		- 場面に応じて書く英作文	対話の流れに合った英文を書くことができる。(whereでたずねられたことに対する応答)	35.7	40.0	≒	32.0	7.5				36.6	24.0		-
3					53.9	55.0	≒	33.8	40.3				2.7	23.2		-
10			3文以上の英作文	自分がよく行く場所について、まとまった内容で紹介する文を書き表すことができる。	53.3	55.0	≒	49.0	8.6				19.2	23.2		_
5			1		41.1	45.0	≒	27.7	13.3	0.4			35.4	23.2		_

(3)小学5年生 児童質問紙調査結果

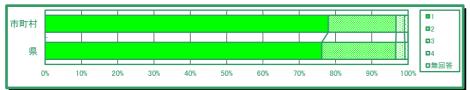
1(1) 将来の夢や目標を持っている。





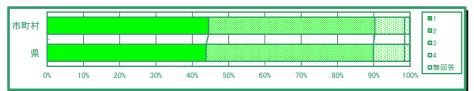
1(2) 自分の将来のために、勉強することは大切だと思う。





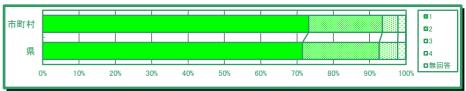
1 (3) 人が困っているときは、進んで助けている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	44.5	45.8	8.2	1.4	0.1
県	43.8	46.1	8.6	1.4	0.1



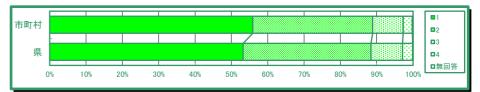
1 (4) 自分が住んでいる地域が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	73.2	20.3	4.3	2.1	0.1
県	71.5	21.1	5.1	2.2	0.1



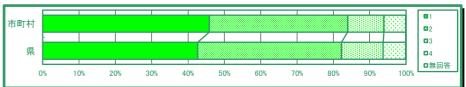
1(5) 自分が住んでいる地域の人が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	55.9	33.0	8.4	2.5	0.2
県	53.3	35.2	8.7	2.8	0.1



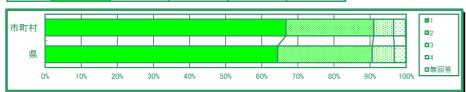
1 (6) 自分には、よいところがあると思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	45.9	38.1	10.0	6.0	0.1
県	42.7	39.6	11.5	6.2	0.1



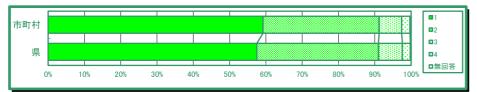
1 (7) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)は、あなたのよいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	66.7	24.3	5.5	3.3	0.2
県	64.4	26.2	6.1	3.2	0.1



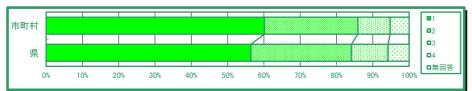
1 (8) 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	59.2	32.0	6.2	2.3	0.3
県	57.5	33.5	6.6	2.2	0.2



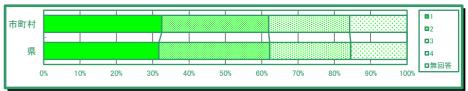
1 (9) 学校に行くのは楽しい。

		1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町	村	60.1	25.7	8.9	5.2	0.0
県	Į	56.4	27.7	10.1	5.8	0.0



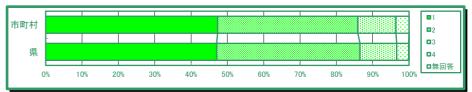
1 (10) 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	32.5	29.4	22.3	15.8	0.0
県	31.7	30.5	22.3	15.5	0.0



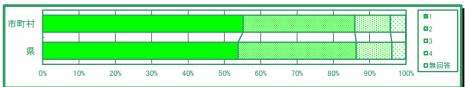
1 (11) 国語の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	47.3	38.6	10.5	3.6	0.0
県	47.1	39.5	10.1	3.3	0.1



1 (12) 算数の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	55.2	30.8	9.8	4.2	0.1
県	53.7	32.5	9.8	3.8	0.1



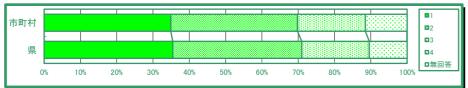
2 (13) 朝食を毎日食べていた。





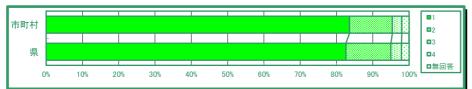
2 (14) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていた。





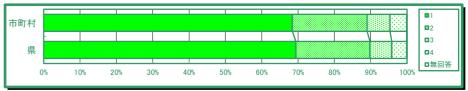
2 (15) 家の人に、「行ってきます」「ただいま」などのあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	83.6	11.8	2.6	2.0	0.0
県	82.5	12.4	2.9	2.1	0.0



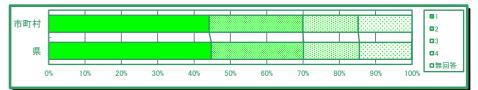
2 (16) 出かけるときは、家の人に行き先を言っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	68.5	20.6	6.3	4.6	0.1
県	69.4	20.4	6.0	4.1	0.1



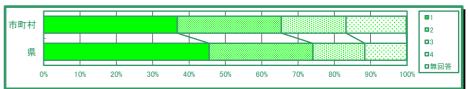
2(17)テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	44.1	25.8	15.2	14.8	0.0
県	44.8	25.4	15.4	14.4	0.1



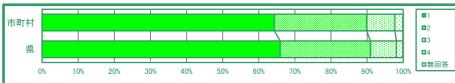
2 (18) 今住んでいる地域の行事に参加していた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	36.8	28.7	17.8	16.6	0.2
県	45.5	28.5	14.3	11.5	0.1



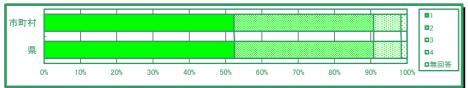
2 (19) 近所の人に会ったときは、あいさつをしていた。





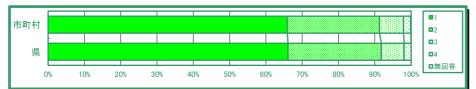
2 (20) 学校のきまりを守っていた。





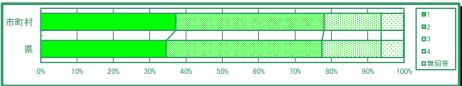
2 (21) 学校では、先生にあいさつをしていた。

		1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町	村	65.9	25.4	6.6	2.0	0.1
県		66.1	25.7	6.3	1.9	0.0



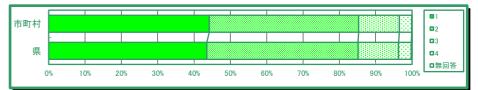
2 (22) 学校の授業では、私語が少なく、落ち着いた雰囲気の中で学習ができていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	37.2	40.8	15.7	6.2	0.1
県	34.6	42.8	16.3	6.2	0.1



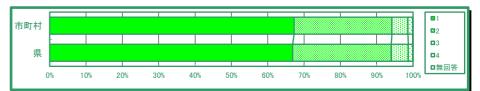
2 (23) 学級の同級生は、学校のきまりを守っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	44.2	41.1	11.2	3.4	0.1
県	43.6	41.7	11.2	3.5	0.2



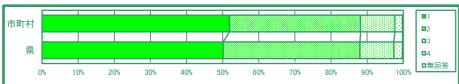
2 (24) 学級の同級生は、先生にあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	67.2	26.9	4.4	1.3	0.1
県	66.8	27.1	4.7	1.2	0.1



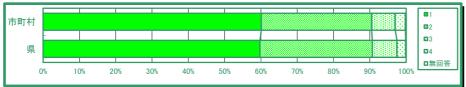
2 (25) 学級の同級生は、授業に集中していた。





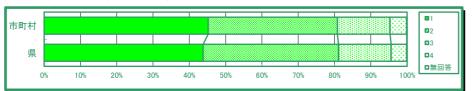
2 (26) 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。





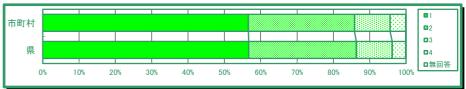
2 (27) 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	45.2	35.6	14.5	4.6	0.1
県	43.8	37.3	14.5	4.3	0.1



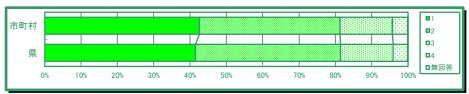
2 (28) 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	56.6	29.2	9.8	4.3	0.1
県	56.7	29.6	9.9	3.7	0.1



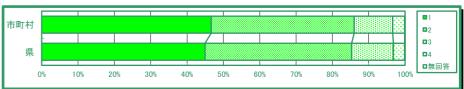
2 (29) 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	42.6	38.7	14.4	4.2	0.1
県	41.5	39.9	14.5	4.0	0.1



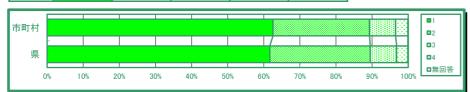
2 (30) 授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかり伝えていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	46.7	39.4	10.6	3.3	0.1
県	44.9	40.3	11.5	3.1	0.1



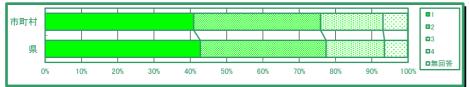
2 (31) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	62.5	26.7	7.2	3.4	0.1
県	61.6	27.8	7.3	3.1	0.1



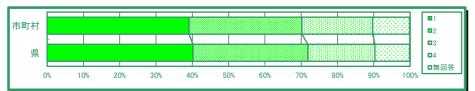
2 (32) 家の人から言われなくても、進んで勉強していた。





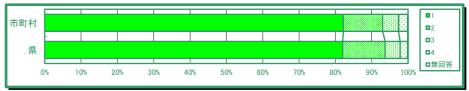
2 (33) 自分で計画を立てて勉強をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	39.1	31.1	19.5	10.2	0.1
県	40.2	31.7	18.5	9.6	0.1



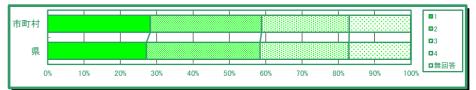
2 (34) 学校の宿題をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	82.2	10.8	4.4	2.5	0.1
県	82.1	11.7	4.1	2.1	0.1



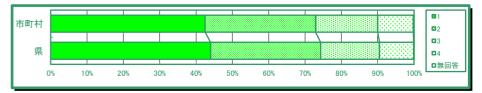
2 (35) 学校の授業の予習をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	28.2	30.6	24.1	16.9	0.1
県	27.2	31.3	24.5	17.0	0.1



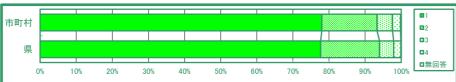
2 (36) 学校の授業の復習をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	42.5	30.4	17.1	9.8	0.2
県	44.0	30.3	16.2	9.4	0.1

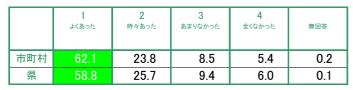


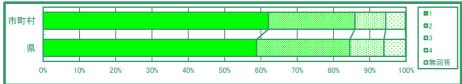
2 (37) 宿題として、何をいつまでに提出しなければならないかが分かっていた。





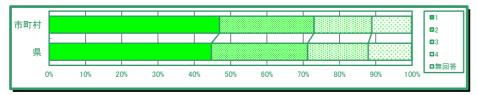
2 (38) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と学校での出来事について話すことがありましたか。





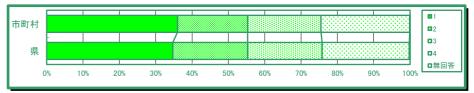
2 (39) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と将来のことについて話すことがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
市町村	46.9	26.0	15.9	11.0	0.1
県	44.7	26.5	16.7	12.0	0.1



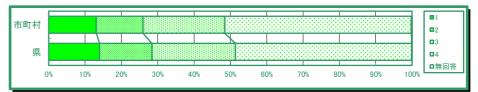
2 (40) 地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除きます。)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
市町村	36.0	19.3	20.2	24.4	0.1
県	34.7	20.6	20.5	24.0	0.2



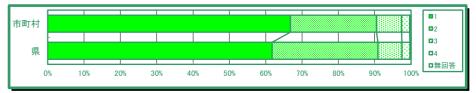
2 (41) 放課後など、授業時間以外に先生から勉強を教えてもらうことがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
市町村	13.1	12.8	22.5	51.3	0.2
県	14.0	14.4	23.0	48.5	0.1



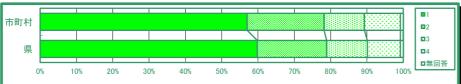
2 (42) 提出した宿題は、どのくらいで返されていましたか。

	1だいたい当日	2 だいたい翌日	3 だいたい2日後	4 だいたい3日後以降	無回答
市町村	66.8	23.7	6.9	2.2	0.4
県	61.7	29.1	6.6	2.2	0.3



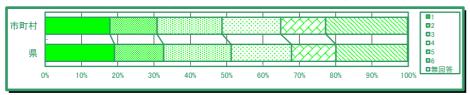
2 (43) 学習塾(家庭教師の先生に教わっている場合も含みます。)で勉強していましたか。





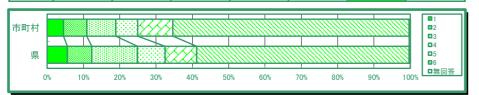
2 (44) 朝、授業前の短時間の学習(読書は除きます。)を、どのくらいしましたか。

	1 ほぼ毎日	2 週に4回	3 週に3回	4 週に2回	5 週に1回	6 週1回より少ない	無回答
市町村	17.8	13.0	17.9	16.1	12.4	22.5	0.2
県	19.1	13.5	18.6	16.6	12.2	19.7	0.2



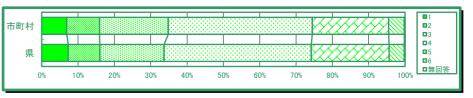
2 (45) 放課後、学校で行われる補充学習(授業以外の学習)に、どのくらい参加していましたか。

	1 週に4回以上	2 週に2~3回	3 週に1回	4 月に数回	5 年に数回	6 参加していない	無回答
市町村	4.5	6.4	8.0	6.0	9.7	65.0	0.3
県	5.6	6.7	12.6	7.6	8.7	58.5	0.3



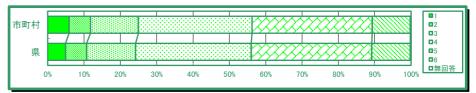
2 (46) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含みます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	6.9	9.0	18.9	39.6	21.0	4.3	0.2
県	7.3	8.7	17.7	40.5	21.4	4.2	0.2



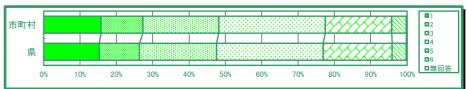
2 (47) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含みます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	5.9	5.9	13.2	31.3	33.1	10.5	0.2
県	4.9	5.8	13.5	31.8	33.2	10.6	0.2



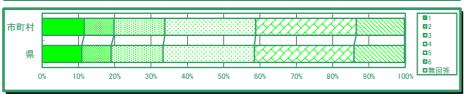
2 (48) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしていましたか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除きます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全く見たり、聞いたり しない	無回答
市町村	15.8	11.5	20.9	29.3	18.3	4.0	0.2
県	15.3	11.1	21.2	29.4	19.0	3.9	0.2



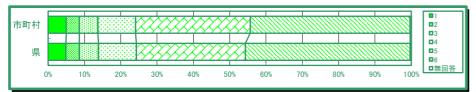
2 (49) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。)をしていましたか。

		1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市	町村	11.6	8.2	14.0	25.0	27.7	13.3	0.2
	県	10.9	8.1	14.3	25.1	27.4	13.9	0.2



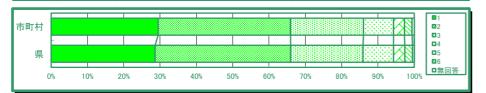
2 (50) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしていましたか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	5.0	3.6	5.1	10.4	31.6	44.1	0.3
県	4.9	3.7	5.3	10.4	30.0	45.4	0.3



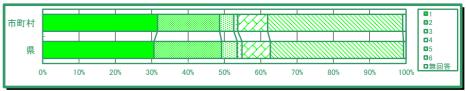
2 (51) 学校に行く日は、1日に何時間くらい睡眠をとりましたか。

	1 9時間以上	2 8時間以上、9時間 より短い	3 7時間以上、8時間 より短い	4 6時間以上、7時間 より短い	5 5時間以上、6時間 より短い	6 5時間より短い	無回答
市町村	29.5	36.5	20.1	8.3	3.0	2.1	0.6
県	28.6	37.3	19.9	8.4	3.1	2.1	0.5



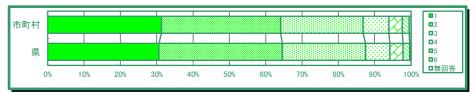
2 (52) 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていましたか。

	1 きちんと守っていた	2 だいたい守っていた	3 あまり守っていな かった			6 携帯電話やスマート フォンを持っていな かった	無回答
市町村	31.6	17.1	3.9	1.1	8.2	37.2	0.9
県	30.6	18.6	4.3	1.3	7.8	36.6	0.7



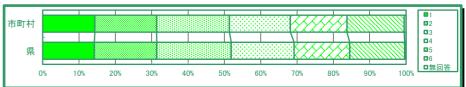
3 (53) 学習によっていろいろな考え方ができるようになる。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	31.3	32.8	22.7	7.1	3.7	1.9	0.5
県	30.6	33.9	22.9	6.7	3.6	1.8	0.4



3 (54) 学習では、答えの理由が分からなくても問題のやり方を覚えればよい。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	14.4	17.0	20.1	16.8	15.6	15.8	0.5
県	14.2	17.2	20.5	17.3	15.3	15.1	0.4



3 (55) 学習したことが自分の生活に役立っている。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	39.2	28.6	20.1	6.3	3.4	2.0	0.4
県	38.3	28.5	20.9	6.3	3.5	2.1	0.4
市町村							□1 □2 □3

3 (56) 学習では、やり方が間違っていても答えが合っていればよい。

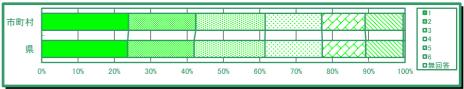
	よく当てはまる	だいたい当てはまる	どちらかといえば、当 てはまる	どちらかといえば、当 てはまらない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない	無回答
市町村	7.4	7.2	12.4	21.7	21.3	29.4	0.5
県	7.6	8.1	13.3	21.5	20.5	28.6	0.4
							1 [=:
市町村				<i>XXXX</i>			□1 □2 □3
県				333333			□4 □5 □6
0%	10%	20% 30%	40% 50	0% 60%	70% 80%	90% 1	00% =無回答

3 (57) 学習によって身の回りのことが分かるようになる。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	36.5	28.0	22.6	7.1	3.1	2.2	0.5
県	35.8	28.3	23.5	6.8	3.2	2.0	0.4
市町村							■1 ■2 ■3
市町村 - 県							2 2

3 (58) 学習では、テストの点数をとれることが一番大事だ。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	23.9	18.5	19.1	15.6	11.9	10.5	0.5
県	23.7	18.3	19.5	15.8	12.0	10.3	0.5

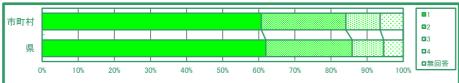


(4)中学1年生・中学生2年生 生徒質問紙調査結果

中学1年生

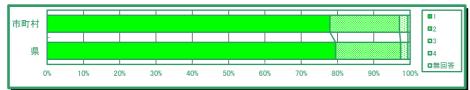
1(1) 将来の夢や目標を持っている。





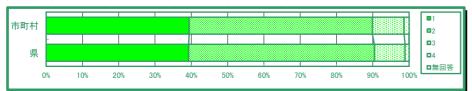
1 (2) 自分の将来のために、勉強することは大切だと思う。





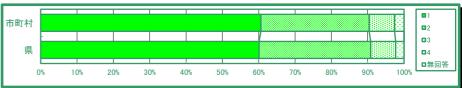
1 (3) 人が困っているときは、進んで助けている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	39.4	50.5	8.7	1.4	0.0
県	39.3	51.2	8.5	1.1	0.0



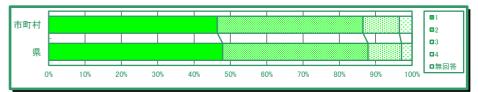
1 (4) 自分が住んでいる地域が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	60.6	29.8	7.0	2.6	0.0
県	60.1	30.7	6.9	2.3	0.0



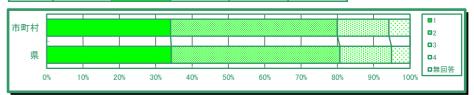
1 (5) 自分が住んでいる地域の人が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	46.4	40.1	10.0	3.5	0.0
県	47.9	40.0	9.2	2.9	0.0



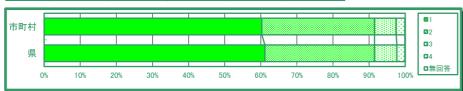
1(6) 自分には、よいところがあると思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	34.1	45.9	14.2	5.8	0.0
県	34.3	46.4	14.2	5.1	0.0



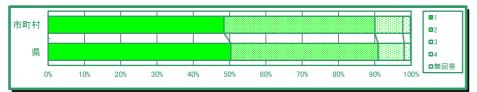
1 (7) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)は、あなたのよいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	60.3	31.2	6.0	2.4	0.1
県	61.2	30.4	6.2	2.2	0.1



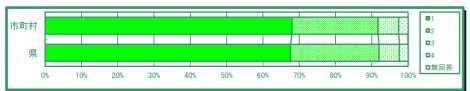
1 (8) 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	48.5	41.6	7.7	2.1	0.2
県	50.4	40.6	7.2	1.8	0.1



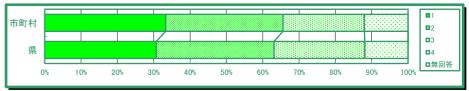
1 (9) 学校に行くのは楽しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	68.0	23.7	5.7	2.6	0.0
県	67.6	24.4	5.6	2.4	0.0



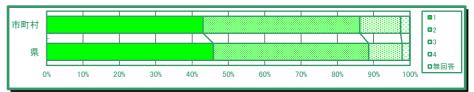
1 (10) 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	33.3	32.3	22.4	12.0	0.0
県	30.7	32.4	25.0	11.9	0.0



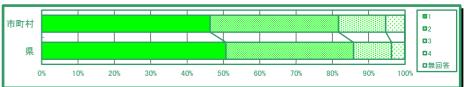
1 (11) 国語の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	43.0	43.1	11.2	2.5	0.1
県	45.9	42.8	9.2	2.1	0.1



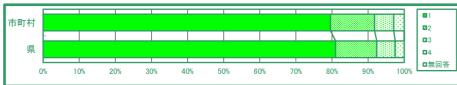
1 (12) 数学(算数)の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	46.3	35.3	13.0	5.2	0.1
県	50.7	35.1	10.5	3.6	0.1



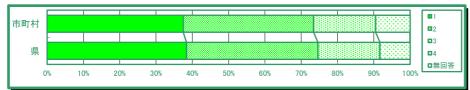
2 (13) 朝食を毎日食べていた。





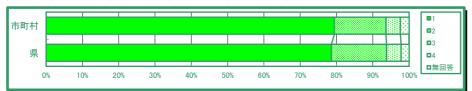
2 (14) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていた。





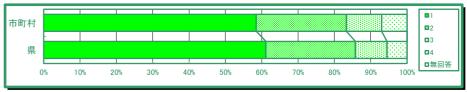
2 (15) 家の人に、「行ってきます」「ただいま」などのあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	79.5	14.2	4.0	2.4	0.0
県	78.6	15.2	4.0	2.2	0.0



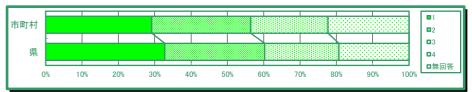
2 (16) 出かけるときは、家の人に行き先を言っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	58.5	24.8	9.7	7.0	0.0
県	61.1	24.6	8.7	5.5	0.0



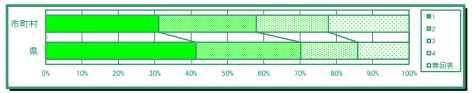
2(17)テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	29.2	27.2	21.3	22.3	0.0
県	32.8	27.5	20.4	19.3	0.0



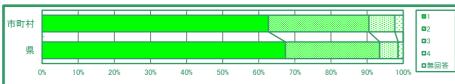
2 (18) 今住んでいる地域の行事に参加していた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	31.1	26.9	19.8	22.2	0.0
県	41.4	28.9	15.7	14.1	0.0



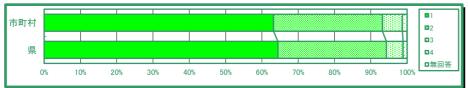
2 (19) 近所の人に会ったときは、あいさつをしていた。





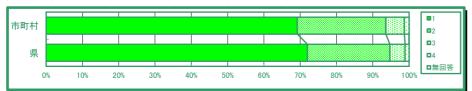
2 (20) 学校の規則を守っていた。





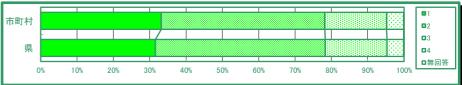
2 (21) 学校では、先生にあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	69.2	24.4	5.1	1.3	0.0
県	72.0	22.7	4.2	1.1	0.0



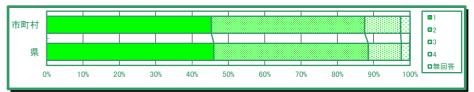
2 (22) 学校の授業では、私語が少なく、落ち着いた雰囲気の中で学習ができていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	33.2	45.0	17.0	4.7	0.1
県	31.6	46.8	17.0	4.6	0.1



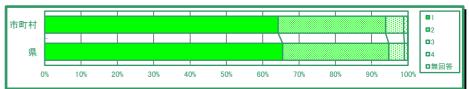
2 (23) 学級の同級生は、学校の規則を守っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	45.3	42.2	9.9	2.6	0.0
県	46.0	42.5	9.1	2.3	0.1



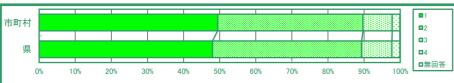
2 (24) 学級の同級生は、先生にあいさつをしていた。

		1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
Г	市町村	64.3	29.6	5.0	1.1	0.1
	県	65.5	29.2	4.3	0.9	0.1



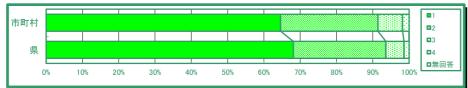
2 (25) 学級の同級生は、授業に集中していた。





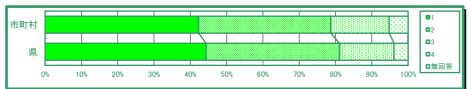
2 (26) 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。





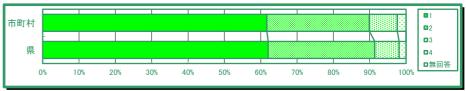
2 (27) 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

		1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町	村	42.3	36.4	16.1	5.2	0.0
県	:	44.3	36.7	15.0	3.9	0.0



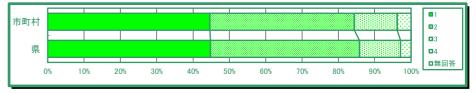
2 (28) 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	61.7	28.2	7.7	2.4	0.0
県	62.0	29.3	6.7	1.9	0.0



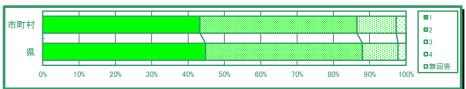
2 (29) 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	44.6	39.7	11.8	3.8	0.0
県	44.8	41.0	11.3	2.9	0.0



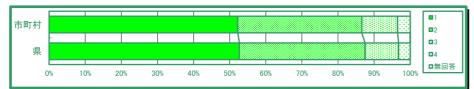
2 (30) 授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかり伝えていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	43.2	43.2	10.8	2.7	0.0
県	44.8	43.1	9.8	2.2	0.0



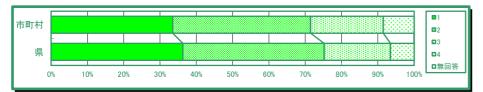
2 (31) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	52.2	34.3	9.9	3.5	0.0
県	52.7	34.8	9.3	3.2	0.0



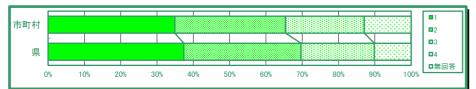
2 (32) 家の人から言われなくても、進んで勉強していた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	33.5	38.0	20.0	8.5	0.0
県	36.3	38.9	18.3	6.5	0.0



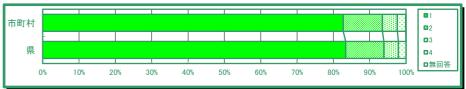
2 (33) 自分で計画を立てて勉強をしていた。

		1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
Г	市町村	34.9	30.5	21.7	12.9	0.0
	県	37.4	32.3	20.2	10.1	0.0



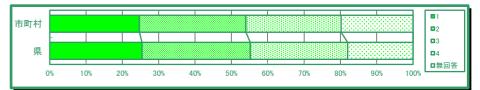
2 (34) 学校の宿題をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	82.7	10.8	4.1	2.3	0.1
県	83.4	10.5	4.0	2.1	0.0



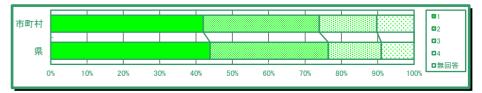
2 (35) 学校の授業の予習をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	24.7	29.3	26.2	19.8	0.0
県	25.4	29.8	26.8	18.0	0.0



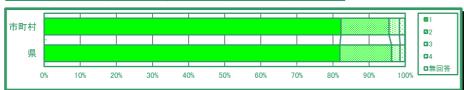
2 (36) 学校の授業の復習をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	42.0	31.9	15.9	10.2	0.0
県	43.9	32.5	14.6	9.0	0.0



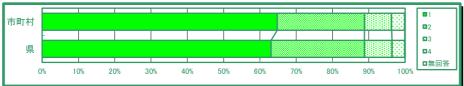
2 (37) 宿題として、何をいつまでに提出しなければならないかが分かっていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	82.3	13.3	2.9	1.5	0.1
県	81.9	14.3	2.4	1.3	0.1



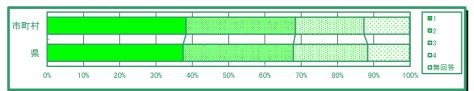
2 (38) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と学校での出来事について話すことがありましたか。





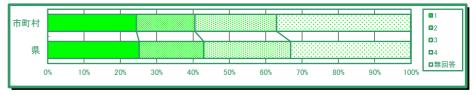
2 (39) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と将来のことについて話すことがありましたか。

		1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
市	町村	38.3	30.1	18.9	12.6	0.1
	県	37.5	30.4	20.5	11.6	0.1



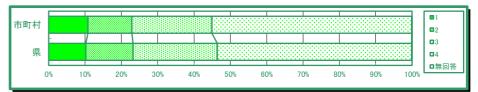
2 (40) 地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除きます。)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
市町村	24.4	16.1	22.5	36.9	0.1
県	25.2	17.8	23.9	33.1	0.1



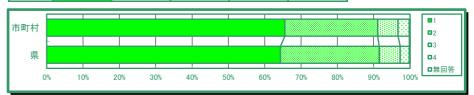
2 (41) 放課後など、授業時間以外に先生から勉強を教えてもらうことがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
市町村	10.8	12.1	22.0	55.0	0.1
県	10.2	13.0	23.2	53.5	0.1



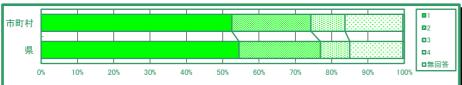
2 (42) 提出した宿題は、どのくらいで返されていましたか。

	1 だいたい当日	2 だいたい翌日	3 だいたい2日後	4 だいたい3日後以降	無回答
市町村	65.5	25.5	5.6	3.1	0.2
県	64.4	27.2	5.8	2.5	0.2



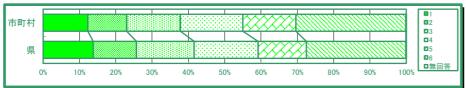
2 (43) 学習塾(家庭教師の先生に教わっている場合も含みます。)で勉強していましたか。





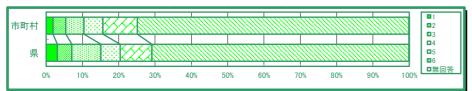
2 (44) 朝、授業前の短時間の学習(読書は除きます。)を、どのくらいしましたか。





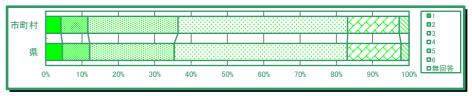
2 (45) 放課後、学校で行われる補充学習(授業以外の学習)に、どのくらい参加していましたか。

	1 週に4回以上	2 週に2~3回	3 週に1回	4 月に数回	5 年に数回	6 参加していない	無回答
市町村	1.9	3.5	5.0	5.2	9.5	74.7	0.1
県	3.1	4.0	8.0	5.3	8.7	70.7	0.1



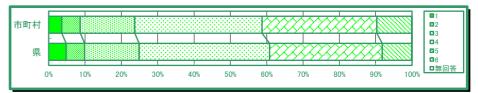
2 (46) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含みます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	4.2	7.4	24.8	46.7	14.2	2.7	0.0
県	4.6	7.5	23.3	47.6	14.8	2.2	0.0



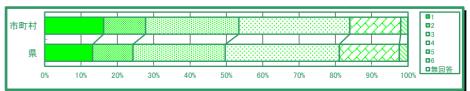
2 (47) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含みます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	3.6	5.1	15.0	35.0	31.6	9.6	0.1
県	4.8	5.1	15.0	35.9	31.0	8.1	0.1



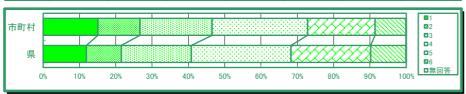
2 (48) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしていましたか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除きます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全く見たり、聞いたり しない	無回答
市町村	16.2	11.5	25.7	30.5	14.0	1.9	0.1
県	13.2	11.1	25.4	31.4	16.5	2.3	0.1



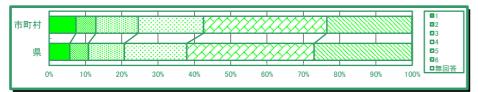
2 (49) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。)をしていましたか。

		1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
	市町村	15.1	11.6	19.9	26.3	18.6	8.5	0.1
Γ	県	11.9	9.6	19.3	27.4	21.9	9.7	0.1



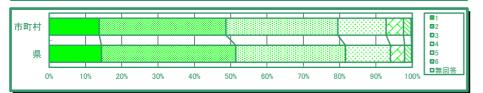
2 (50) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしていましたか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	7.4	5.5	11.6	18.0	33.9	23.4	0.1
県	5.7	5.1	9.9	17.2	35.1	26.9	0.1



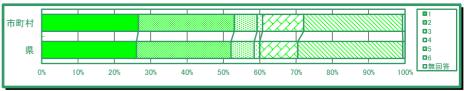
2 (51) 学校に行く日は、1日に何時間くらい睡眠をとりましたか。

	1 9時間以上	2 8時間以上、9時間 より短い	3 7時間以上、8時間 より短い	4 6時間以上、7時間 より短い	5 5時間以上、6時間 より短い	6 5時間より短い	無回答
市町村	13.8	34.9	30.8	13.3	4.8	2.1	0.3
県	14.4	37.0	30.2	12.4	3.9	1.9	0.2



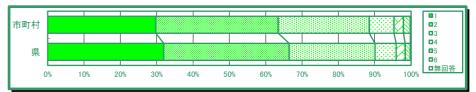
2 (52) 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていましたか。

	1 きちんと守っていた	2 だいたい守っていた	3 あまり守っていな かった			6 携帯電話やスマート フォンを持っていな かった	無回答
市町村	26.6	26.4	6.3	1.5	11.3	27.2	0.7
県	26.1	26.0	6.4	1.5	10.5	28.9	0.6



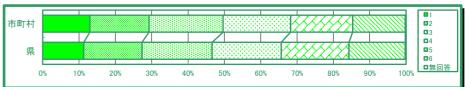
3 (53) 学習によっていろいろな考え方ができるようになる。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	29.8	33.7	25.1	6.8	2.6	1.9	0.2
県	31.9	34.5	23.6	5.8	2.5	1.4	0.2



3 (54) 学習では、答えの理由が分からなくても問題のやり方を覚えればよい。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	13.0	16.3	20.4	18.6	17.1	14.5	0.2
県	11.3	16.0	19.3	19.0	18.6	15.5	0.2



3 (55) 学習したことが自分の生活に役立っている。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	30.3	28.6	25.8	8.5	4.3	2.3	0.2
県	30.2	29.6	25.9	8.0	4.2	2.0	0.2
市町村							□1 □2 □3

3 (56) 学習では、やり方が間違っていても答えが合っていればよい。

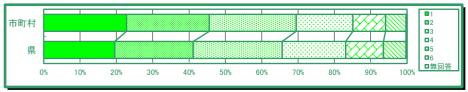
	よく当てはまる	ー だいたい当てはまる	どちらかといえば、当 てはまる	・ どちらかといえば、当 てはまらない	あまり当てはまらな い	全く当てはまらない	無回答
市町村	6.7	7.6	13.4	23.2	22.4	26.5	0.2
県	5.6	6.8	12.2	22.8	23.7	28.7	0.2
市町村	10%	20% 30%	40% 50	% 60%	70% 80%	90% 1	□1 □2 □3 □4 □5 □6 □無回答

3 (57) 学習によって身の回りのことが分かるようになる。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	30.2	27.7	27.1	8.4	3.8	2.4	0.2
県	30.3	28.9	27.3	7.9	3.4	1.9	0.2
市町村							□1 □2 □3

3 (58) 学習では、テストの点数をとれることが一番大事だ。

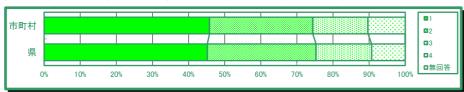
	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	22.8	22.8	23.9	15.6	9.0	5.6	0.3
県	19.6	21.6	24.5	17.5	10.4	6.2	0.3



中学2年生

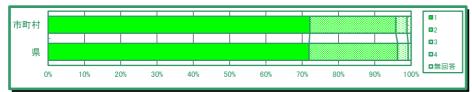
1(1) 将来の夢や目標を持っている。

		1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
ľ	市町村	45.8	28.6	15.3	10.3	0.0
	県	45.2	30.1	15.4	9.3	0.0



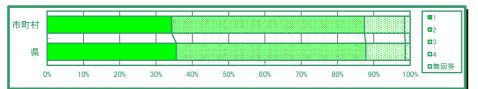
1 (2) 自分の将来のために、勉強することは大切だと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	72.1	23.7	3.1	1.1	0.0
県	71.9	24.4	2.9	0.8	0.0



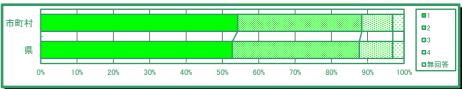
1 (3) 人が困っているときは、進んで助けている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	34.3	53.1	11.1	1.5	0.0
県	35.6	52.2	10.9	1.3	0.0



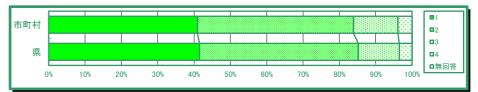
1 (4) 自分が住んでいる地域が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	54.2	34.2	8.5	3.1	0.0
県	52.7	34.9	9.2	3.1	0.0



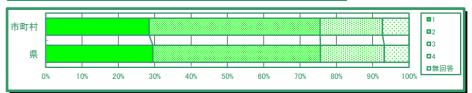
1 (5) 自分が住んでいる地域の人が好きである。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	40.9	42.9	12.2	3.9	0.0
県	41.5	43.7	11.3	3.5	0.0



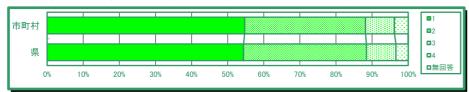
1(6) 自分には、よいところがあると思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	28.5	47.1	17.2	7.3	0.0
県	29.5	46.1	17.6	6.8	0.0



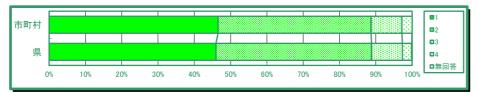
1 (7) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)は、あなたのよいところを認めてくれている。

		1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
ĺ	市町村	54.7	33.5	8.0	3.8	0.0
ĺ	県	54.4	34.0	8.2	3.4	0.0



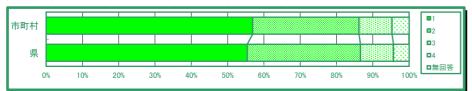
1 (8) 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町	46.5	42.1	8.5	2.8	0.0
県	46.0	42.9	8.5	2.6	0.1



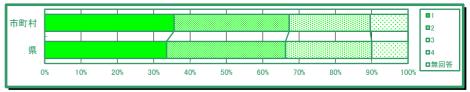
1 (9) 学校に行くのは楽しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	56.9	29.3	9.1	4.7	0.0
県	55.4	31.2	9.1	4.3	0.0



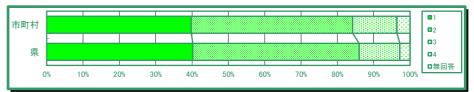
1 (10) 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	35.6	31.7	22.3	10.4	0.0
県	33.5	32.7	23.7	10.0	0.0



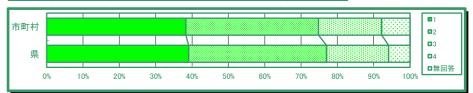
1 (11) 国語の授業の内容はよく分かる。

		1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
Г	市町村	39.8	44.4	12.2	3.6	0.0
	県	40.2	45.8	11.2	2.8	0.0



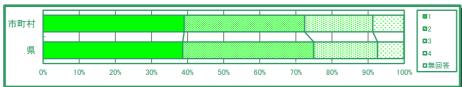
1 (12) 数学の授業の内容はよく分かる。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	38.3	36.5	17.4	7.8	0.0
県	39.1	38.0	17.1	5.9	0.0

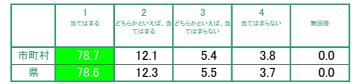


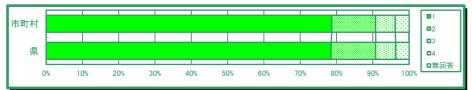
1 (13) 英語の授業の内容はよく分かる。





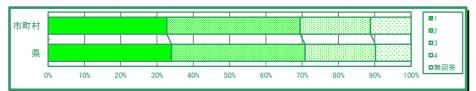
2 (14) 朝食を毎日食べていた。





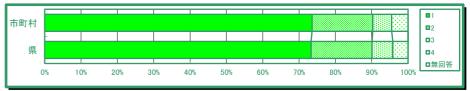
2 (15) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	32.7	36.7	19.4	11.2	0.0
県	34.0	36.8	19.4	9.8	0.0



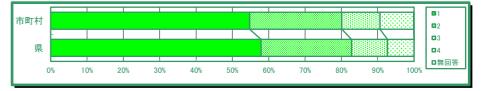
2 (16) 家の人に、「行ってきます」「ただいま」などのあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	73.5	16.7	5.2	4.5	0.0
県	73.4	16.8	5.7	4.2	0.0



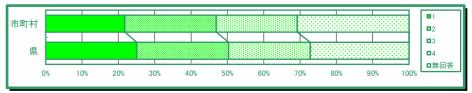
2 (17) 出かけるときは、家の人に行き先を言っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	54.8	25.4	10.5	9.3	0.1
県	57.9	24.9	9.9	7.3	0.0



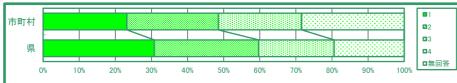
2 (18) テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	21.8	25.2	22.3	30.8	0.0
県	25.1	25.3	22.5	27.2	0.0



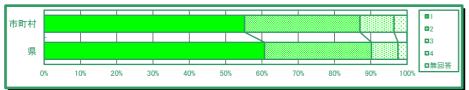
2 (19) 今住んでいる地域の行事に参加していた。





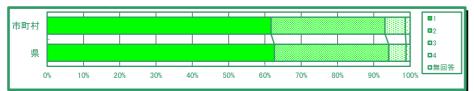
2 (20) 近所の人に会ったときは、あいさつをしていた。





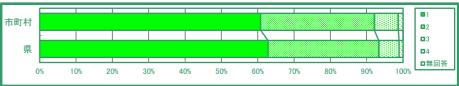
2 (21) 学校の規則を守っていた。

	当て	はまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町	寸 6	1.7	31.4	5.6	1.3	0.0
県	6	2.6	31.5	4.8	1.1	0.0



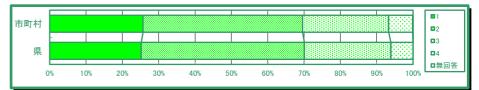
2 (22) 学校では、先生にあいさつをしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	60.8	31.3	6.6	1.3	0.0
県	62.9	30.5	5.6	1.1	0.0



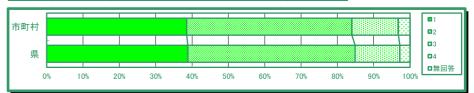
2 (23) 学校の授業では、私語が少なく、落ち着いた雰囲気の中で学習ができていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	25.7	43.9	23.7	6.6	0.1
県	25.2	44.9	23.8	6.1	0.0



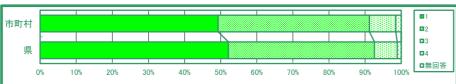
2 (24) 学級の同級生は、学校の規則を守っていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	38.5	45.4	12.8	3.2	0.0
県	38.8	46.0	12.3	2.8	0.0

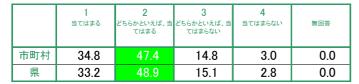


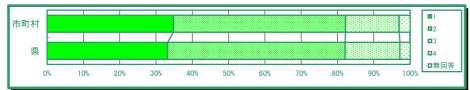
2 (25) 学級の同級生は、先生にあいさつをしていた。





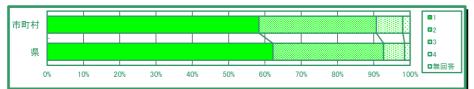
2 (26) 学級の同級生は、授業に集中していた。





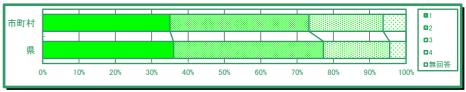
2 (27) 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	58.3	32.3	7.3	2.0	0.0
県	62.2	30.5	5.8	1.5	0.0



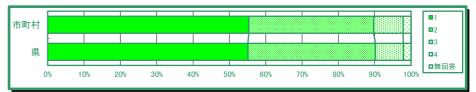
2 (28) 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	35.0	38.2	20.4	6.3	0.0
県	36.0	41.3	18.2	4.5	0.0



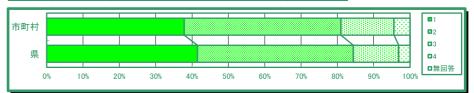
2 (29) 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	55.4	34.4	8.1	2.2	0.0
県	55.1	35.1	7.7	2.1	0.0



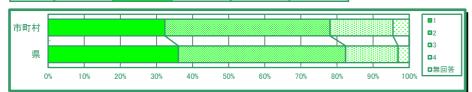
2 (30) 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	37.8	43.1	14.6	4.4	0.0
県	41.5	42.9	12.5	3.1	0.0



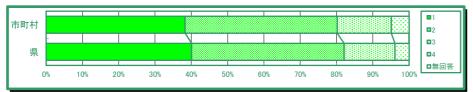
2 (31) 授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかり伝えていたと思う。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	32.3	45.7	17.4	4.5	0.0
県	36.1	46.3	14.5	3.1	0.0



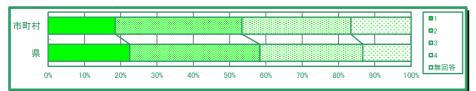
2 (32) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていた。

		1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町	村	38.3	41.9	14.9	4.9	0.0
県		40.1	42.0	14.0	3.9	0.0



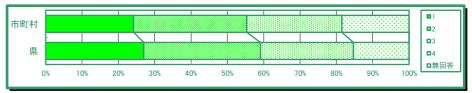
2 (33) 家の人から言われなくても、進んで勉強していた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	18.5	34.9	30.0	16.6	0.0
県	22.5	35.8	28.4	13.3	0.0



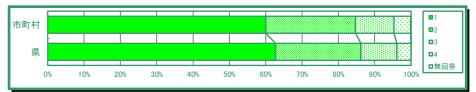
2 (34) 自分で計画を立てて勉強をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	24.2	31.1	26.2	18.5	0.0
県	27.0	32.1	25.6	15.3	0.0



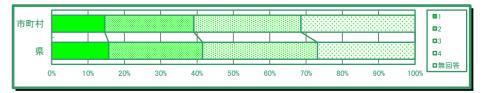
2 (35) 学校の宿題をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	60.1	24.7	10.6	4.6	0.1
県	62.7	23.5	9.9	3.9	0.0



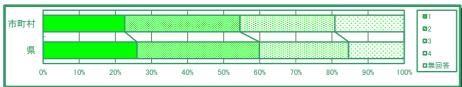
2 (36) 学校の授業の予習をしていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	14.6	24.5	29.5	31.4	0.0
県	15.7	25.9	31.6	26.9	0.0



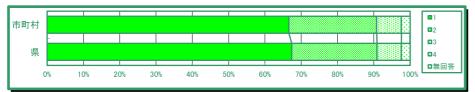
2 (37) 学校の授業の復習をしていた。





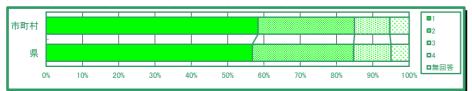
2 (38) 宿題として、何をいつまでに提出しなければならないかが分かっていた。

	1 当てはまる	2 どちらかといえば、当 てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまらない	4 当てはまらない	無回答
市町村	66.6	24.2	6.8	2.4	0.0
県	67.4	23.5	6.7	2.4	0.0



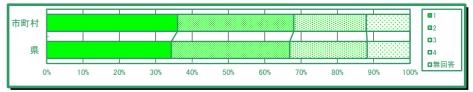
2 (39) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と学校での出来事について話すことがありましたか。

		1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
ſ	市町村	58.4	26.6	9.7	5.3	0.0
	県	56.8	27.9	10.3	5.0	0.0



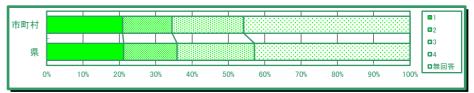
2 (40) 家の人(兄弟姉妹は含みません。)と将来のことについて話すことがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
市町村	36.0	32.0	20.0	12.0	0.0
県	34.3	32.6	21.3	11.8	0.0



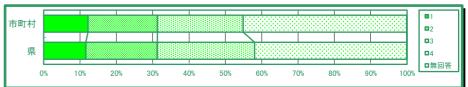
2 (41) 地域の大人(学校や塾・習い事の先生は除きます。)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
市町村	20.9	13.6	19.7	45.8	0.0
県	21.2	14.7	21.3	42.8	0.0



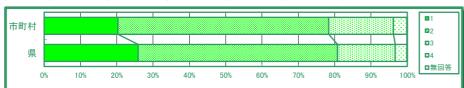
2 (42) 放課後など、授業時間以外に先生から勉強を教えてもらうことがありましたか。

	1 よくあった	2 時々あった	3 あまりなかった	4 全くなかった	無回答
市町村	12.2	19.1	23.6	45.0	0.1
県	11.6	19.7	26.8	41.9	0.1



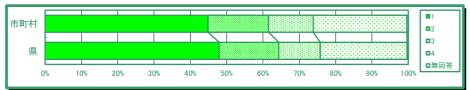
2 (43) 提出した宿題は、どのくらいで返されていましたか。

		1だいたい当日	2 だいたい翌日	3 だいたい2日後	4 だいたい3日後以降	無回答
市町	村	20.3	58.0	17.8	3.7	0.1
県		25.9	54.9	15.9	3.2	0.1



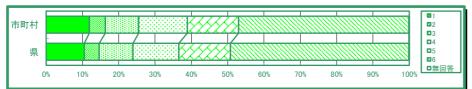
2 (44) 学習塾(家庭教師の先生に教わっている場合も含みます。)で勉強していましたか。





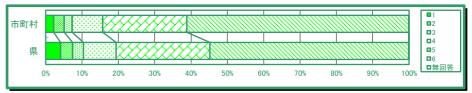
2 (45) 朝、授業前の短時間の学習(読書は除きます。)を、どのくらいしましたか。

	1 ほぽ毎日	2 週に4回	3 週に3回	4 週に2回	5 週に1回	6 週1回より少ない	無回答
市町村	11.9	4.4	9.2	13.4	14.1	46.9	0.1
県	10.5	4.1	9.3	12.6	14.2	49.1	0.1



2 (46) 放課後、学校で行われる補充学習(授業以外の学習)に、どのくらい参加していましたか。

	1 週に4回以上	2 週に2~3回	3 週に1回	4 月に数回	5 年に数回	6 参加していない	無回答
市町村	2.2	2.9	2.2	8.4	23.2	61.1	0.1
県	4.1	3.3	3.0	9.0	25.8	54.7	0.1



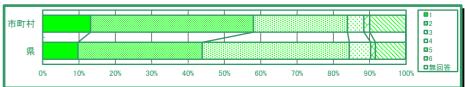
2 (47) 学校の部活動に参加していましたか。

	1 運動部にだけ参加し ていた	2 文化部にだけ参加し ていた	3 運動部と文化部の両 方に参加していた		無回答
市町村	69.6	19.1	1.3	9.6	0.3
県	69.3	20.0	2.1	8.3	0.4



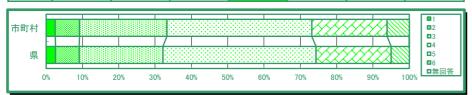
2 (48) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、部活動をしていましたか。

	1 3時間以上	2 2時間以上、3時間 より少ない	3 1時間以上、2時間 より少ない	4 30分以上、1時間よ り少ない	5 30分より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	13.2	44.8	25.9	4.5	1.6	9.9	0.1
県	9.7	34.2	40.4	5.9	1.3	8.3	0.1



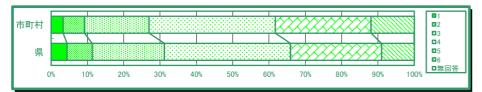
2 (49) 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含みます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	2.5	6.7	24.0	39.8	20.7	6.1	0.0
県	2.6	6.5	23.1	42.2	20.7	5.0	0.0



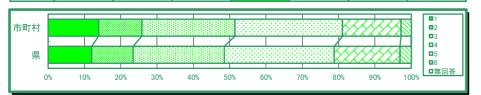
2 (50) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含みます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	3.3	5.9	17.8	34.8	26.4	11.9	0.0
県	4.4	6.9	19.9	34.7	25.1	9.0	0.0



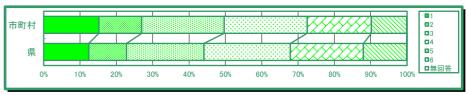
2 (51) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしていましたか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除きます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全く見たり、聞いたり しない	無回答
市町村	13.9	11.9	25.6	29.6	16.1	2.8	0.0
県	12.0	11.4	25.1	30.3	18.1	3.1	0.0



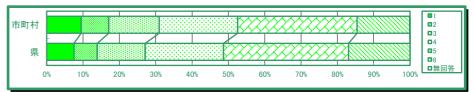
2 (52) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。)をしていましたか。

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	15.2	11.8	22.7	22.8	17.7	9.7	0.1
県	12.4	10.4	21.3	23.8	20.1	11.9	0.1



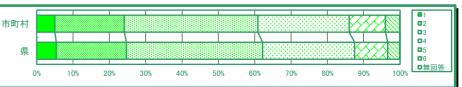
2 (53) 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしていましたか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。)

	1 4時間以上	2 3時間以上、4時間 より少ない	3 2時間以上、3時間 より少ない	4 1時間以上、2時間 より少ない	5 1時間より少ない	6 全くしない	無回答
市町村	9.5	7.6	13.9	21.6	32.9	14.5	0.1
県	7.5	6.4	13.2	21.5	34.4	16.9	0.0



2 (54) 学校に行く日は、1日に何時間くらい睡眠をとりましたか。

		1 9時間以上	2 8時間以上、9時間 より短い	3 7時間以上、8時間 より短い	4 6時間以上、7時間 より短い	5 5時間以上、6時間 より短い	6 5時間より短い	無回答
Г	市町村	5.0	19.1	36.7	25.1	10.0	3.9	0.1
	県	5.4	19.3	37.5	25.3	9.1	3.3	0.1



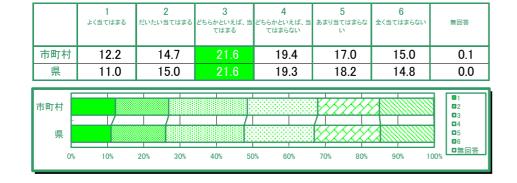
2 (55) 携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていましたか。

	1 きちんと守っていた	2 だいたい守っていた	3 あまり守っていな かった	4 守っていなかった	5 携帯電話やスマート フォンは持っている が、約束はなかった		無回答
市町村	20.6	30.0	11.6	2.7	17.4	17.4	0.2
県	20.9	29.8	10.8	2.5	16.7	19.1	0.2
市町村				3			■1 ■2 ■3
県 0%	10%	20% 30%	40% 50	% 60%	70% 80%	90% 1	□4 □5 □6 □無回答

3 (56) 学習によっていろいろな考え方ができるようになる。



3 (57) 学習では、答えの理由が分からなくても問題のやり方を覚えればよい。



3 (58) 学習したことが自分の生活に役立っている。

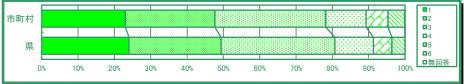
	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	20.3	22.9	29.9	13.8	7.3	5.7	0.1
県	21.4	23.7	30.3	13.0	6.8	4.7	0.0
市町村							1 2 3 4

3 (59) 学習では、やり方が間違っていても答えが合っていればよい。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	7.3	7.6	14.3	23.0	21.9	25.8	0.0
県	6.8	6.8	14.4	22.9	23.2	25.8	0.0
市町村							□1 □2 □3
県	1990		*******	YYYYYY	2222 <i>1111111</i>		05

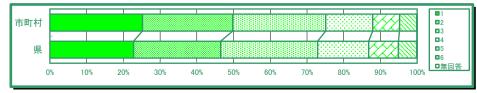
3 (60) 学習によって身の回りのことが分かるようになる。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、当 てはまる	4 どちらかといえば、当 てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	23.0	24.6	30.5	11.1	6.0	4.6	0.1
県	24.0	25.3	31.3	10.6	5.1	3.6	0.0



3 (61) 学習では、テストの点数をとれることが一番大事だ。

	1 よく当てはまる	2 だいたい当てはまる	3 どちらかといえば、 当てはまる	4 どちらかといえば、 当てはまらない	5 あまり当てはまらな い	6 全く当てはまらない	無回答
市町村	25.2	24.6	25.3	12.8	7.3	4.7	0.1
県	22.8	23.7	26.4	13.9	8.1	5.0	0.1

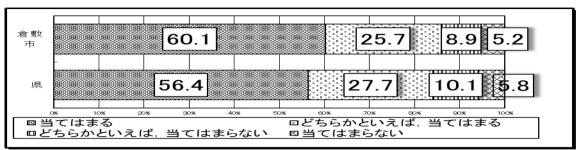


(5) 質問紙調査の結果より

学校に行くのは楽しい。

(ただし、平成29年度は「学校が好きである。」という質問となっている。)

【小学校5年生】



○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した児童の割合

*R1 **倉敷市:85.8 県:84.1 差:+1.7** *H30 **倉敷市:85.7** 県:85.3 差:+0.4 *H29 **倉敷市:83.6** 県:82.0 差:+1.6

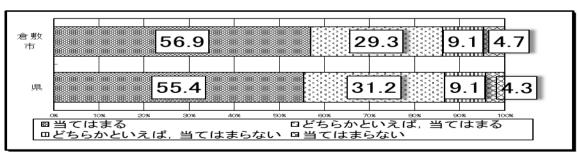
【中学校1年生】



○「当てはまる」,「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

*R1 **倉敷市:91.7 県:92.0 差:-0.3** *H30 倉敷市:91.9 県:92.5 差:-0.6 *H29 倉敷市:87.0 県:88.8 差:-1.8

【中学2年生】



○「当てはまる」,「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

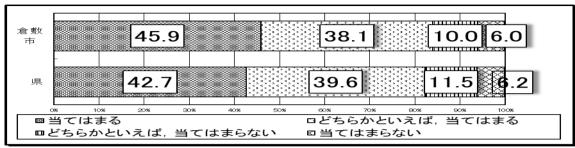
*R1 **倉敷市:86.2 県:86.6 差:-0.4** *H30 **倉敷市:84.7** 県:85.9 差:-1.2 *H29 **倉敷市:81.8** 県:83.5 差:-1.6

- ○小学5年生では、肯定的な回答が県平均を1.7%上回っている。
- ○どの学年でも、県平均と比べ、昨年度より肯定的な回答の割合の差が縮まっている。
- ●肯定的な回答が、中学2年生では県平均より0.4%低い。

自分には、よいところがあると思う。

(ただし、平成29年度は「とても当てはまる」「まあまあ当てはまる」「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の四択で回答している。)

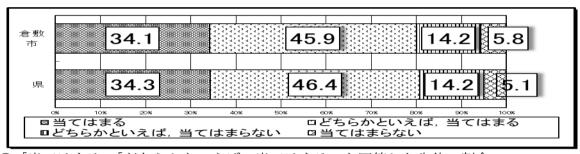
【小学校5年生】



○「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合

*R1 **倉敷市:84.0 県:82.3 差:+0.7** *H30 倉敷市:81.2 県:80.8 差:+0.4 *H29 倉敷市:71.6 県:70.3 差:+1.2

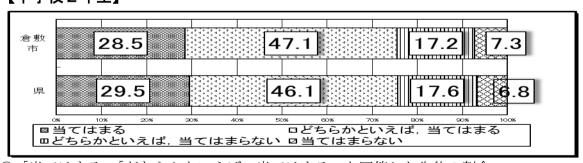
【中学校1年生】



○「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合

*R1 **倉敷市:80.0 県:80.7 差:-0.7** *H30 倉敷市:79.5 県:79.3 差:+0.2 *H29 倉敷市:66.9 県:68.4 差:-1.5

【中学校2年生】



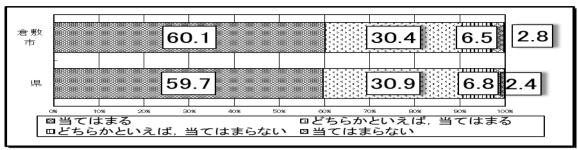
○「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合

*R1 **倉敷市:75.6 県:75.6 差:**±0 *H30 **倉敷市:**72.2 **県:72.6 差:**-0.4 *H29 **倉敷市:**62.7 **県:**64.0 **差:**-1.3

- ○県平均との差において、小学5年生と中学2年生で昨年度より改善がみられる。
- ○小学5年生では、「当てはまる」の回答が県平均を3.2%上回っている。
- ●否定的な回答が、学年が上がるにつれて高くなっている。

・授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。

【小学5年生】



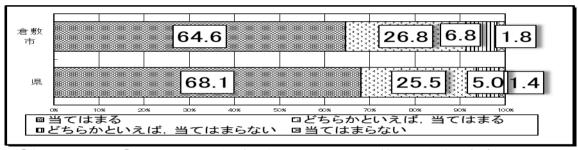
○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した児童の割合

 *R1
 倉敷市:90.5
 県:90.6
 差:-0.1

 *H30
 倉敷市:88.9
 県:89.7
 差:-0.8

 *H29
 倉敷市:77.4
 県:79.2
 差:-1.8

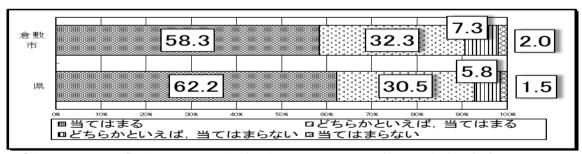
【中学校1年生】



○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

*R1 **倉敷市:91.4** 県:93.6 差:-2.2 *H30 倉敷市:91.8 県:93.5 差:-1.7 *H29 倉敷市:82.7 県:86.7 差:-4.0

【中学校2年生】



○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した生徒の割合

 *R1
 倉敷市:90.6
 県:92.7
 差:-2.1

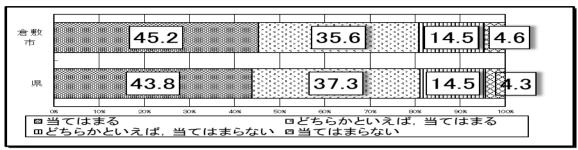
 *H30
 倉敷市:86.8
 県:90.5
 差:-3.7

 *H29
 倉敷市:75.8
 県:82.2
 差:-6.4

- ○どの学年においても肯定的な回答が9割を超えている。
- ○中学2年生においては、平成29年度と比べ、肯定的な回答が14.8%改善している。
- ●どの学年においても、肯定的な回答が県平均と比べて下回っている。

・授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。

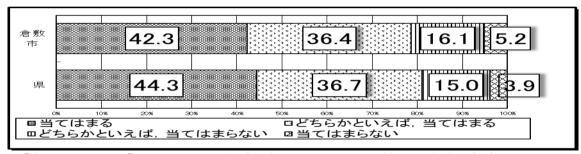
【小学校5年生】



○「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」を回答した児童の割合

*R1 **倉敷市:80.8 県:81.1 差:-0.3** *H30 倉敷市:79.6 県:80.0 差:-0.4 *H29 倉敷市:62.8 県:63.7 差:-0.9

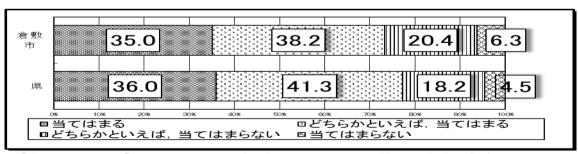
【中学校1年生】



○「当てはまる」,「どちらかといえば,当てはまる」を回答した生徒の割合

* R 1 **倉敷市: 78.7 県: 81.0 差: -2.3** * H 3 0 **倉敷市: 76.3** 県: 80.3 **差: -4.0** * H 2 9 **倉敷市: 67.2** 県: 72.3 **差: -5.1**

【中学校2年生】



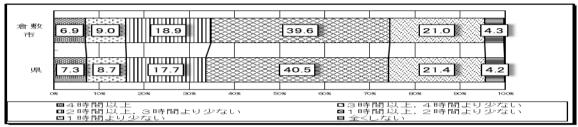
○「当てはまる」,「どちらかといえば,当てはまる」を回答した生徒の割合

*R1 **倉敷市:73.2 県:77.3 差:-4.1** *H30 **倉敷市:**62.7 **県:70.0** 差:-7.3 *H29 **倉敷市:**51.4 **県:60.5** 差:-9.0

- ○昨年度と比べて、どの学年も肯定的な回答が高くなっている。
- ○昨年度と比べて、どの学年も県平均との差を縮めている。
- ○平成29年度と比べて、どの学年も10%以上改善している。その中でも特に、中学2年 生は21.8%と大幅に改善している。
- ●依然として、どの学年においても、肯定的な回答が県平均と比べて下回っている。

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強を していましたか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含 みます。)

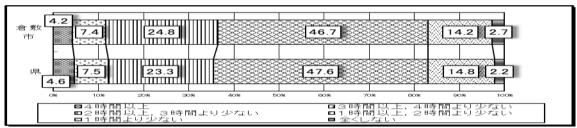
【小学5年生】



○1時間以上学習すると回答した児童の割合

*R1 **倉敷市:74.4 県:74.2 差:+0.2** *H30 **倉敷市:77.1** 県:75.6 差:+1.5 *H29 **倉敷市:71.3** 県:70.5 差:+0.8

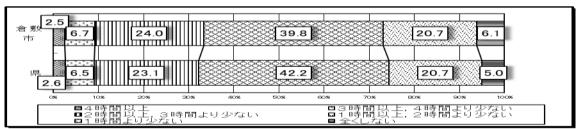
【中学1年生】



○1時間以上学習すると回答した生徒の割合

*R1 **倉敷市:83.1 県:83.0 差:+0.1** *H30 倉敷市:81.5 県:82.0 差:-0.5 *H29 倉敷市:73.0 県:75.0 差:-2.0

【中学2年生】



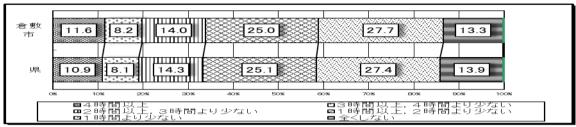
○1時間以上学習すると回答した生徒の割合

* R 1 **倉敷市:73.0 県:74.4 差:-1.4** * H 3 0 **倉敷市:67.9 県:71.0 差:-3.1** * H 2 9 **倉敷市:62.7 県:64.7 差:-1.9**

- ○中学1年生、中学2年生においては、1時間以上学習する児童生徒の割合が昨年度に比べて増えている。平成29年度と比べると、中学生においてはそれぞれの学年で10%以上改善している。
- ●中学2年生においては、小学5年生より1時間以上学習する児童生徒の割合が低い。

普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間, テレビゲーム(コンピューターゲーム, 携帯式のゲーム, 携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。)をしていましたか

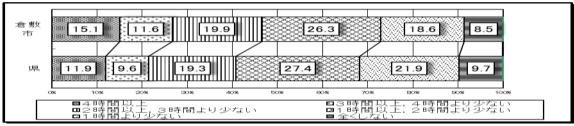
【小学校5年生】



○1時間以上ゲームをする児童の割合

*R1 **倉敷市:58.8 県:58.4 差:+0.4** *H30 倉敷市:56.9 県:56.1 差:+0.8 *H29 倉敷市:65.0 県:64.3 差:+0.7

【中学校1年生】



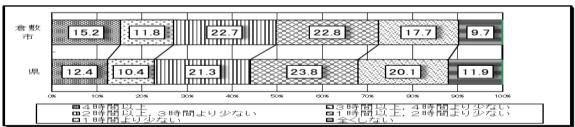
○1時間以上ゲームをする生徒の割合

 *R1
 倉敷市:72.9
 県:68.2
 差:+4.7

 *H30
 倉敷市:67.5
 県:63.3
 差:+4.2

 *H29
 倉敷市:72.9
 県:68.8
 差:+4.1

【中学校2年生】



○1時間以上ゲームをする生徒の割合

* R 1 **倉敷市: 72.5 県: 67.9 差: +4.6** * H 3 0 **倉敷市: 69.2 県: 65.6** 差: +3.6 * H 2 9 **倉敷市: 73.6 県: 71.7** 差: +1.9

- ○小学5年生では、県平均と比べ、1時間以上ゲームをする児童生徒の割合が、昨年度より 0.4%差が縮まっている。
- ●どの学年においても、1時間以上ゲームをする児童生徒の割合が県平均を上回っている。
- ●中学1年生、中学2年生において、4時間以上ゲームをする児童生徒の割合が15%を超えている。

5 考察

(1) 学力調査の結果から

◆小学校国語について【O成果 ●課題】

- ○すべての学年において、県平均を上回っており、さらに、小学3年生、小学4年生は、全国 平均も上回っている。経年変化で見ると、小学4年生は昨年度、県平均を0.2ポイント下 回っていたが、本年度は0.7ポイント上回っている。【P3 表C参照】小学5年生は、県 平均との差が一昨年度は0.0ポイントだったが、本年度は0.7ポイント上回っている。 【P3 表E参照】
- ○「読むこと」の領域では、物語文、説明文ともに小学5年生において県平均を上回っている 設問が多い。【P15参照】他の学年では多くの設問が県平均前後となっている。【P11・ P13参照】
- ○●7 「書くこと」は、すべての学年において、県平均を上回っており、【P11・P13・P15参照】小学3年生、小学4年においては全国平均も上回っている。【P11・P13参照】一昨年度は、すべての学年・設問で全国平均を下回っていたので、改善が見られる。小学5年生は全国平均を下回っているものの、2年前との経年比較でみると、多くの設問で差が縮まっている。一昨年度は、全国平均と比べて多くの設問で7ポイント以上下回っていたものが、本年度は2.1ポイントから4.6ポイント下回っており、その差が縮まっていることが分かる。【P15参照】しかし、依然小学5年生では、「書くこと」に関する多くの設問で全国平均を下回っていることから、今後の指導の改善が必要である。【P15参照】
- ●2(1)(2)「漢字を書くこと」「漢字を読むこと」については各学年それぞれ8問出題されているが、昨年度に引き続き、県平均を下回る設問が多い。小学3年生では3問、小学4年生では6問、小学5年生では3問と、それぞれ県平均を下回っている。【P11・P13・P15参照】

◆小学校算数について【○成果 ●課題】

- ○小学3年生では、県平均と同じ平均正答率となっている。小学4年生及び小学5年生は、県 平均を上回っていた。【P3 表B・D・F参照】
- 〇昨年度に比べ、小学3年生において、かさについて量感を問う設問に改善が見られる。この設問は、一昨年度 15 (1) で、全国平均を 11 . 1ポイント、昨年度 15 (2) で、全国平均を 6 . 8ポイントともに下回っていた。しかし、本年度 <math>14 (2) では、全国平均との差は 1.5ポイントにとどまっており、県平均は <math>1.0ポイント上回っていた。【P12参照】
- 〇昨年度に比べ、小学 5 年生のひし形の作図についての設問に改善が見られる。この設問は、一昨年度 15 で、全国平均を 8.0 ポイント、昨年度 14 で、全国平均を 10.8 ポイント ともに下回っていた。しかし、本年度 15 では、全国平均との差は 2.1 ポイントにとどまっており、県平均は 1.2 ポイント上回っていた。昨年度は平行四辺形の作図であるため、単純に比較はできないが、作図する力は、全国平均との差が縮まっていることがうかがえる。 【 P16 参照】
- ●「数と計算」の領域において、多くの問題で県平均・全国平均を下回っている。特に小学4年生1(9)、小学5年生1(3)、1(4)の小数のたし算及びひき算の問題で、全国平均より5ポイント以上平均正答率が下回っている。【P14・16参照】誤答分析【P30・P34参照】から小数点を揃えることに課題が見られる。このことは、校長研修講座を始め、

多くの学力関係の研修会で取り上げ、指導の改善をお願いしたところである。

●小学4年生の「量と測定」の領域では、昨年度に引き続き「道のり」を問う設問 10 (2) で全国平均を8. 1ポイント下回る設問が見られた。【P14参照】しかし、昨年度全国平均を16. 1ポイント、一昨年度の21. 9ポイント以上下回る状況と比べると改善が見られる。【P14参照】

◆中学校国語について【O成果 ●課題】

- 〇中学1年生では、本調査に参加してから過去3年間で全国平均との差が、0.2ポイントと最も縮まっている。【P4 表G参照】中学2年生では、初めて全国平均を上回ることができた。【P4 表I参照】
- ○●2 (1)(2)「漢字を書くこと」については、中学1年生で、県平均を下回る設問が4問中3問見られる。【P17参照】一方、中学2年生では、県平均を上回る設問が4問中3問見られる。特に、②(2)③の「拝む」を書く設問は、全国平均を25.4ポイント上回っている。一方、②(2)②「均等」を書く設問は、全国平均を6.2ポイント下回っており、正答率も48.4ポイントにとどまっている。【P19参照】
- ○中学2年生において3 (1)の単語に関する設問において、全国平均を大きく上回っている。毎年単語に関する設問は全国平均より正答率が高く、教師が丁寧な指導を繰り返し行ってきた成果と考えられる。しかし、「花見を」を選択している解答が6ポイント近くあった。文節と単語を混同していることが予想される。【P 1 9 ・ P 4 0 参照】
- ●中学1年生,2年生ともに 7の各設間において,段落構成や字数制限などの条件に沿って,自分の立場を明確にし、体験を基に理由や考えを書くことと、根拠を明確にして自分の考えを伝える文章を書くことに課題があり、無解答率も2割近くに上っている。普段の国語科の授業において、スモールステップで書く活動を取り入れるようにしたい。書いた後の作品を友達と一緒に推敲したり交流したりする場も設けたい。また、すべての教科において書く活動を位置づけるようにしたい。 【P17・P19参照】

◆中学校数学について【〇成果 ●課題】

- ○中学2年生は、中学1年生の時、本市の正答率は全国平均正答率と比べて3.6ポイント下回っていたが、本年度は、全国平均を1.5ポイント上回っている。【P3 表 J参照】中学1年生からの1年間で改善が見られる。
- ○●中学1年生の19の表から棒状グラフを完成させる設問では、本市の平均正答率が95ポイントを超えており、定着が見られる。【P18参照】一方、中学1年生の4の分数の除法の文章問題を表した図を読み取る設問において、県や全国の平均正答率をそれぞれ下回っている。小学校の学習においても、比べる量、もとにする量、割合の関係を関係図や線分図に表すことに課題があったが、引き続き改善が求められる。
- 〇中学2年生の9(1)~(3)の比例・反比例に関する設問において、全国の平均正答率を上回っている。【P20参照】
- ●中学1年生の14(2)の4種類の中から2種類選ぶときの選び方が何通りあるかを求める 設問において、県や全国の平均正答率を大きく下回っている。重複して数えている誤答が 多い。【P18・P38参照】

●中学1・2年生とも、数学的な表現を用いて理由を説明する設問で課題が見られる。

◆中学校英語について【〇成果 ●課題】

- ○英語の知識,語法,語順に関する設問,及び単語を書く設問は各学校で力を入れて指導している成果が見られる。また,英文を正しい語順で書く設問では,全国平均を7.6ポイント上回っている。【P21参照】
- ●「読むこと」について、まとまった初見の文章を読むことに課題がある。
- ●技能を統合させた活動に慣れていないことがうかがえる。一方、まとまった量の英語を読んだり聞いたり書いたりすることに課題がある。特に要点を聞き取り、情報の中から必要な情報を取り出す設問に課題があり、全国との差も大きい。また、4の放送を聞いて英文を書いて答える設問では、全国との差が-8.1ポイントとなっている。【P21参照】
- 7 (4) の読み取った内容を踏まえて英文を完成させる設問では、本文の内容を踏まえて、まとまった量の英文を読んで必要な情報をとらえて英語で答える設問の正答率が全国と比べると6ポイント以上ポイント下回っている。【P21参照】
- ●10の自分がよく行く場所について、まとまった内容で紹介する文章を書き表す設問では、 全国平均をそれぞれ5ポイント以上下回っている。【P21参照】

(2) 質問紙調査の結果から【○成果 ●課題】(PファーP82)

- ○「自分にはよいところがあると思う。」という,自己肯定感に係る質問に対して肯定的な回答をしている児童生徒の割合は,小中学校ともに過去3年間で,本年度が最も高くなっている。 【P78参照】
- ○「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。」「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う。」について肯定的な回答をしている児童生徒の割合は、小中学校ともに過去3年間で、本年度が最も高くなっている。特に中学2年生の振り返りに関する項目では、昨年度に比べて肯定的な回答が10%以上多くなっている。【P79・80参照】
- ○●「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていましたか。」という項目では、中学1年生と中学2年生では、昨年度に比べて1時間以上学習すると回答した生徒の割合が多くなっている。しかし、小学5年生においては、昨年度に比べて1時間以上学習すると回答した児童の割合が少なくなっている。【P81参照】
- ●「普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間,テレビゲームをしていましたか。」という項目では,小中学校ともに,1時間以上ゲームをする児童生徒の割合が昨年度より増えている。どの学年も県平均と比べても上回っている。【P82参照】

(3)考察

◇小学校の国語においては、「書くこと」の領域において、どの学年も県平均を上回っていることから、普段の授業の中で文章を書くことで力が付いてきていることがうかがえる。読むことや言語事項も県平均を概ね上回っているといえる。しかし、漢字は、熟語の組み合わせによっては、県

平均を下回っている漢字もある。基礎・基本定着モデル事業の成果も取り入れながら、様々な熟語に触れたり、辞書を活用したり、漢字を文章の中で使う機会を増やしたりする必要がある。

- ◇小学校の算数においては、平均正答率が、どの学年でも県平均以上となっており、概ね定着が図られている。昨年度に比べて、図形の作図や量感をとらえる設問では、改善が見られる。その一方、小数を伴ったたし算やひき算に課題が見られる。特に小数点を揃えることができない誤答が多く見られた。平成24年度・平成25年度の頃にこのような誤答がよく見られたことから、倉敷市教育委員会としても研修会等で、小数点を揃えることについて指導改善を呼びかけ一定の成果を得たと考えてきた。しかし、繰り返し注意を促していく必要を感じている。
- ◇中学校の国語においては、単語や歴史的仮名遣い、漢字の読み書き等言語事項に関することは県平均を上回っている設問が多い。しかし、指定された条件に従って文章を書く問題は、県平均や全国平均を下回っている。これは昨年度に引き続いての課題にもなっている。各単元において、適切な言語活動を組み込んだり、普段の授業において、条件を与えて自分の考えを書かせたりする等の指導改善が求められる。他教科の授業でも、教師が生徒に、ノートに自分の考えや振り返りを書かせたりすることも大切である。また、友達が書いたノートをお互いに見て参考にしたり、それをもとに話し合いをしたりすることも書く力につながると考える。
- ◇中学校2年生の数学においては、昨年全国平均を3ポイント以上下回っていたが、今年度は全国 平均を上回っており改善が見られる。特に、「数と式」の領域において、12問中10間が全国平 均を上回っている。計算の基礎力が定着しつつあることがうかがえる。一方、活用力には、課題 が見られることから、今後、自分の考えをノートに書いたり、根拠を考えて説明したりしていく ような授業を今後実践していくことが求められる。小学校ではこのようなスタイルの授業がかな り定着しており、小中連携等で小学校の授業も積極的に参観する機会を設けたい。また、中学2 年生の正答率度数分布表【P41参照】では、分布の状態が高原状になっている。このことから、 数学に苦手意識をもつ生徒が多くいることがうかがわれる。今後、グループでの学び合いや、個 に応じた家庭学習等、授業や家庭学習で工夫が求められる。
- ◇中学校の英語においては、4技能である話すこと、聞くこと、書くこと、読むことを言語活動の中に統合させながら、最終的に英語をアウトプットさせる活動を、充実させていくことが必要である。ある程度まとまった量の英語を授業で、インプットさせたりアウトプットさせるための手立てを考えたりしていく必要がある。(例えば教科書の本文を習った後、自分の考える英語でもう一度表現し直したり、教科書の本文の内容の表現を変えた形で提示したりして、読解力を身に付けさせる等)
- ◇今回課題が見られた設問については、平成30年度に新たに導入した学習支援ソフトを活用することで類題を作成することができる。市平均が県平均や全国平均と比べて差が大きい設問、あるいは、正答率が低い設問については、類題を作成して学校に配布することで復習の機会を作りたい。昨年度から小中学校での研修会に指導主事が出向き研修を行っているが、本年度の夏の研修会で、すべての小中学校の訪問が終了する。今後さらに本ソフトが活用されるように各学校に呼

びかけたい。

- ◇今回初めて、岡山県学力・学習状況調査の結果説明会を、全学校の教員が、パソコンで WEB 評価支援システムを操作しながら、自校の分析及び今後の指導改善について研修を行った。誤答分析のシステムや、一人ひとりの児童生徒に合った問題を出力できるシステムに、参加者は驚きながらも意欲的に参加していた。これまでは市の平均した数字を中心に説明していたが、やはり、市の平均ではなく自校の成績を分析することが重要だということを改めて感じた。研修会を通じて、自校の強みや弱み、今後の対策について全員が書くことができ有意義な研修であった。是非この研修で学んだことを各校で広めていただきたい。
- ◇平日に1時間以上勉強する児童生徒の割合は、経年的な変化で見ると中学校において増えている。 【P81参照】しかし中学1年生に比べて中学2年生では、学習時間が短くなってしまうという 状態が続いている。また、中学2年生は県平均よりも時間が短い傾向が続いている。家庭学習の 意義を改めて子どもたちに理解させた上で効果的な家庭学習の出し方が求められる。一方、ゲー ムをする時間はすべての学年で増えている。メディアコントロールについて今後も引き続き、児 童生徒や保護者に呼びかけていきたい。【P82参照】
- ◇授業改革リーダー・授業改革推進員による授業改革推進チームが各配置校,兼務校において学力 向上のための取組を進めており,効果が見られている。今後,これを配置校,兼務校以外の学校 にも広げることができるように,昨年度に引き続き,各本務校・兼務校に授業改革推進チームが 配信している通信を市内すべての小・中学校に配信できるようにしたい。

令和元年度(平成31年度) 倉敷市学力調査 調査結果報告書

倉敷市教育委員会 指導課 令和元年8月

目 次

			ページ
1	調査目的		1
2	調査対象者・実施日・調査の内容		1
3	倉敷市の学力の概要 (1)各教科の結果 (2)教科別の結果 (3)設問別の結果(ベンチマーク)		2 3 4~ 5 6~10
4	倉敷市の学力の特徴 ・ 中学1年生・中学2年生 教科概要、誤答分析シート(社会・理科)	11	
5	考察 (1)学力調査の結果から (2)考察	2 (1

平成31年度(令和元年度) 倉敷市学力調査について

1 調査目的

中学校第1学年及び第2学年において、岡山県学力・学習状況調査で実施していない社会・理科の学力の状況を把握・分析し、教育指導の成果と課題を検証・改善するとともに、結果に基づき個々の生徒が自らの学習等の改善に資する。また、この調査結果を踏まえ、授業改善を推進することにより、生徒の学力向上を図る。

2 調査対象者・実施日・調査の内容

(1) 調査対象者

市立中学校に在籍する第1学年及び第2学年を対象とし、県の調査に準ずる。 倉敷市受検者数 4月18日受検

【中学校】第1学年…4.078人 第2学年…3.862人

(2) 実施日 平成31年4月18日(木)

(3)調査の内容

【中学校】第1学年及び第2学年…社会・理科

- ◆学習指導要領に示された目標及び内容に基づき、それぞれの前学年までの学習内容を出題範囲とする。
- ◆基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力等にかかわる内容 を出題する。

3 倉敷市の学力の概要

- ※倉敷市と国の平均正答率の差については、小数第2位以降の数値も反映されていることから、O. 1ポイントの差異が生じている場合がある。
- ※本調査は、小学3年生が約8万人、小学4年生が約12万人、小学5年生が約15万人、中学1年生が約10万人、中学2年生が約11万人、希望する自治体や学校が実施しており、受検している調査である。そのため、全国の正答率は、全国学力・学習状況調査のように全ての小中学校の児童生徒の結果を反映している数値ではない。

(1) 各教科の結果

①各学年の平均正答率の経年比較(同一集団での比較)【単位は%】

【A】中学1年生 社会

【B】中学1年生 理科

	H29(小5)	H30(小6)	R1(中1)
倉敷市			63.6
岡山県			
全国			63.6
県との差			
全国との差			0.0

	H29(小5)	H30(小6)	R1(中1)
倉敷市		60.1	60.7
岡山県		60.1	
全国		60.3	61.4
県との差		0.0	
全国との差		-0.2	-0.6

【C】中学2年生 社会

【D】中学2年生 理科

	H29(小6)	H30(中1)	R1(中2)
倉敷市		60.3	63.6
岡山県			
全国		58.8	65.0
県との差			
全国との差		1.5	-1.4

	H29(小6)	H30(中1)	R1(中2)
倉敷市		57.7	58.8
岡山県			
全国		58.6	58.6
県との差			
全国との差		-0.9	0.2

②過去の同学年との平均正答率の比較【単位は%】

【E】中学1年生 社会

【F】中学1年生 理科

	H29(中1)	H30(中1)	R1(中1)
倉敷市	56.2	60.3	63.6
岡山県			
全国	58.6	58.8	63.6
県との差			
全国との差	-2.4	1.5	0.0

	H29(中1)	H30(中1)	R1(中1)
倉敷市	58.7	57.7	60.7
岡山県	\setminus		
全国	61.1	58.6	61.4
県との差			
全国との差	-2.4	-0.9	-0.6

【G】中学2年生 社会

【H】中学2年生 理科

	H29(中2)	H30(中2)	R1(中2)
倉敷市	52.1	52.4	63.6
岡山県			
全国	51.9	52.2	65.0
県との差			
全国との差	0.2	0.2	-1.4

	H29(中2)	H30(中2)	R1(中2)
倉敷市	51.3	53.5	58.8
岡山県			
全国	52.6	53.7	58.6
県との差	\setminus		
全国との差	-1.3	-0.2	0.2

(2) 教科別の結果

①中学校 社会

○結果の概要

	1年生	2年生
倉敷市 平均正答率(%)	63. 6	63. 6
全国平均 との差	0.0	-1.4
正答率度数分布	25% 20% 15% 10% 5% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%	20% 18% 16% 14% 12% 10% 8% 6% 4% 2% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%
結果 (標準スコア) 国に対して	56 54 52 50 48 46 教科全体	56 54 52 50 48 46 数科全体
領域別結果	100% 90% 80% 63% 61% 61% 60% 40% 30% 20% 10% 0% 基準 歴史国 の 本中 世界の 本中	100% 100% 71%

く現状>

- ・平均正答率は、中学1年生・中学2年生ともに63.6ポイントとなっている。全国平均正答率との比較は、中学1年生は同率、中学2年生は1.4ポイント下回っている。 ・正答率度数分布においては、中学1年生においては、70%以上80%未満が最頻値となって
- ・正答率度数分布においては、中学1年生においては、70%以上80%未満が最頻値となっているが、<math>60%以上70%未満の正答率の生徒の割合も同じくらい多い。中学2年生においては、<math>60%以上70%未満が最頻値になっているが、<math>30%以上40%未満の正答率の生徒の割合も多くなっている。
- ・標準スコアは、中学1年生は50.0、中学2年生は49.3となっている。中学2年生において、同一集団での経年比較を見てみると、中学1年生時では50・8であったが中学2年生では49.3となっている。

②中学校 理科

○結果の概要

	1年生	2年生
平均正答率	60. 7	58. 8
全国平均 との差	-0. 6	0. 2
正答率 度数分布	20% 18% 16% 14% 12% 10% 8% 6% 4% 2% 0%	25% 20% 15% 10% 5% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%
結果 (標準スコア) 国に対して	56 54 52 50 48 46 教科全体	56 54 52 50 48 46 教科全体
領域別結果	100%	100%

<現状>

- ・平均正答率は、中学1年生において60.7ポイント、中学2年生において58.8ポイントとなっている。全国平均正答率との比較は、中学1年生は0.6ポイント下回り、中学2年生は0.2ポイント上回っている。
- ・正答率度数分布においては、中学1年生においては、50%以上60%未満が最頻値となっているが、60%以上80%未満の正答率の生徒の割合も多い。中学2年生においては、60%以上70%未満が最頻値になっているが、30%以上60%未満と70%以上90%未満の層がほぼ同じとなっている。
- ・標準スコアは、中学1年生は49.6、中学2年生は50.1となっている。中学2年生において、同一集団での経年比較を見てみると、中学1年生時では49.5であったが中学2年生では50.1となっている。

(3) 設問別の結果(ベンチマーク)

【中学1年生 社会】

大問 番号	中問番号	領域	出題のねらい	市 正答率	県		倉敷市と全国との正答率の差 -10 0 10
11 3	(1)		縄文時代と弥生時代の生活の様子を比較することができる。	52.1		51.9	0.2
	(2)	我が国の歴	大化の改新について理解している。	75.5		67.8	7.7
1	(3)	史	テータ	52.2		55.2	-3.0
	(4)		奈良時代から平安時代への文化の変化について理 解している。	67.8		65.2	2.6
	(1)		平清盛の政治について理解している。	29.7		32.9	-3.2
2	(2)	我が国の歴	源頼朝の政治について理解している。	80.0		78.1	1.9
	(3)	史	元との戦いの様子について判断することができる。	73.0		73.5	-0.5
	(4)		室町文化に関連する資料を把握することができる。	80.1		73.0	7.1
	(1)		織田信長の政治について理解している。	56.8		60.8	-4.C
3	(2)	我が国の歴	江戸幕府による大名支配について, 適切な学習計画 を立てて探究することができる。	53.1		55.9	-2.8
3	(3)	史	複数の資料を比較し, 蘭学について把握することができる。	56.6		54.2	2.4
	(4)		黒船が来航した場所を指摘することができる。	58.0		55.0	3.0
	(1)		明治時代の風潮について,具体的な事例をもとに把 握することができる。	82.7		80.7	2.0
	(1)		立憲政治の確立について,年表を読み取ることがで きる。	64.4		66.8	-2.4
4	(2)	我が国の歴 史	明治時代から昭和時代に活躍した人物について理解 している。	68.5		68.7	-0.2
4	(3)		大正時代から昭和時代への社会の変化について, 複数の資料をもとに判断することができる。	73.3		72.5	0.8
	(4)		沖縄県の明治時代以降の歴史について理解している。	83.2		82.6	0.6
	(5)	•	戦後の国民生活の向上について理解している。	70.2		72.8	-2.6
	(1)		地方公共団体による高齢者のための福祉政策について、複数の資料をもとに考察することができる。	50.9		49.3	1.6
5	(2)	我が国の政 治	地方公共団体の政治について理解している。	40.9		47.0	-6.1
	(3)		国会の働きについて理解している。	57.9		59.9	-2.0
	(1)		日本国憲法の基本的な原則について, 具体的な事例 と関連づけて考察することができる。	67.4		67.8	-0.4
6	(2)	我が国の政 治	日本国憲法で定められている国民の義務について理 解している。	55.3		52.7	2.6
	(3)		平和主義の実現における,非核三原則について理解している。	92.1		92.6	-0.5
	(1)	世界の中の	地球温暖化について理解している。	87.6		86.8	0.0
7	(2)	日本	日本とつながりが深いアメリカ合衆国について, 複数 の資料をもとに学習問題を設定することができる。	71.9		74.3	-2.4
	(1)	我が国の歴	豊臣秀吉の政治について,複数の資料をもとに考察 し,その目的を説明することができる。	29.4		31.3	-1.9
8		史	不平等条約による影響について,複数の資料をもと に考察し,その様子を説明することができる。	50.1		51.5	-1.4
	(2)	我が国の政 治	国民の政治への参加について、複数の資料をもとに 判断し、明治時代と現在の特色を比較することができ る。	63.6		63.0	0.6

【中学1年生 理科】

	中問番号	領域	出題のねらい	市正答率	県 正答率	全国 正答率	倉敷市と全国との正答率の差 -10 0 10
			食べ物が消化管を通る順を理解している。	75.8		75.5	0.3
1	(1)	生命・地球	ヒトのからだのつくりとはたらきについて理解している。	48.4		47.0	1.4
	(2)		肝臓のはたらきについて考えることができる。	65.2		66.2	-1.0
	(1)		はき出した空気がふくろの内側を白くくもらせることを 理解している。	53.3		58.4	-5.1
2	(2)	生命·地球	はき出した空気に二酸化炭素が多くふくまれていることと、二酸化炭素の有無を調べる方法がわかる。	82.8		82.6	0.2
	(3)		脈拍の数をはかることで, 心拍の数をはかることができることを考えることができる。	54.9		53.2	1.7
	(1)		植物のからだには決まった順序の水の通り道があることを理解している。	90.9		90.9	0.0
3	(2)	生命·地球	植物のからだのつくりについて, 予想が正しかった場合に得られる結果について考えることができる。	68.1		68.5	-0.4
	(3)		植物のからだの中の水が葉から水蒸気になって出ていくことを理解している。	89.2		88.2	1.0
4	(1)	·生命·地球	日光に当てていない葉にデンプンがあるかどうかを調 べる理由を考えることができる。	21.9		23.9	-2.0
_	(2)	工明 迟坏	日光による葉のはたらきを調べる実験の結果を考え ることができる。	68.9		66.8	2.1
	(1)		水中の生物について「食べる」「食べられる」の関係を理解している。	66.6		71.1	-4.5
5	(2)	生命・地球	植物と動物が空気中でやりとりする気体について理 解している。	80.7		82.6	-1.9
	(3)		水の循環のうち,蒸発について理解している。	48.7		52.8	-4.1
	(1)	生命・地球	観察者と電灯が何に見立てられているかを指摘できる。	73.6		73.4	0.2
6	(2)		三日月の形に見えるボールを指摘できる。	60.4		52.4	8.0
	(3)		三日月が見える時間が限られている理由について説 明できる。	7.3		17.8	-10.5
	(1)		物干しハンガーが水平につり合う状況を考えることができる。	61.9	9	63.5	-1.6
7	(2)	物質・エネル ギー	実験用てこから,最も小さな力でくぎをぬくときに持つ部分を考えることができる。	61.8		66.0	-4.2
	(2)		支点が力点と作用点の間にあるものを指摘できる。	61.9 61.8 60 40.7	44.0	-3.3	
	(1)		リトマス紙につけたときの色の変化から, 液性を指摘 することができる。	70.2		71.1	-0.9
8	(2)	物質・エネル ギー	水溶液の水を蒸発させることで,水溶液に固体がとけ ているかどうかを調べることができる。	73.6		73.0	0.6
	(3)		実験の結果とにおいから水溶液が何であるかを考え ることができる。	37.1		39.5	-2.4
	(1)		実験の条件を正しく修正することができる。	57.1		59.7	-2.6
9	(2)	物質・エネル ギー	発光ダイオードのほうが少しの電気で明かりがつくことを、実験の結果から考えることができる。	87.7		88.7	-1.0
	(3)		電気自動車に蓄えられた電気の変化について考える ことができる。	47.2		45.9	1.3
	(1)		まきを燃えやすくするためにすき間をつくることを理解 している。	83.6		85.2	-1.6
10	(2)	物質・エネル ギー	実験からえんとつから出ていく空気の流れができる理 由を考えることができる。	19.7		22.0	-2.3
	(3)		店内の空気を入れかえる必要がある理由を考えるこ とができる。	57.3		53.3	4.0
	(1)		断層が地震によってできたことを理解している。	77.0		74.4	2.6
11	(2)	生命·地球	土砂の堆積のしかたを確かめる実験を指摘できる。	63.0		66.1	-3.1
	(3)		火山灰が積もった地層のつぶの特徴を説明すること ができる。	47.8		39.5	8.3

【中学2年生 社会】

	中問番号	領域	出題のねらい	市工签案	県正体家	全国 正答率	倉敷市と全国との正答率 -10 0	図 2 10
ш.у	(1)		地図中の緯度と経度を読み取ることができる。	46.9	<u> </u>	51.2	10 0	-4.3
1	(2)	世界の地域 構成	世界の地域区分を理解している。	72.3		73.0		-0.7
	(3)	,	緯線と経線が直角に交わる地図について、その特色を把握することができる。	39.8		36.5		3.3
	(1)		世界各地の生活の様子について,自然環境と関連づけて把握することができる。	48.7		53.9		-5.2
2	(2)	世界各地の 人々の生活 と環境	世界の宗教分布の理解をもとに、生活の様子について把握することができる。	91.7		93.7		-2.0
	(3)	℃垛况	雨温図をもとに, 世界各地の気候帯について判断することができる。	67.7		70.3		-2.6
	(1)		世界各州の地形について理解している。	72.9		79.7		-6.8
	(2)		西アジアや中央アジアの産業について, 資料をもとに 把握することができる。	70.4		70.1		0.3
	(2)		アメリカ合衆国の農産物の生産や輸出について,資料をもとに判断することができる。	60.2		60.8		-0.6
3	(3)	世界の諸地 域	ヨーロッパ州の農業の特色について、複数の資料をも とに考察することができる。	40.1		43.0		-2.9
	(4)	•	世界各州の産業の特色について、複数の資料をもとに判断することができる。	48.0		50.0		-2.0
	(5)	•	オーストラリアの様子について、適切な学習計画を立 てて探究することができる。	66.3	83.2		-5.1	
	(5)		世界のさまざまな地域を調査する際の手順について 習得している。	78.3		83.2		-4.9
	(1)		打製石器の役割について理解している。	88.2		89.1		-0.9
4	(2)	古代までの	古代文明の特色について理解している。	76.9		78.5		-1.6
7	(3)	日本	縄文土器について理解している。	90.9		91.0	0	-0.1
	(4)		渡来人について理解している。	75.8		67.5		8.3
	(1)		聖徳太子の政治について、 隋への派遣を理解してい る。	70.4		75.0		-4.6
5	(2)	古代までの 日本	奈良時代の人々の負担について、複数の資料をもと に判断することができる。	65.0		66.6		-1.6
	(3)		藤原氏による摂関政治について理解している。	59.1		58.7		0.4
	(1)		時代区分について習得している。	67.0		62.9		4.1
	(2)		武士の支配の広まりについて判断することができる。	53.4		49.8		3.6
6	(3)	中世の日本	中世の諸産業の発達について、定期市を理解している。	76.2		73.0		3.2
	(4)		室町時代における,東アジア諸国との交流について 把握することができる。	44.8		53.7	-6. 00222340101101111111111	-8.9
	`.,	III III II II II I	日明貿易の様子について、複数の資料をもとに考察し、その特色を説明することができる。	36.6		40.5		-3.9
	(1)	世界各地の 人々の生活 と環境	世界各地の生活の様子について、複数の資料から共 通点を見出し、適切な学習課題を設定することができ る。	57.5		59.7		-2.2
7	(2)	古代までの	古代までの日本と中国の様子について、複数の資料から共通点を見出し、その特色を考察することができる。	65.5		69.7		-4.2
	(3)	日本	奈良時代の様子の背景について、複数の資料から共通点を見出し、その特色を説明することができる。	48.8		47.1		1.7

【中学2年生 理科】

	中問	領域	出題のねらい	市	県			-	
番号	留写 (1)		 	正答率 59.6	止答率		-10	0	10 2.1
1	(2)	生命	ルーペを正しく使うことができる。						-1.7
	(1)	# <i>A</i>	裸子植物に分類される植物を理解している。						1.3
2		生命	コケ植物とシダ植物を分類する特徴を理解している。	60.8					-0.2
	(3)		イチゴを分類することができる。	57.0		49.2			7.8
3	(1)	粒子	有機物の性質について理解している。	78.8		84.1			-5.3
	(2)		砂糖とかたくり粉を区別する実験を説明することがで きる。	62.2	答率 正答率 正答率 -10 9.6 57.5 0.4 72.1 7.2 65.9 0.8 61.0 7.0 49.2 8.8 84.1 2.2 60.9 5.1 54.2 3.5 56.1 1.4 82.5 9.3 75.9 4.4 81.4 6.7 54.9 0.4 73.2 7.1 55.3 6.2 65.6 2.9 78.5 3.8 36.5 1.0 66.3 9.4 66.3 9.4 66.3 9.4 69.9 1.8 49.9 4.3 69.9 8.1 45.4 7.9 64.5 6.6 60.0 61.8 60.0 60.9 73.5			1.3	
	(1)		二酸化炭素を発生させることができる。	55.1		54.2			0.9
4	(2)	粒子	発生した気体を集めるとき、1本目の試験管には空気が多く含まれることを指摘できる。	53.5		56.1			-2.6
	(3)		発生した気体が二酸化炭素であることを調べる実験 を考えることができる。	81.4		82.5			-1.1
	(1)		質量パーセント濃度の求め方を理解している。	79.3		75.9			3.4
5		粒子	ろ過を正しく行うことができる。	84.4		81.4			3.0
	(2)		グラフを読みとって, 析出した結晶の質量を求めるこ	56.7		55.7			1.0
	(1)	·粒子	とができる。 ロウが液体から固体に変化すると、体積が小さくな	56.7		54.9			1.8
6			り,密度が大きくなることを理解している。 気体のエタノールの粒子モデルを考えることができ	70.4		73.2			-2.8
	(1)		る。 スクリーンにうつった実像について考えることができ	57.1	╎ │ ├──┤			1.8	
7	(2)	エネルギー	る。 虚像について理解している。						0.6
			虚像に りいく理解している。 ばねを引く力の大きさとばねののびの関係をグラフに	11-					
	(1)		表すことができる。						-5.6
8	` '		おもりがばねを引く力を矢印で表すことができる。 ばねを指で引っ張った力の大きさを考えることができ	33.8		36.5			-2.7
	(3)		る。	31.0		32.4			-1.4
9	(1)	エネルギー	面積の大きさと圧力の大きさの関係を理解している。	66.1		66.3			-0.2
	(2)		圧力の大きさの求め方について間違っている点を指 摘できる。	39.4		36.3			3.1
	(1)		断層について理解している。	61.2		62.0			-0.8
10	(2)	地球	化石から、地層が堆積した当時の環境や時代を推測することができる。	30.7		30.9			-0.2
	(3)	,	凝灰岩の層があることから火山の噴火があったことを 考えることができる。	51.8		49.9			1.9
	(1)		岩石のスケッチの正しくないかき方を指摘できる。	64.3		69.9			-5.6
11	(2)	地球	岩石の特徴から、岩石がつくられた火山の形について推測することができる。	48.1		49.1			-1.0
	(3)		岩石の特徴から岩石の種類を同定できる。	45.8		45.4			0.4
	(1)		対照実験を行う理由を考えることができる。	67.9		64.5			3.4
12	(2)	生命		36.6		30.1			6.5
	(1)		 	56.0					-5.8
13	(2)	エネルギー	L 音の高さを高くするためにピアノ線の張りを強くするこ	76.9					3.4
		-1761	とを考えることができる。 ピアノの鍵盤をたたいてから耳に音が伝わるまでの						
	(3)		経路について説明することができる。	41.4		42.6			-1.2

4 倉敷市の学力の特徴

※目標値とは、設問ごとに正答できることを期待した児童・生徒の割合を問題 作成業者が示した値。

中学1年生・中学2年生 教科概要, 誤答分析シート(社会・理科)

中学校1年 社会

教科概要

★集計結果

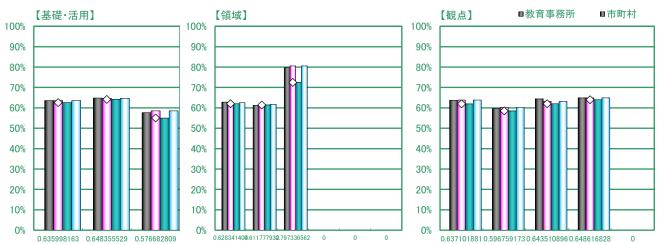
	目標値	平均正答率	中央値	達成率	
市町村	62.6	63.6	65.5	64.7	
全国	02.0	63.6	65.5	64.0	

★カテゴリー別正答率

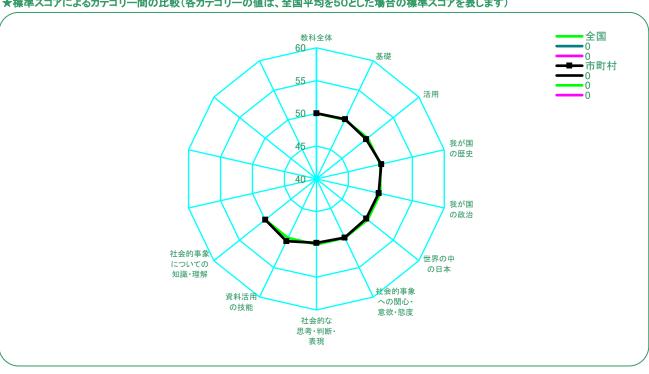
分類	区分	目標値	平均正答率		
刀規	区为	日标胆	市町村	全国	
基礎•	教科全体	62.6	63.6	63.6	
基礎* 活用	基礎	64.2	64.8	64.6	
70713	活用	55.0	57.7	58.5	
	我が国の歴史	62.0	62.8	62.5	
領域	我が国の政治	61.4	61.2	61.8	
	世界の中四日本	72.5	79.7	80.6	
	社会的事象口の関心・意欲・態度	61.9	63.7	63.8	
観点	社会的な思考・判断・思現	58.5	59.7	60.2	
正元 示	資料活用口技能 62		64.4	63.1	
	社会的事象口ついての知識・理解	64.0	64.9	64.9	
<i>ል刀 ካ</i> ረተ	選択	62.6	63.6	64.0	
解答形式	短答	72.5	75.4	72.5	
ハンエし	記述	42.5	39.8	41.4	

★正答率度数分布 ■ 市町村 → → 50% 45% 40% 35% 30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%

★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



【倉	【倉敷市全体】															
通し	大問	中問	小問	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価				類型	番号(選択肢番号)別出現率			選択肢問題の
番号	番号	番号	番号	19,24172	MAL-1 (0.5-1				1	2	3	4	類型外部	※ 無解答	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	出現パターン
1		(1)			縄文時代と弥生時代の生活の様子を比較することができる。	52.1	55.0	≒	13.6	52.1	8.7	24.5	0.	1 1.0		分散
2	1	(2)		網文時代~平安時代	大化の改新について理解している。	75.5	70.0	Δ	75.5				17.	5 7.0		-
3		(3)			奈良時代の生活の様子について、複数の資料をもとに考察することができる。	52.2	55.0	≒	29.0	10.4	52.2	7.5	0.	1 0.8		接近
4		(4)			奈良時代から平安時代への文化の変化について理解している。	67.8	60.0	Δ	67.8	8.3	17.1	6.0	0.	0.8		
5		(1)			平清盛の政治について理解している。	29.7	40.0	▼	11.6	8.7	49.2	29.7	0.	0.7		逆転
6	2	(2)		鎌倉時代,室町時代	源頼朝の政治について理解している。	80.0	75.0	Δ	2.9	15.2	80.0	1.3	0.	1 0.6		
7	_	(3)		MA 25 1 C. エー 25 1 C	元との戦いの様子について判断することができる。	73.0	70.0	≒	14.4	73.0	6.4	5.2	0.	0.9		
8		(4)			室町文化に関連する資料を把握することができる。	80.1	75.0	Δ	80.1	16.2	1.8	1.2	0.	0.8		
9		(1)			織田信長の政治について理解している。	56.8	65.0	▼	6.3	6.0	56.8	30.3	0.	0.6		
10	3	(2)		·安土桃山時代, 江戸時代	江戸幕府による大名支配について、適切な学習計画を立てて探究することができる。	53.1	60.0	▼	15.4	12.1	18.3	53.1	0.	1.1		分散
11	3	(3)		<u> У 1 % Ши</u> у (С, Д. Г. иу (С	複数の資料を比較し、蘭学について把握することができる。	56.6	55.0	≒	14.2	16.6	11.6	56.6	0.	1 0.8		分散
12		(4)			黒船が来航した場所を指摘することができる。	58.0	55.0	≒	3.1	58.0	30.1	7.8	0.	1.0		
13		(1)	1		明治時代の風潮について、具体的な事例をもとに把握することができる。	82.7	75.0	Δ	3.6	7.2	5.6	82.7	0.	0.8		
14		(1)	2		立憲政治の確立について、年表を読み取ることができる。	64.4	65.0	≒	64.4	10.7	15.9	8.0	0.	1.0		
15	4	(2)		明治時代~昭和時代	明治時代から昭和時代に活躍した人物について理解している。	68.5	65.0	≒	9.4	7.6	13.4	68.5	0.	1.0		
16	7	(3)		97704710 - 10704710	大正時代から昭和時代への社会の変化について、複数の資料をもとに判断することができる。	73.3	65.0	Δ	8.8	73.3	8.8	7.9	0.	1.2		
17		(4)			沖縄県の明治時代以降の歴史について理解している。	83.2	80.0	≒	82.9	0.6			10.	2 6.3		-
18		(5)			戦後の国民生活の向上について理解している。	70.2	70.0	≒	70.2	14.4	9.2	4.8	0.	1.3		
19		(1)			地方公共団体による高齢者のための福祉政策について、複数の資料をもとに考察することができる。	50.9	50.0	≒	15.6	50.9	25.2	7.0	0.	1.3		分散
20	5	(2)		日本の政治	地方公共団体の政治について理解している。	40.9	50.0	•	34.0	15.8	40.9	7.8	0.	1.5		接近・分散
21		(3)			国会の働きについて理解している。	57.9	60.0	≒	57.9	36.2	4.4		0.	0 1.4		接近
22		(1)			日本国憲法の基本的な原則について、具体的な事例と関連づけて考察することができる。	67.4	65.0	≒	20.8	6.0	67.4	4.4	0.	1.3		
23	6	(2)		日本国憲法	日本国憲法で定められている国民の義務について理解している。	55.3	60.0	≒	50.3	10.1			32.	7 6.9		-
24		(3)			平和主義の実現における,非核三原則について理解している。	92.1	85.0	Δ	92.1	2.4	1.1	2.5	0.	1 1.7	2	
25	7	(1)		世界の中の日本	地球温暖化について理解している。	87.6	80.0	Δ	86.1	3.0			6.	1 4.8		-
26	,	(2)		にかいすい口本	日本とつながりが深いアメリカ合衆国について、複数の資料をもとに学習問題を設定することができる。	71.9	65.0	Δ	1.3	18.8	6.2	71.9	0.	1.8		
27		(1)		安土桃山時代,江戸時代	豊臣秀吉の政治について、複数の資料をもとに考察し、その目的を説明することができる。	29.4	40.0	▼	29.4				52.	2 18.4		-
28	8	(3)	1	明治時代~昭和時代	不平等条約による影響について、複数の資料をもとに考察し、その様子を説明することができる。	50.1	45.0	Δ	37.4	25.4			22.	7 14.5		-
29		(2)	2	日本の政治	国民の政治への参加について、複数の資料をもとに判断し、明治時代と現在の特色を比較することができる。	63.6	60.0	≒	15.6	8.0	63.6	8.4	0.	0 4.4	' //////	
										•					0% 20% 40% 60% 80% 100%	

中学校1年 理科

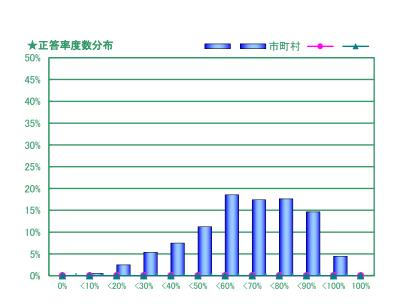
教科概要

★集計結果

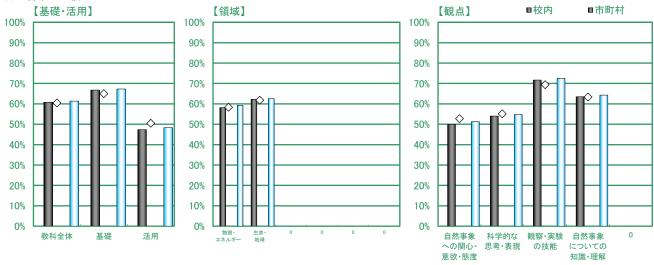
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村	60.5	60.7	62.5	63.8
全国	00.5	61.4	62.5	65.4

★カテゴリー別正答率

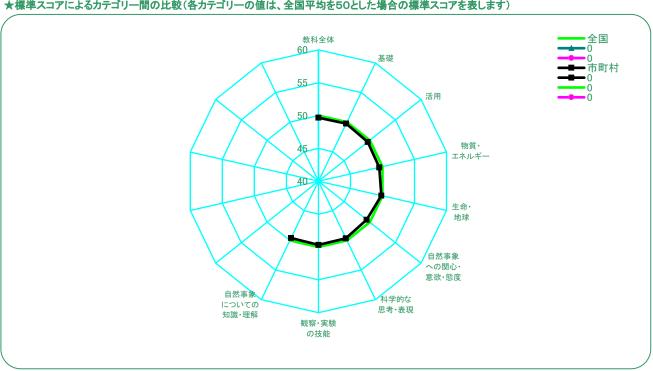
分類	区分	目標値	平均I	E答率
力块	区刀	口信吧	市町村	全国
甘珠。	教科全体	60.5	60.7	61.4
基礎・活用	基礎	65.0	66.8	67.3
/D/II	活用	50.5	47.4	48.3
領域	物質・□ネルギー	58.3	58.2	59.3
頂埃	生命・地球	61.8	62.2	62.6
	自然事象口の関心・意欲・態度	52.8	49.9	51.3
観点	科学的な思考・表現	55.1	54.0	54.8
11元	観察·実験口技能	69.4	71.7	72.5
	自然事象はついての知識・理解	63.4	63.5	64.3
<i>ል</i> 刀 ላታታ	選択	65.5	68.8	69.4
解答 形式	短答	57.0	56.0	56.5
71276	記述	40.0	24.9	26.4



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



【泪	改市	全位	本】						_												
通し番号	大問 番号	中問番号		問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価	_	1 -	-	類型	番号(選		号)別	1		ı			選択肢問題の 出現パターン
1	m 7	H T	1		食べ物が消化管を通る順を理解している。	75.8	70.0	Δ	2.0	15.		4 75.8	5	6	7	8	\dashv	0.0	無解答 0.4	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	山坑バラーノ
2	1	(1)		動物のからだのつくりとはたらき	及、初からにもと思う原と生かしている。 ヒトのからだのつくりとはたらきについて理解している。	48.4				23.							\dashv	0.0	0.4		接近・分散
3	-	(2)	_		肝臓のはたらきについて考えることができる。	65.2				65.:	1						\dashv	0.0	0.7		12.12.17.18.
4		(1)			はき出した空気がふくろの内側を白くくもらせることを理解している。	53.3			53.3	-							\dashv	40.0	6.7	(1)1111	_
5	2	(2)		動物のからだのつくりとはたらき	はき出した空気に二酸化炭素が多くふくまれていることと、二酸化炭素の有無を調べる方法がわかる。	82.8			6.0	-	2 82.8	7.3					\dashv	0.0	0.6		
6	ŀ	(3)			脈拍の数をはかることで、心拍の数をはかることができることを考えることができる。	54.9			54.9									41.4	3.8	<i>////</i>	_
7		(1)			植物のからだには決まった順序の水の通り道があることを理解している。	90.9	85.0	Δ	1.1	3.	6 90.9	1.3	2.2	0.5			\exists	0.0	0.4		
8	3	(2)		植物のつくりとはたらき	植物のからだのつくりについて、予想が正しかった場合に得られる結果について考えることができる。	68.1	60.0	Δ	68.1	6.	9 7.3	16.6						0.0	1.0	Z	
9		(3)			植物のからだの中の水が葉から水蒸気になって出ていくことを理解している。	89.2	80.0	Δ	3.1	89.	2 4.2	2.3					\neg	0.0	1.3		
10		(1)			日光に当てていない葉にデンブンがあるかどうかを調べる理由を考えることができる。	21.9	40.0	•	21.9									70.4	7.7	<u> </u>	-
11	4	(2)		植物のつくりとはたらき	日光による葉のはたらきを調べる実験の結果を考えることができる。	68.9	70.0	=	68.9	9.	4 13.2	7.8						0.0	0.7		
12		(1)			水中の生物について「食べる」「食べられる」の関係を理解している。	66.6	70.0	≒	25.7	66.	6 4.3	2.7						0.0	0.7		
13	5	(2)		生物とかんきょう	植物と動物が空気中でやりとりする気体について理解している。	80.7	75.0	Δ	3.3	9.	2 80.7	6.2						0.0	0.6		
14	Ī	(3)			水の循環のうち、蒸発について理解している。	48.7	55.0	▼	48.7	20.	4 7.9	21.8						0.0	1.1		分散
15		(1)			観察者と電灯が何に見立てられているかを指摘できる。	73.6	75.0	÷	2.8	0.	8 10.8	1.6	73.6	9.7			一	0.0	0.7		
16	6	(2)		── 月と太陽 ──	三日月の形に見えるポールを指摘できる。	60.4	50.0	Δ	4.1	60.	4 4.1	9.5	4.3	4.8	1.9	8.9		0.1	1.8		
17		(3)			三日月が見える時間が限られている理由について説明できる。	7.3	40.0	▼	7.3	68.	7 1.4							13.7	8.9		-
18		(1)			物干しハンガーが水平につり合う状況を考えることができる。	61.9	60.0	≒	61.9	12.	6 17.6	7.3						0.0	0.7		
19	7	(0)	1	てこのはたらき	実験用てこから、最も小さな力でくぎをぬくときに持つ部分を考えることができる。	61.8	60.0	≒	18.3	12.	1 61.8	6.5						0.0	1.3		
20		(2)	2		支点が力点と作用点の間にあるものを指摘できる。	40.7	45.0	≒	7.6	5.	9 40.7	44.0						0.0	1.8		逆転
21		(1)			リトマス紙につけたときの色の変化から、液性を指摘することができる。	70.2	70.0	÷	70.2									27.2	2.6		-
22	8	(2)		水よう液の性質	水溶液の水を蒸発させることで、水溶液に固体がとけているかどうかを調べることができる。	73.6	65.0	Δ	10.0	11.0	0 4.0	73.6						0.0	1.4		
23		(3)			実験の結果とにおいから水溶液が何であるかを考えることができる。	37.1	40.0	≒	37.1									58.6	4.3		-
24		(1)			実験の条件を正しく修正することができる。	57.1	55.0	≒	57.1									33.3	9.6		-
25	9	(2)		電気の利用	発光ダイオードのほうが少しの電気で明かりがつくことを、実験の結果から考えることができる。	87.7	80.0	Δ	0.9	87.	7 6.6	2.8						0.0	1.9	2 2	
26		(3)			電気自動車に蓄えられた電気の変化について考えることができる。	47.2	50.0	≒	47.2	9.	8 7.6							26.6	8.8		-
27		(1)			まきを燃えやすくするためにすき間をつくることを理解している。	83.6	80.0	≒	83.6									11.0	5.5	///.	-
28	10	(2)		物の燃え方	実験からえんとつから出ていく空気の流れができる理由を考えることができる。	19.7	40.0	▼	19.7									63.4	16.9		-
29		(3)			店内の空気を入れかえる必要がある理由を考えることができる。	57.3	55.0	≒	57.3									35.8	6.9		-
30		(1)			断層が地震によってできたことを理解している。	77.0	70.0	Δ	77.0									14.1	8.8	///	-
31	11	(2)		大地のつくりと変化	土砂の堆積のしかたを確かめる実験を指摘できる。	63.0	60.0	≒	7.5	12.	8 10.4	63.0						0.0	6.3		
32		(3)			火山灰が積もった地層のつぶの特徴を説明することができる。	47.8	40.0	Δ	47.8	13.	2							19.4	19.6	0% 20% 40% 60% 80% 100%	-

中学校2年

教科概要

★集計結果

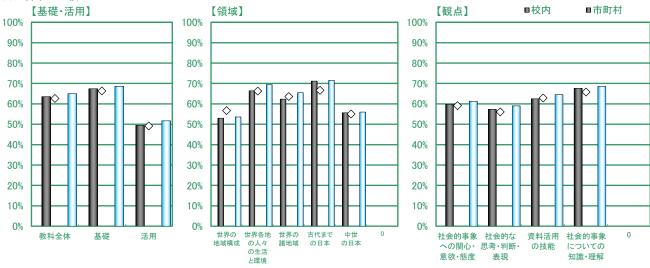
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村	62.7	63.6	64.3	61.4
全国	02.7	65.0	67.9	63.0

★カテゴリー別正答率

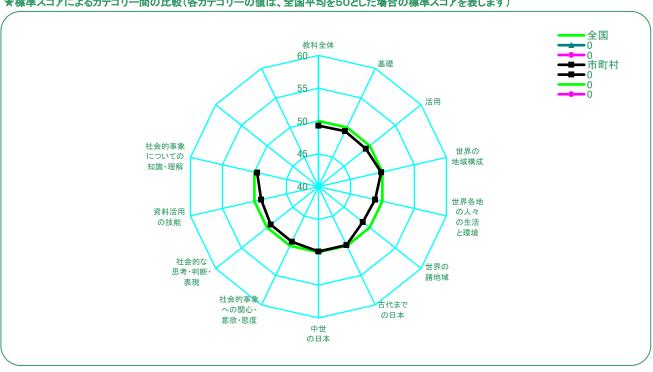
分類	区分	日捶店	平均I	E答率
刀規	区为	63.6 66.7 55.0	市町村	全国
基礎•	教科全体	62.7	63.6	65.0
基礎* 活用	基礎	66.4	67.4	68.6
70.73	活用	49.2	49.4	51.7
	世界の地域構成	56.7	53.0	53.6
	世界各地四人々四生活些環境	66.3	66.4	69.4
領域	世界の諸地域	63.6	62.3	65.5
	古代まで四日本	66.7	71.2	71.5
	中世四日本	55.0	55.6	56.0
	社会的事象口の関心・意欲・態度	59.1	59.7	61.3
観点	社会的な思考・判断・思現	56.1	57.3	59.0
軍兀 示式	資料活用 四 技能	62.9	62.5	64.5
	社会的事象口ついての知識・理解	65.8	67.7	68.5
解答	選択	62.6	62.5	65.0
所合 形式	短答	71.0	76.4	73.5
11716	記述	42.5	42.7	43.8

★正答率度数分布 ■ 市町村 → → 50% 45% 40% 35% 30% 25% 20% 15% 10% 5% 0% 0% <10% <20% <30% <40% <50% <60% <70% <80% <90% <100% 100%

★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



誤答分析シート

【倉敷市全体】																	
通し	大問	中問	小問	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標値	評価			,	類型番号(選択肢都	番号)別出現率				選択肢問題の
番号	番号	番号	番号						1	2	3	4		類型外	無解答	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	出現パターン
1		(1)			地図中の緯度と経度を読み取ることができる。	46.9	55.0	▼	41.7	46.9	7.4	3.7		C	.0 0.3		接近
2	1	(2)		地球の姿をとらえる	世界の地域区分を理解している。	72.3	70.0	≒	72.3	3				22	.5 5.3		-
3		(3)			緯線と経線が直角に交わる地図について、その特色を把握することができる。	39.8	45.0	▼	11.6	13.4	39.8	34.7		0	.0 0.6	///// 	接近·分散
4		(1)			世界各地の生活の様子について、自然環境と関連づけて把握することができる。	48.7	60.0	▼	48.7	18.2	20.0	12.8		C	.0 0.4		分散
5	2	(2)		世界各地の人々の生活と環境	世界の宗教分布の理解をもとに、生活の様子について把握することができる。	91.7	85.0	Δ	1.9	3.8	3 2.5	91.7		C	.0 0.1		
6		(3)			雨温図をもとに、世界各地の気候帯について判断することができる。	67.7	65.0	÷	10.8	3 11.3	67.7	9.8		(.0 0.5		
7		(1)			世界各州の地形について理解している。	72.9	75.0	÷	3.8	3 4.8	72.9	18.3		(.0 0.2		
8		(2)			西アジアや中央アジアの産業について、資料をもとに把握することができる。	70.4	70.0	÷	70.4	14.4	9.1	5.8		C	.0 0.4		
9			1		アメリカ合衆国の農産物の生産や輸出について、資料をもとに判断することができる。	60.2	60.0	≒	26.7	60.2	2 6.6	5.6		(.0 0.9		
10	3	(3)	2	世界の諸地域	ヨーロッパ州の農業の特色について、複数の資料をもとに考察することができる。	40.1	45.0	≒	13.9	21.6	6 22.9	40.1		(.0 1.5		接近·分散
11		(4)			世界各州の産業の特色について、複数の資料をもとに判断することができる。	48.0	50.0	≒	48.0	17.6	3 15.3	17.7		C	.0 1.3		分散
12			1		オーストラリアの様子について、適切な学習計画を立てて探究することができる。	66.3	70.0	≒	10.5	11.8	66.3	10.6		C	.0 0.7		
13		(5)	2		世界のさまざまな地域を調査する際の手順について習得している。	78.3	75.0	≒	5.9	78.3	7.8	7.3		C	.0 0.7		
14		(1)			打製石器の役割について理解している。	88.2	80.0	Δ	7.1	88.2	2 2.6	1.8		C	.0 0.3		
15		(2)			古代文明の特色について理解している。	76.9	70.0	Δ	76.9	3.1	1 9.8	9.2		C	.0 1.0	7/1/1	
16	4	(3)		古墳時代まで	縄文土器について理解している。	90.9	80.0	Δ	90.6	0.6	3			3	.4 5.4	7	-
17		(4)			渡来人について理解している。	75.8	70.0	Δ	75.1	1.4	4			13	.1 10.4		-
18		(1)			聖徳太子の政治について、隋への派遣を理解している。	70.4	75.0	≒	6.7	9.8	3 12.6	70.4		C	.0 0.5		
19	5	(2)		飛鳥時代~平安時代	奈良時代の人々の負担について、複数の資料をもとに判断することができる。	65.0	60.0	Δ	14.6	65.0	8.7	10.3		C	.0 1.4		
20		(3)			藤原氏による摂関政治について理解している。	59.1	60.0	≒	13.6	59.1	8.5	17.6		(.0 1.2		分散
21		(1)			時代区分について習得している。	67.0	70.0	≒	66.8	0.3	3			22	.3 10.5		-
22		(2)			武士の支配の広まりについて判断することができる。	53.4	45.0	Δ	11.3	13.9	20.4	53.4		C	.0 1.0		分散
23	6	(3)		中世の日本	中世の諸産業の発達について、定期市を理解している。	76.2	65.0	Δ	76.2					12	.6 11.2		-
24			1		室町時代における。東アジア諸国との交流について把握することができる。	44.8	55.0	▼	17.0	12.0	24.6	44.8		(.0 1.6		接近・分散
25		(4)	2		日明貿易の様子について、複数の資料をもとに考察し、その特色を説明することができる。	36.6	40.0	≒	33.2	6.8	3			28	.2 31.8		-
26		(1)		世界各地の人々の生活と環境	世界各地の生活の様子について、複数の資料から共通点を見出し、適切な学習課題を設定することができる。	57.5	55.0	≒	14.3	14.5	57.5	12.2		C	.0 1.5		分散
27	7	(2)		古墳時代まで	古代までの日本と中国の様子について、複数の資料から共通点を見出し、その特色を考察することができる。	65.5	60.0	Δ	6.7	65.5	17.8	7.6		(.0 2.4		
28		(3)		飛鳥時代~平安時代	奈良時代の様子の背景について、複数の資料から共通点を見出し、その特色を説明することができる。	48.8	45.0	≒	48.8	3				18	.4 32.8		-
										<u> </u>						0% 20% 40% 60% 80% 100%	

中学校2年 理科

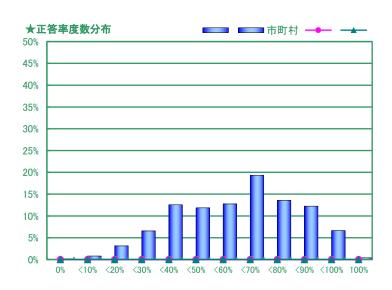
教科概要

★集計結果

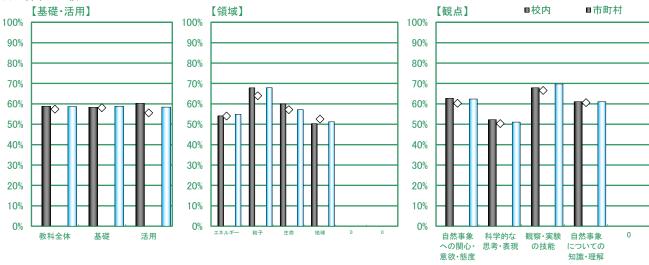
	目標値	平均正答率	中央値	達成率
市町村	57.4	58.8	60.6	60.6
全国	37.4	58.6	60.6	61.1

★カテゴリー別正答率

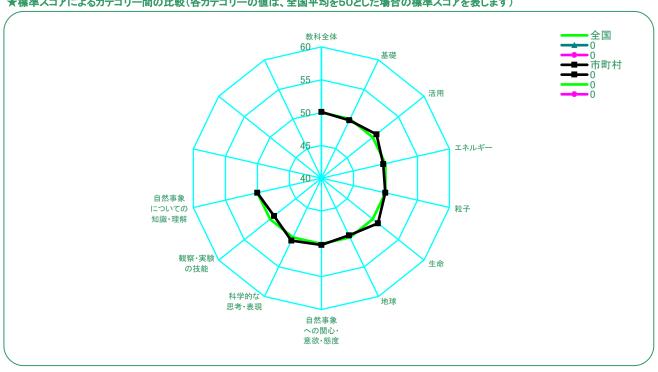
分類	区分	目標値	平均I	E答率
刀規	运 力	日标胆	市町村	全国
基礎•	教科全体	57.4	58.8	58.6
活用	基礎	58.1	58.3	58.7
70713	活用	55.6	60.2	58.4
	エネルギー	54.0	54.1	54.9
領域	粒子	64.0	67.8	67.9
頂埃	生命	57.1	59.9	57.2
	地球	52.5	50.3	51.2
	自然事象〇の関心・意欲・態度	60.3	62.7	62.4
観点	科学的な思考・表現	50.3	52.3	51.1
1000元	観察・実験□技能	66.5	67.9	69.8
	自然事象はついての知識・理解	60.6	61.1	61.0
<i>ልክ ካ</i> ታ	選択	57.6	59.7	59.6
解答 形式	短答	59.0	58.4	58.0
カシエし	記述	47.5	51.8	51.8



★正答率の比較



★標準スコアによるカテゴリー間の比較(各カテゴリーの値は、全国平均を50とした場合の標準スコアを表します)



【倉	敦市	全体	<u> </u>																	
通し番号	大問 番号	中問番号	小問番号	問題の内容	出題のねらい	正答率	目標信	直 評価			1	1		-		号)別出現率				選択肢問題の
1 1	钳与	(1)	田与		花の中心にめしべがあることを理解している。	59.6	60.	0 =	59.		2	3	4	5	6		類型外級答	無解答	■正答 □準正答 □誤答計 ■無解答	出現パターン
2	1	(2)		- 植物のからだのつくりとはたらき	ルーペを正しく使うことができる。	70.4			70	-	7.3	12.7	9.5				0.0	0.1		
3		(1)			裸子植物に分類される植物を理解している。	67.2			67.	-	7.0		0.0				22.6	10.2		_
4	2	(2)		- 植物の分類	コケ植物とンダ植物を分類する特徴を理解している。	60.8			17.	-	12.9	60.8	8.2				0.1	0.7		
5	•	(3)			イチゴを分類することができる。	57.0			╢	+		21.5		57.0			0.0	0.5		
6		(1)			有機物の性質について理解している。	78.8			╢─	.2 7		1.9	8.6				0.0	0.5		
7	3	(2)		- 身のまわりの物質とその性質	砂糖とかたくり粉を区別する実験を説明することができる。	62.2	55.	0 🛆	52	.0	0.1	1.0	9.1				18.7	19.0		-
8		(1)			二酸化炭素を発生させることができる。	55.1	55.	0 ≒	21.	.8 1	13.4	55.1	9.4				0.0	0.3	(///)	分散
9	4	(2)		- 気体の性質	発生した気体を集めるとき、1本目の試験管には空気が多く含まれることを指摘できる。	53.5	60.	0 🔻	53.	.5	_						39.5	7.0		-
10	•	(3)			発生した気体が二酸化炭素であることを調べる実験を考えることができる。	81.4	75.	0 Д	8.	.0	7.2	3.0	81.4				0.0	0.5	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
11		(1)			質量パーセント濃度の求め方を理解している。	79.3	70.	0 Д	2	.0 1	12.9	79.3	4.9				0.0	1.0		
12	5	(=)	1	水溶液の性質	ろ過を正しく行うことができる。	84.4	75.	0 🛆	84.	.4							12.4	3.2		-
13		(2)	2		グラフを読みとって、析出した結晶の質量を求めることができる。	56.7	50.	0 Д	29	.8 5	56.7	9.6	3.0				0.0	0.8		
14	6	(1)		神勝の比較本ル	ロウが液体から固体に変化すると、体積が小さくなり、密度が大きくなることを理解している。	56.7	55.	0 ≒	21.	.5	8.3	13.2	56.7				0.0	0.4		分散
15	6	(2)		- 物質の状態変化	気体のエタノールの粒子モデルを考えることができる。	70.4	65.	0 Д	70.	.4	4.2	13.4	11.5				0.0	0.5		
16	7	(1)		- 光の性質	スクリーンにうつった実像について考えることができる。	57.1	50.	0 Д	7.	.5 1	15.5	19.3	57.1				0.0	0.6		分散
17	,	(2)		元の任貞	虚像について理解している。	66.2	65.	0 ≒	10.	.9	8.9	66.2	13.4				0.0	0.5		
18		(1)			ばねを引く力の大きさとばねののびの関係をグラフに表すことができる。	72.9	70.	0 ≒	72	.9 1	13.7	3.2					4.0	6.3		-
19	8	(2)		カと圧力	おもりがばねを引く力を矢印で表すことができる。	33.8	40.	0 🔻	8.	.5 4	19.4	7.0	33.8				0.0	1.3		逆転
20		(3)			ばねを指で引っ張った力の大きさを考えることができる。	31.0	40.	0 🔻	31.	.0 3	30.6	2.2					25.1	11.1		-
21	9	(1)		- カと圧力	面積の大きさと圧力の大きさの関係を理解している。	66.1	65.	0 ≒	66.	.1 1	16.4						12.8	4.7		-
22	Ů	(2)),can	圧力の大きさの求め方について間違っている点を指摘できる。	39.4	40.	0 ≒	18.	.6 3	39.4	27.0	12.4				0.0	2.5		接近・分散
23		(1)			断層について理解している。	61.2	65.	0 ≒	61.	.2	2.2						18.6	17.9		-
24	10	(2)		地層	化石から、地層が堆積した当時の環境や時代を推測することができる。	30.7	40.	0 ▼	30.	.7 1	13.0	41.0	13.9				0.0	1.4		逆転•分散
25		(3)			凝灰岩の層があることから火山の噴火があったことを考えることができる。	51.8	50.	0 ≒	51.	.8 1	15.7						21.0	11.5		-
26		(1)			岩石のスケッチの正しくないかき方を指摘できる。	64.3	70.	0 🔻	64.	.3							34.7	1.1		
27	11	(2)		火山	岩石の特徴から、岩石がつくられた火山の形について推測することができる。	48.1	45.	0 ≒	18.	.3 1	18.9	12.4	48.1				0.3	2.0		分散
28		(3)			岩石の特徴から岩石の種類を同定できる。	45.8	45.	0 ≒	10	.3 1	11.8	8.7	45.8	10.0	11.2		0.3	1.9		
29	12	(1)		- 植物のからだのつくりとはたらき	対照実験を行う理由を考えることができる。	67.9	60.	0 🛆	7.	.3 6	67.9	10.5	12.7				0.1	1.5		
30	•	(2)			2つの実験から考察できることを説明できる。	36.6	40.	0 ≒	36.	.6							44.8	18.7		-
31		(1)			高い音は振動数が多いことを理解している。	56.0	60.	0 ≒	56.	.0	5.4	28.0	8.9				0.0	1.7		
32	13	(2)		音の性質	音の高さを高くするためにピアノ線の張りを強くすることを考えることができる。	76.9	70.	0 🛆	76.	.9	6.8	10.3	3.7				0.1	2.2	/////	
33		(3)			ビアノの鍵盤をたたいてから耳に音が伝わるまでの経路について説明することができる。	41.4	40.	0 ≒	41.	.4							37.9	20.7	0% 20% 40% 60% 80% 100%	-

5 考察

(1) 学力調査の結果から

◆中学校社会について【○成果 ●課題】

- ○社会事象間をつなぐ際に必要な知識は、高い正答率である。例えば、「渡来人」や「室町時代」、「大化の改新」などの人物名や時代名、起こった出来事の名称を答えるもので、通常、暗記によって必要を満たすことのできる知識である。これらは、「何といいますか」や「いつですか」、「どこですか」、「だれですか」といった"what" "when" "where" "who" 等の問いに対する解答である。
- ●歴史的分野と比較すると、地理的分野での正答率が著しく低い。正答率の低い設問として、例えば「~の理由を説明しなさい」というものが挙げられる。これは社会事象としての結果を、原因と結び付けて説明する知識であり、"why"の問いに対する解答である。また、「これらの資料からわかることとして正しいものを、1~4から1つ選びなさい」といった設問では、組み合わされた複数の資料から比較・分類し、考察する力が問われている。このような社会事象の構造や過程を求める知識に弱い。これらは、"how"の問いに対する解答である。

◆中学校理科について【○成果 ●課題】

- ○「火山灰が積もった地層の粒の特徴を説明する。」といった観察に関する問題,「三 日月に見えるボールを指摘する」といったモデル実験の観察に関する問題につい ての正答率は全国平均よりも8ポイントほど高く,小学校において,丁寧に観察 や実験が行われていたことがうかがえる。
- ●一方「三日月が見える時間が限られている理由について説明できる。」では、成果に挙げた「三日月に見えるボールを指摘する」では正解を指摘できても説明ができないことが問題である。課題としては、空間的なもののとらえ方を養うため、モデル実験などの操作を行わせながら、理由を説明させる活動等を授業の中で行うことがあげられる。

(2) 考察

◇授業設計の際に、教師が意図的に「なぜ (why)」といった因果関係を求める問いや、「どのように (how)」といった目的・手段・方法・構造・過程などを求める問いを意図的に位置付けるとともに、その予想に基づいて諸資料を活用してまとめていく展開が望まれる。そのためには、本時において、「授業ファイブ」の「まとめ」を、教師がどの問いとリンクさせるのか、そのまとめは因果関係を述べた説明なのか、手段や方法、構造、変化なのかを明示できなければならない。

また、地理的分野では、授業の「めあて」に沿った地図や統計、表やグラフといっ

た諸資料を精選し、積極的に活用することが大切である。その際、一つの資料から読み取れることだけに終わらず、複数の資料を比較・分類させ、類推させることが肝要であり、ここではグループ活動を効果的に取り入れることができる。

正答率の低い設問は、数年にわたって改善の兆しが見られない。したがって、教師が授業改善の具体的な一歩を踏み出すためには、校内で社会科を担当する教師が集まって、たとえ短時間でも、今回の結果に伴う成果と課題を分析しようという姿勢を大切にしたい。

◇理科の授業では、「なぜ」という疑問から授業が開始されることが多い。それは、大切なことであるが、子どもにとっての「なぜ」は、抽象的なことが多く、そのまま教科の内容を学習すると、筋道立てて解決するよりは、驚きはあるが、結論を記憶するような授業になりがちである。

子どもたちの「なぜ」という疑問を、何を、どのように調べれば解決に向かいそうかという具体的な問い、そして「こうなるはずだ」という仮説、それらを明らかにする探究の過程を授業展開に仕込むことが大切である。